

令和 7～9 年度		工 事 設 計 書
工 事 名	配水本管第2工区外布設替工事	
工 事 場 所	鶴ヶ島市大字脚折、大字三ツ木、大字高倉地内	
工 期	契 約 日 ～ 令和9年8月27日	
設 計 金 額	金 円也	
工 事 概 要	<p>推進工事 鉄筋コンクリート管 φ 600 L= 100.5m DCIP PN形 φ 400 L= 103.8m DCIP GX形 φ 400 L= 632.3m DCIP GX形 φ 300 L= 0.7m DCIP GX形 φ 250 L= 32.4m DCIP GX形 φ 150 L= 8.9m (ドレーン)</p> <p>仕切弁(ソフトシール) φ 400 10基 仕切弁(ソフトシール) φ 250 2基 仕切弁(ソフトシール) φ 150 1基 (ドレーン)</p> <p>排泥弁(空気弁付消火栓) φ 75 6基 空気弁(急排型) φ 75 1基</p> <p>不断水割T字管 DCIP用 φ 450×φ 400 1箇所 不断水割T字管 DCIP用 φ 250×φ 250 1箇所</p> <p>試掘工事 一式</p> <p>舗装本復旧工事 9,451.9m²</p>	

工 事 年 度	令和 7～9 年度
工 事 名	配水本管第2工区外布設替工事
変 更 回 数	
諸 経 費 区 分	上水道 令和07年度
工 種 区 分	開削工事及び小口径推進工事等
単 価 適 用 年 月 日	令和08年01月01日付 公共
単 価 地 区	県南(飯能県土整備)
機 損 適 用 年 月 日	令和07年10月以降適用
歩 掛 適 用 年 月 日	令和07年10月 上水道／令和07年10月 公共
材 料 単 価 適 用 年 月	令和07年04月付 水道材料単価
備 考	<p>本工事は、社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）の対象工事であることから、建設工事標準仕様書第14条及び建設工事標準請負契約約款第37条の規定に基づき、令和8年度事業執行分の出来形部分について、出来高検査及び部分払いを行うものとし、その時期は令和9年2月中を予定する。</p> <p>【令和8年度事業執行】</p> <p>推進工事 鉄筋コンクリート管 φ 600 L= 100.5m DCIP PN形 φ 400 L= 103.8m DCIP GX形 φ 400 L= 632.3m DCIP GX形 φ 300 L= 0.7m DCIP GX形 φ 250 L= 32.4m DCIP GX形 φ 150 L= 8.9m（ドレーン） 仕切弁（ソフトシール） φ 400 10基 仕切弁（ソフトシール） φ 250 2基 仕切弁（ソフトシール） φ 150 1基（ドレーン） 排泥弁（空気弁付消火栓） φ 75 6基 空気弁（急排型） φ 75 1基 不断水割T字管 DCIP用 φ 450×φ 400 1箇所 不断水割T字管 DCIP用 φ 250×φ 250 1箇所 試掘工事 一式</p> <p>【令和9年度事業執行】</p> <p>舗装本復旧工事 9,451.9㎡</p>

配水本管第2工区外布設替工事

総括表					
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
工事費	1	式			
本工事費	1	式			
開削工事及び小口径推進工事等01	1	式			
合計					

本工事費内訳書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
開削工事及び小口径推進工事等01	1	式			
材料費	1	式			明 1 号
工事費	1	式			明 2 号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			
共通仮設費(積上げ)	1	式			
運搬費	1	式			
仮設材運搬 15.170t 製品L 12m 片道10km往復 軽量鋼矢板 400	1	式			代 1 号
仮設材運搬 0.156t 製品L 12m 片道10km往復 軽量鋼矢板 300	1	式			代 2 号
仮設材運搬 0.733t 製品L 12m 片道10km往復 軽量鋼矢板 250	1	式			代 3 号
仮設材運搬 3.418t 製品L 12m 片道10km往復 軽量鋼矢板 試掘工	1	式			代 4 号
仮設材運搬 39.360t 製品L 12m 片道10km往復 鋼矢板	1	式			代 5 号
仮設材運搬 7.764t 製品L 12m 片道10km往復 主部材	1	式			代 6 号
仮設材運搬 11.552t 製品L 12m 片道10km往復 覆工板	1	式			代 7 号

本工事費内訳書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
仮設材運搬 12.594t 製品L 12m 片道10km往復 受桁 桁受 舗装止	1	式			代 8 号
技術管理費	1	式			
通水試験 既設管と連絡して		日			代 9 号
ボーリング調査	1	式			代 10 号
水質観測井設置費	2	箇所			代 11 号
水質分析 生活環境項目 水素イオン濃度 (pH)	58	検体			
共通仮設費 (率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			

本工事費内訳書

[illegible]

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 2 号 明細書		工事費				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
工事費・令和7年度	1	式			明 4 号	
工事費・令和8年度	1	式			明 5 号	
工事費・令和9年度	1	式			明 6 号	
計						

配水本管第2工区外布設替工事

第 3 号 明細書			材料費・令和7年度			1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
推進工 600材料費	1	式			明 7 号		
DCIP GX形 400布設材料費	1	式			明 8 号		
DCIP PN形 400布設材料費	1	式			明 9 号		
DCIP GX形 300布設材料費	1	式			明 10 号		
DCIP GX形 250布設材料費	1	式			明 11 号		
DCIP GX形 150（ドレーン）布設材料費	1	式			明 12 号		
計							

配水本管第2工区外布設替工事

第 4 号 明細書			工事費・令和 7 年度			1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
推進工 600工事費	1	式			明 13 号		
DCIP PN形 400布設工事費	1	式			明 14 号		
DCIP GX形 400布設工事費	1	式			明 15 号		
DCIP GX形 300布設工事費	1	式			明 16 号		
DCIP GX形 250布設工事費	1	式			明 17 号		
DCIP GX形 150（ドレーン）布設工事費	1	式			明 18 号		
試掘工工事費	1	式			明 19 号		
交通誘導員・令和 7 年度	1	式			明 20 号		
計							

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 8 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 400布設材料費</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
直管類					
直管(DCIP)GX形第1種 400×6.000 内面粉体塗装	101	本			
異形管類					
二受T字管GX形 400×400 内面粉体塗装	2	個			
二受T字管GX形 400×300 内面粉体塗装	1	個			
短管1号GX形 形式2 7.5K用 400 内面粉体塗装	1	個			
曲管GX形 400×90° 内面粉体塗装	4	個			
曲管GX形 400×45° 内面粉体塗装	1	個			
曲管GX形 400×22 1/2° 内面粉体塗装	5	個			
曲管GX形 400×11 1/4° 内面粉体塗装	2	個			
曲管GX形 400×5 5/8° 内面粉体塗装	3	個			
両受曲管GX形 400×45° 内面粉体塗装	6	個			
両受曲管GX形 400×22 1/2° 内面粉体塗装	14	個			

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 8 号 明細書</div> <div>DC1P GX形 400布設材料費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
フソソ付T字管GX形 形式2 7.5K用 400×75 内面粉体塗装	6	個			
排水T字管GX形 400×150 内面粉体塗装	1	個			
両受短管GX形 400 内面粉体塗装	2	個			
継ぎ輪GX形 400 ロックリング、ロックリング ストップ (2組)含む 内面粉体塗装	3	個			
効帽GX形 400 本体のみ 内面粉体塗装	2	個			
フソソ短管形式2 7.5K用 75×400 内面粉体塗装	6	個			
GX形伸縮可撓管 400 U×S H=200	2	個			
継手・パッキン類					
接合セツトGX形異形管用・ソットシル用 400 ゴム輪、押輪、T頭B-N含む	93	個			
ライクGX形 400 内外面粉体塗装	26	組			
切管用挿しロリソ GX形 400 タビソねじ含む	70	組			
フソソブ ロック 400 8個1組	2	組			
GFガ スケット1号上水規格 GF形ガ スケット 400	1	枚			

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 8 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 400布設材料費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
GFガ スケット1号上水規格 GF形ガ スケット 75	12	枚			
フランジ用全面パッキン上水規格 RF形ガ スケット 400	1	枚			
フランジ用全面パッキン上水規格 RF形ガ スケット 75	6	枚			
ステンレスボルトナットSUS304 M22× 95 焼付防止処理 六角ボルトナット	24	組			
ステンレスボルトナットSUS304 M16× 75 焼付防止処理 六角ボルトナット	72	組			
弁栓筐類					
両受形ワットン弁 GX形FCD 400 内面粉体塗装、外面耐食塗装 浅埋用	9	基			
仕切弁筐トシ FAJD 座台込み	10	組			
空気弁付消火栓内外面粉体塗装 急速型単口 75	5	基			
空気弁内外面粉体塗装 急排型 75	1	基			
補修弁内外面粉体塗装 ボール型 キャップ 式 75 h=150	6	基			
円形鉄蓋4号 600	6	枚			
調整リング 4号 H= 50	6	個			

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 8 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 400布設材料費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
上部壁4号 H=200	6	個			
中部壁4号 H=300	6	個			
下部壁4号 H=300	6	個			
底板4号 H= 40	6	個			
不断水類					
不断水割T字管 (材料費) DCIP用フランジ型 450 × 400 バルブ付	1	組			
計					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 9 号 明細書</div> <div>DCIP PN形 400布設材料費</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
直管類					
直管(DCIP)PN形第1種 400×4.000 内面粉黛塗装	26	本			
異形管類					
受挿し短管PN形 400 PN-NS 内面粉黛塗装	2	個			
継手・パッキン類					
キャスターバンド PN形 400 ST	26	個			
計					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 11 号 明細書			DCIP GX形 250布設材料費			1 式 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準			
直管類								
直管(DCIP)GX形第1種 250×5.000 内面粉体塗装	6	本						
異形管類								
短管1号GX形 形式2 7.5K用 250 内面粉体塗装	1	個						
曲管GX形 250×90° 内面粉体塗装	1	個						
曲管GX形 250×45° 内面粉体塗装	4	個						
曲管GX形 250×22 1/2° 内面粉体塗装	1	個						
両受曲管GX形 250×45° 内面粉体塗装	2	個						
継ぎ輪GX形 250 ロッキング・ロッキング ストップ (2組)含む 内面粉体塗装	1	個						
継手・パッキン類								
接合セツトGX形異形管用・ソトシル用 250 ゴム輪、押輪、T頭B-N含む	6	個						
G-LinkGX形 250 ゴム輪、T頭B-N含む	9	個						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 11 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 250布設材料費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
ラ付GX形 250 内外面粉体塗装	3	組			
フランジ用全面パッキン上水規格 RF形ガasket 250	1	枚			
GFガasket1号上水規格 GF形ガasket 250	1	枚			
ステンレスボルトナットSUS304 M20×85 焼付防止処理 六角ボルトナット	16	組			
フランジブロック 250 6個1組	2	組			
弁柱筐類					
受挿形ワットン弁 GX形FCD 250 内面粉体塗装、外面耐食塗装 浅埋用	1	基			
仕切弁筐トミ FAGD長島 SBB-41LU-EP 日の出 CVONS-17G-39LU 座台込み	2	組			
不斷水類					
不斷水割T字管 (材料費) DCIP用フランジ型 250×250 バルブ付	1	組			
計					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 12 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 150 (ドレーン) 布設材料費</div> </div>						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
直管類						
直管(DCIP)GX形第1種 150×5.000 内面粉体塗装	2	本				
異形管類						
曲管GX形 150×90° 内面粉体塗装	2	個				
曲管GX形 150×22 1/2° 内面粉体塗装	1	個				
うず巻式ワンジ付T字管GX形 形式2 7.5K用 150×75 内面粉体塗装	1	個				
カ帽GX形 150 本体のみ 内面粉体塗装	1	個				
ワンジ短管形式2 7.5K用 75×400 内面粉体塗装	1	個				
継手・パッキン類						
接合セツトGX形異形管用・ソットシル用 150 ゴム輪、押輪、T頭B-N含む	3	個				
G-LinkGX形 150 ゴム輪、T頭B-N含む	5	個				
ライクGX形 150 内外面粉体塗装	2	組				

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 12 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 150 (ドレーン) 布設材料費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
フランジ用全面パッキン上水規格 RF形ガasket 75	1	枚			
GFガasket1号上水規格 GF形ガasket 75	2	枚			
弁栓筐類					
両受形ワットル弁 GX形FCD 150 内面粉体塗装、外面耐食塗装 浅埋用	1	基			
仕切弁筐トミ FAKD長島 SBB-41HU-EP 日の出 CVONS-17G-55LU 座台込み	1	組			
空気弁付消火栓内外面粉体塗装 急速型単口 75	1	基			
補修弁内外面粉体塗装 ホール型 キャップ 式 75 h=150	1	基			
円形鉄蓋4号 600	1	枚			
調整リカ 4号 H= 50	1	個			
上部壁4号 H=200	1	個			
中部壁4号 H=300	1	個			
下部壁4号 H=300	1	個			
底板4号 H= 40	1	個			

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 13 号 明細書						1 式 当り
推進工 600工事費						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
立坑築造工						
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	115.4	m			P 1 号	
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.4	m3				
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	0.2	台				
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ 加-ラ 山積0.28m3	94.8	m2			代 12 号	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.5km DID区間無し	16.8	m3			代 13 号	
廃材持込料 As廃材	39.5	t				
バックホウ掘削積込 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)	203.1	m3			代 14 号	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 再生砂 加-ラ型 山積0.28m3	139.6	m3			代 15 号	
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離0.5km DID区間無し	203.1	m3			代 16 号	
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離9km DID区間無し	203.1	m3			代 17 号	
建設発生土受入費(粒状) (第3種建設発生土) 地山	203.1	m3				
路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚25cm(3回転圧) 再生切込砕石40~0mm	36	m2			代 18 号	
路盤工(施工幅1.8m以上) 下層路盤 全仕上り厚38cm(4回転圧) 再生切込砕石40~0mm	58.8	m2			代 19 号	

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 13 号 明細書</div> <div>推進工 600工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
路盤工 (施工幅1.8m以上) 下層路盤 全仕上り厚38cm (4回転圧) 再生粒調砕石40~0mm	94.8	m2			代 20 号
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度7スコン(13) 50 < t 70mm	94.8	m2			代 21 号
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	5.1	m2			P 2 号
コンクリート 人力打設 小型構造物 18-8-25(20)高60%	1.2	m3			P 3 号
仮設工 発進立坑					
鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 鋼矢板 型 圧入長8.5m	52	枚			代 22 号
鋼矢板引抜き 陸上施工 鋼矢板 型 引抜き長8.5m	52	枚			代 23 号
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 陸上施工 鋼矢板 型 圧入(Nmax 25)	2	回			代 24 号
切梁・腹起し設置・撤去 火打ブロック無	5.344	t			代 25 号
横矢板設置・撤去	13.1	m2			代 26 号
覆工板・覆工板受桁設置・撤去 覆工板設置面積700m2以下	35	m2			代 27 号
H鋼山留材質料H350 2.796t 火打ブロック無 1回使用	1	式			代 28 号
H鋼山留材質料H300 1.336t 火打ブロック無 1回使用	1	式			代 29 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 13 号 明細書</div> <div>推進工 600工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
溝形鋼（大形） S S 4 0 0 8×200×90	0.75	t			
基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下 再生クラッシュ40～0	29.9	m2			P 4 号
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 55%	3.8	m3			P 5 号
覆工板質料 鋼製・滑り止め（補強型） 1回使用	35	m2			代 30 号
山留材質料 腹起しH350 火打ちH250	1	式			代 31 号
鋼矢板質料 鋼矢板 型 L=7.50m	1	式			代 32 号
仮設工 到達立坑					
鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 鋼矢板 型 圧入長6m	38	枚			代 33 号
鋼矢板引抜き 陸上施工 鋼矢板 型 引抜長6m	38	枚			代 34 号
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 陸上施工 鋼矢板 型 圧入(Nmax 25)	2	回			代 24 号
切梁・腹起し設置・撤去 火打ブ 07無	2.42	t			代 25 号
横矢板設置・撤去	9.92	m2			代 35 号
覆工板・覆工板受桁設置・撤去 覆工板設置面積700m2以下	20	m2			代 27 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 13 号 明細書</div> <div>推進工 600工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
H鋼山留材質料H350 1.692t 火打ブロック無 1回使用	1	式			代 36 号
H鋼山留材質料H300 0.964t 火打ブロック無 1回使用	1	式			代 37 号
溝形鋼 (大形) S S 4 0 0 8×200×90	0.568	t			
基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下 再生クラッシャー40～0	15.6	m2			P 4 号
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 55%	2.1	m3			P 5 号
覆工板質料 鋼製・滑り止め (補強型) 1回使用	20	m2			代 30 号
山留材質料 腹起しH300	1	式			代 38 号
鋼矢板質料 鋼矢板 型 L=7.00m	1	式			代 39 号
地盤改良工					
二重管ストレーナ工法 複相方式 2セット	5	本			代 40 号
削孔消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式 1t質土	0.2	m			代 41 号
削孔消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式 粘性土	3.9	m			代 42 号
注入消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式	3.511	kl			代 43 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 13 号 明細書</div> <div>推進工 600工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
二重管ストレーナ工法 複相方式 2セット	5	本			代 40 号
削孔消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式 4質土	0.2	m			代 41 号
削孔消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式 粘性土	3.9	m			代 42 号
注入消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式	3.511	kl			代 43 号
注入設備据付・解体 二重管ストレーナ工法 2セット	1	現場			代 44 号
注入設備移設 二重管ストレーナ工法 2セット	1	回			代 45 号
排水汚泥土処理		日			代 46 号
推進工 600					
小口径泥水推進工 推進長100.5m アンクルモール工法 呼び径600mm A.普通土	1	式			代 47 号
仮設備工 アンクルモール工法 呼び径600mm、A.普通土	1	式			代 48 号
送排泥設備工 アンクルモール工法 呼び径600mm、A.普通土	1	式			代 49 号
泥水処理設備 アンクルモール工法 呼び径600mm、A.普通土	1	式			代 50 号
注入設備工 アンクルモール工法 呼び径600mm	1	式			代 51 号

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 14 号 明細書					
DCIP PN形 400布設工事費					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
DCIP PN形 400 さや管内挿入工					
既設管内清掃工(機械施工) 内径400～600mm	101.5	m			代 53 号
テレビカメラ調査工 昼間作業	103.8	m			代 54 号
管据付費 ダクタイル鋳鉄管(既設管内配管用) 新設呼び径300～400mm	103.8	m			代 55 号
管接合費(PN形) ダクタイル鋳鉄管(既設管内配管用) 新設呼び径400mm	27	箇所			代 56 号
管挿入工	103.8	m			代 57 号
充填工 エアミルク	15.5	m ³			代 58 号
挿入設備設置・撤去 新設 400	1	箇所			代 59 号
計					

配水本管第2工区外布設替工事

第 15 号 明細書			DCIP GX形 400布設工事費			1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土工事						
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cmを超え30cm以下	263.4	m			P 6 号	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	985.1	m			P 1 号	
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	2.6	台				
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	4.7	m3				
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ 加-ラ 山積0.28m3	492.1	m2			代 12 号	
舗装版破碎 アスファルト舗装版 厚15cmを超え35cm以下 障害等無し 積込作業有	131.7	m2			P 7 号	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.5km DID区間無し	100.1	m3			代 13 号	
廃材持込料 As廃材	235.1	t				
バックホウ掘削積込 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)	1,034.5	m3			代 14 号	
掘削 現場制約有 土砂	5.6	m3			P 8 号	
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離0.5km DID区間無し	880.7	m3			代 16 号	
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離9km DID区間無し	880.7	m3			代 60 号	
建設発生土受入費(粒状) (第3種建設発生土) 地山	880.7	m3				

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 15 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 400布設工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 粒状改良土(プラント渡し) 加-ラ型 山積0.28m3	348.9	m3			代 61 号
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 再生砂 加-ラ型 山積0.28m3	89.5	m3			代 62 号
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 発生土 加-ラ型 山積0.28m3	159.5	m3			代 63 号
路盤工(下層路盤) RC-40 t=15cm 2層 施工幅<1.8m	93.8	m2			代 64 号
路盤工(下層路盤) RC-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	398.2	m2			代 65 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=37cm 4層 施工幅<1.8m	93.8	m2			代 66 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	398.2	m2			代 67 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=47cm 5層 施工幅<1.8m	131.7	m2			代 68 号
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度アスコン(13) t 50mm	225.5	m2			代 69 号
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度アスコン(13) 50 < t 70mm	398.2	m2			代 70 号
区画線設置 ベイト式溶剤型 実線 15cm 常温 白 昼間 時間制約無	108.4	m			代 71 号
軽量鋼矢板土留 H2.0m 1段梁 バックホウ建込クレーン引抜	508.2	m			代 72 号
軽量鋼矢板土留 H2.5m 2段梁 バックホウ建込クレーン引抜	42.9	m			代 73 号
軽量鋼矢板土留 H3.0m 2段梁 バックホウ建込クレーン引抜	56.5	m			代 74 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 15 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 400布設工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
軽量鋼矢板土留め H3.8m 2段梁 バックホウ建込クレーン引抜	11.1	m			代 75 号
軽量鋼矢板土留 不断水 H2.5m 2段梁 バックホウ建込クレーン引抜	3.9	m			代 76 号
布設工事費					
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径400mm トラック使用	623.6	m			代 77 号
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径400mm U×S トラック使用	2	基			代 78 号
G X 形継手接合 直管 呼び径400mm	101	口			代 79 号
G X 形継手接合 異形管 呼び径400mm	93	口			代 80 号
メカニカル継手 呼び径400mm 割増有り EIL外充填工無	2	口			代 81 号
メカニカル継手 呼び径400mm 割増有り EIL外充填工無	6	口			代 82 号
フランジ継手 呼び径400mm 鋳鉄管:JWWA 7.5K	2	口			代 83 号
フランジ継手 呼び径75(80)mm 鋳鉄管:JWWA 7.5K	12	口			代 84 号
鋳鉄管切断・溝切り加工 (N S 形・G X 形/専用工具使用) 切断・溝切り2工程	51	口			代 85 号
溝切り加工 (N S 形・G X 形/専用工具使用)	19	口			代 86 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 15 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 400布設工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
鑄鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径400mm	2	口			代 87 号
G X形継手挿口加工 呼び径400mm タビソねじ式	70	口			代 88 号
鑄鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径400mm トラックレン使用	10	基			代 89 号
ねじ式弁筐設置 A形1号 受枠30以上60kg未満 蓋30kg未満 底板を使用する	10	箇所			代 90 号
消火栓設置 機械施工 地下式 単口	5	箇所			代 91 号
空気弁設置(機械施工) 呼び径75mm	1	基			代 92 号
鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	6	個			代 93 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リグ 内寸600 高50	6	個			代 94 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	6	個			代 95 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号中部壁 内寸600 高300	6	個			代 96 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	6	個			代 97 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底板 内寸600 高40	6	個			代 98 号
基礎栗石工	6	箇所			代 99 号
不断水割T字管(工事費) DCIP用フランジ型 450× 400 バルブ付	1	箇所			

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 16 号 明細書			DCIP GX形 300布設工事費			1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土工事						
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1.4	m			P 1 号	
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	0.01	台				
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.01	m3				
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ 加-ラ 山積0.28m3	0.6	m2			代 12 号	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.5km DID区間無し	0.1	m3			代 13 号	
廃材持込料 As廃材	0.2	t				
バックホウ掘削積込 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)	0.9	m3			代 14 号	
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離0.5km DID区間無し	0.9	m3			代 16 号	
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離9km DID区間無し	0.9	m3			代 60 号	
建設発生土受入費(粒状) (第3種建設発生土) 地山	0.9	m3				
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 粒状改良土(プラント渡し) 加-ラ型 山積0.28m3	0.4	m3			代 61 号	
路盤工(下層路盤) RC-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	0.6	m2			代 65 号	
路盤工(上層路盤) RM-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	0.6	m2			代 67 号	

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 16 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 300布設工事費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度アスコン(13) 50 < t 70mm	0.6	m2			代 70 号
軽量鋼矢板土留 H2.0m 1段梁 バックホウ建込クレーン引抜	0.7	m			代 104 号
布設工事費					
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径300mm クレーン付トラック使用	0.7	m			代 105 号
G X 形継手接合 異形管 呼び径300mm	1	口			代 106 号
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径300mm 管長6m 固定用ゴムバンド	0.7	m			代 107 号
埋設管表示テープ 30mm × 20m 上水道 西暦年(白文字)	1	m			
管明示テープ 350以下 300 × 6000 鋳鉄管布設工	0.7	m			代 108 号
管明示シート工 150mm × 50m 埋設シート青色2倍折込	0.7	m			代 103 号
計					

配水本管第2工区外布設替工事

第 17 号 明細書			DCIP GX形 250布設工事費		1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土工事					
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	31.2	m			P 1 号
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	0.1	台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.1	m3			
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ 加-ラ 山積0.28m3	7.8	m2			代 12 号
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.5km DID区間無し	1.4	m3			代 13 号
廃材持込料 As廃材	3.3	t			
バックホウ掘削積込 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)	26.6	m3			代 14 号
掘削 現場制約有 土砂	2.5	m3			P 8 号
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離0.5km DID区間無し	23.8	m3			代 16 号
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離9km DID区間無し	23.8	m3			代 60 号
建設発生土受入費(粒状) (第3種建設発生土) 地山	23.8	m3			
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 粒状改良土(プラント渡し) 加-ラ型 山積0.28m3	11.3	m3			代 61 号
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 再生砂 加-ラ型 山積0.28m3	3.8	m3			代 62 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 17 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 250布設工事費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 発生土 加-ラ型 山積0.28m3	5.3	m3			代 63 号
路盤工(下層路盤) RC-40 t=15cm 2層 施工幅<1.8m	10.6	m2			代 64 号
路盤工(下層路盤) RC-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	0.8	m2			代 65 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=37cm 4層 施工幅<1.8m	10.6	m2			代 66 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	0.8	m2			代 67 号
路盤工(上層路盤) RC-40 t=16cm 2層 施工幅<1.8m	12.8	m2			代 109 号
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度アスコン(13) t 50mm	10.6	m2			代 69 号
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度アスコン(13) 50 < t 70mm	0.8	m2			代 70 号
アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚0.03mm 再生細粒度アスコン(13) t 50mm	12.8	m2			代 110 号
軽量鋼矢板土留 H2.0m 1段梁 バックホウ建込クレーン引抜	2	m			代 111 号
軽量鋼矢板土留 不断水 H2.0m 1段梁 バックホウ建込クレーン引抜	1.5	m			代 112 号
歩車道境界ブロック 再利用設置 養生工有 A種(150/170×200×600) 18-8-25(20)高60%	1.8	m			P 9 号
U型側溝再利用撤去・据付け L=1000mm使用 昼間 時間制約無	1	m			代 113 号
歩車道境界ブロック 再利用設置 養生工無 A種(150/170×200×600) 18-8-25(20)高60%	1	m			P 10 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 17 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 250布設工事費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 昼間 時間制約無	0.1	m3			代 114 号
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 21-8-25(20) 55%	0.1	m3			P 11 号
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1.4	m2			P 2 号
バックホウ掘削積込 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)	0.4	m3			代 14 号
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 発生土 加-ラ型 山積0.28m3	0.4	m3			代 63 号
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.5km DID区間無し	0.1	m3			代 13 号
廃材持込料 Co廃材[無筋]	0.3	t			
布設工事費					
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径250mm クレーン付トラック使用	31	m			代 115 号
G X 形継手接合 直管 呼び径250mm	6	口			代 116 号
G X 形継手接合 異形管 呼び径250mm	6	口			代 117 号
G X 形継手接合 G-Linkを用いた異形管 呼び径250mm	9	口			代 118 号
フランジ継手 呼び径250mm 耐震型補強金具設置あり 鋳鉄管:JWWA 7.5K	2	口			代 119 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 17 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 250布設工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径250mm	7	口			代 120 号
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径250mm クレーン付トラック使用	2	基			代 121 号
ねじ式弁筐設置 A形3号 受枠30以上60kg未満 蓋30kg未満 底板を使用する	2	箇所			代 122 号
不断水割T字管(工事費) DCIP用フランジ型 250× 250 パルプ付	1	箇所			
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径250mm 管長5m 固定用ゴムバンド	32.4	m			代 123 号
埋設管表示テープ 30mm × 20m 上水道 西暦年(白文字)	41.2	m			
管明示テープ 350以下 250× 5000 鋳鉄管布設工	32.4	m			代 124 号
管明示シート工 150mm× 50m 埋設シート青色2倍折込	31.6	m			代 103 号
計					

配水本管第2工区外布設替工事

第 18 号 明細書			DCIP GX形 150 (ドレーン) 布設工事費			1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土工事						
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	10.8	m			P 1 号	
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	0.02	台				
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.04	m3				
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ ｸｰﾗ 山積0.28m3	3.2	m2			代 12 号	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.5km DID区間無し	0.5	m3			代 13 号	
廃材持込料 As廃材	1.2	t				
バックホウ掘削積込 ｸｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)	4.3	m3			代 14 号	
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離0.5km DID区間無し	4.3	m3			代 16 号	
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離9km DID区間無し	4.3	m3			代 60 号	
建設発生土受入費(粒状) (第3種建設発生土) 地山	4.3	m3				
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 粒状改良土(ﾌﾗﾝﾄﾞ渡し) ｸｰﾗ型 山積0.28m3	2	m3			代 61 号	
路盤工(下層路盤) RC-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	3.2	m2			代 65 号	
路盤工(上層路盤) RM-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	3.2	m2			代 67 号	

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 18 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 150 (ドレーン) 布設工事費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度アスコン(13) 50 < t 70mm	3.2	m2			代 70 号
布設工事費					
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径150mm クレーン付トラック使用	8.7	m			代 125 号
G X 形継手接合 直管 呼び径150mm	2	口			代 126 号
G X 形継手接合 異形管 呼び径150mm	3	口			代 127 号
G X 形継手接合 G-Linkを用いた異形管 呼び径150mm	5	口			代 128 号
フランジ継手 呼び径75(80)mm 鋳鉄管:JWWA 7.5K	2	口			代 84 号
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径150mm	4	口			代 129 号
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径150mm クレーン付トラック使用	1	基			代 130 号
ねじ式弁筐設置 A形1号 受枠30以上60kg未満 蓋30kg未満 底板を使用する	1	箇所			代 90 号
消火栓設置 機械施工 地下式 単口	1	箇所			代 91 号
鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	1	個			代 93 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リグ 内寸600 高50	1	個			代 94 号

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 18 号 明細書</div> <div>DCIP GX形 150 (ドレーン) 布設工事費</div> </div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	1	個			代 95 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号中部壁 内寸600 高300	1	個			代 96 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	1	個			代 97 号
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底版 内寸600 高40	1	個			代 98 号
基礎栗石工	1	箇所			代 99 号
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径150mm 管長5m 固定用ゴムバンド	8.9	m			代 131 号
埋設管表示テープ 30mm × 20m 上水道 西暦年(白文字)	7.2	m			
管明示テープ 350以下 150 × 5000 鋳鉄管布設工	8.9	m			代 132 号
管明示シート工 150mm × 50m 埋設シート青色2倍折込	6.9	m			代 103 号
計					

配水本管第2工区外布設替工事

第 19 号 明細書			試掘工工事費			1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土工事							
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cmを超え30cm以下	18	m			P 6 号		
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	90	m			P 1 号		
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	0.2	台					
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.4	m3					
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ 加圧 山積0.28m3	2	m2			代 133 号		
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ 加圧 山積0.28m3	28	m2			代 12 号		
舗装版破砕 アスファルト舗装版 厚15cmを超え35cm以下 障害等無し 積込作業有	6	m2			P 7 号		
アスファルト塊・コンクリート塊（無筋）運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.5km DID区間無し	5.5	m3			代 13 号		
廃材持込料 As廃材	12.9	t					
バックホウ掘削積込 加圧型 山積0.28m3(平積0.2)	40.3	m3			代 14 号		
掘削 現場制約有 土砂	10.8	m3			P 8 号		
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離0.5km DID区間無し	40	m3			代 16 号		
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離9km DID区間無し	40	m3			代 60 号		

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 19 号 明細書</div> <div>試掘工工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
建設発生土受入費(粒状) (第3種建設発生土) 地山	40	m3			
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 再生砂 加-ラ型 山積0.28m3	19.3	m3			代 62 号
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 発生土 加-ラ型 山積0.28m3	11.1	m3			代 63 号
路盤工(下層路盤) RC-40 t=15cm 2層 施工幅<1.8m	4	m2			代 64 号
路盤工(下層路盤) RC-40 t=20cm 2層 施工幅<1.8m	2	m2			代 134 号
路盤工(下層路盤) RC-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	24	m2			代 65 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=20cm 2層 施工幅<1.8m	2	m2			代 135 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=37cm 4層 施工幅<1.8m	4	m2			代 66 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=38cm 4層 施工幅<1.8m	24	m2			代 67 号
路盤工(上層路盤) RM-40 t=47cm 5層 施工幅<1.8m	6	m2			代 68 号
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度アスコン(13) t 50mm	12	m2			代 69 号
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度アスコン(13) 50 < t 70mm	24	m2			代 70 号
軽量鋼矢板土留 H2.0m 1段梁 バックホウ建込クレーン引抜	16	m			代 136 号
軽量鋼矢板土留 H2.5m 2段梁 バックホウ建込クレーン引抜	4	m			代 137 号

[illegible]

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 21 号 明細書			舗装本復旧工事費			1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
準備工							
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cmを超え30cm以下	130.6	m			P 6 号		
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	474.7	m			P 1 号		
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	1	台					
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	1.8	m3					
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ 加圧 山積0.28m3	780.5	m2			代 133 号		
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ 加圧 山積0.28m3	2,721	m2			代 12 号		
舗装版破砕 アスファルト舗装版 厚15cmを超え35cm以下 障害等無し 積込作業有	434.6	m2			P 7 号		
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.5km DID区間無し	418	m3			代 13 号		
廃材持込料 As廃材	982.3	t					
バックホウ掘削積込 加圧型 山積0.28m3(平積0.2)	73.5	m3			代 14 号		
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離0.5km DID区間無し	73.5	m3			代 16 号		
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離9km DID区間無し	73.5	m3			代 60 号		
建設発生土受入費(粒状) (第3種建設発生土) 地山	73.5	m3					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 21 号 明細書</div> <div>舗装本復旧工事費</div> <div>(続 き)</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
不陸整正	3,251.7	m2			P 12 号
舗設工					
基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生粗粒度アス(20) 平均幅員3.0m超	2,271.5	m2			P 13 号
基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚70mm 再生粗粒度アス(20) 平均幅員3.0m超	884.1	m2			P 14 号
基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生粗粒度アス(20) 平均幅員3.0m超	2,271.5	m2			P 15 号
基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アス(13) 平均幅員3.0m超	869.2	m2			P 16 号
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アス(13) 平均幅員3.0m超	3,155.6	m2			P 17 号
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-501 施工規模100m2未満 時間制約無 夜間作業無	17.5	m2			代 141 号
付帯工					
インターロッキングブロック設置 直線・厚さ6cm 標準品使用 施工規模100m2未満	96.1	m2			代 142 号
計					

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 23 号 明細書

舗装本復旧工事費・令和9年度

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線工					
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	667.1	m			代 143 号
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 黄 鉛・加ムリ- 昼間 時間制約無	381.6	m			代 144 号
区画線設置 溶融式手動 実線 45cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	223.7	m			代 145 号
区画線設置 溶融式手動 セ'プ'ラ 45cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	48.8	m			代 146 号
区画線設置 溶融式手動 矢印・記号・文字15cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	83.1	m			代 147 号
計					

配水本管第2工区外布設替工事

第 24 号 明細書

交通誘導員・令和9年度

1 式 当り

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

[illegible]

第 10 号 代価表			ボーリング調査			1 式 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準			
土質ボーリング（オールコアボーリング） 66mm粘性土・シルト	15	m						
標準貫入試験 粘性土・シルト	4	回						
標準貫入試験 砂・砂質土	11	回						
現場透水試験 オガー法	1	回						
人肩運搬 50m以下	1	t						
平坦地足場 高さ0.3m以下	1	箇所						
土粒子の密度試験 1試料につき3個 JIS A-1202	1	試料						
土の粒度試験 砂 砂質土 試料4kg以上1試料1個 JIS A-1204(準)	1	試料						
土の細粒分含有率試験 資料2kg以上	1	試料						
土の透水試験 砂質土 1試料(定水位法) JIS A-1218	1	試料						
土の一軸圧縮試験 粘性土 1試料につき2供試体 JIS A-1216	1	試料						
諸 雑 費 （丸め）	1	式						
計								
単位当たり								

配水本管第2工区外布設替工事

第 11 号 代価表						水質観測井設置費
						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土質ボーリング (ノンコアボーリング) 66mm 粘性土・シルト	3.9	m				
土質ボーリング (ノンコアボーリング) 66mm 礫混じり土砂	1.2	m				
観測井戸設置費	5.1	m			代 150 号	
平坦地足場 高さ0.3m以下	1	箇所				
調査孔閉塞	1	箇所				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 15 号 代価表</div> <div> 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 再生砂 (加-ラ型 山積0.28m3 ,) </div> <div>100 m3 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
埋戻し+締固め		人			
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2) 排対型:2次基準		時間			
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日			
砂 再生	1.33	m3			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 21 号 代価表</div> <div> アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度アスコン(13) (50 < t 70mm ,) </div> <div>100 m2 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)	17.602	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		l			
振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイト式0.5～0.6t		日			
振動コンパクタ運転(前進型) 40～60kg		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 労務、損料、運転経費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 22 号 代価表</div> <div>鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 鋼矢板 型 圧入長8.5m</div> <div>10 枚 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 エンジン式エイト800kN 排対型:2014年規制		日			
ラフテレーンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型25t吊 排対型:3次基準		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 労務費、機械損料及び		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 23 号 代価表</div> <div>鋼矢板引き 陸上施工 鋼矢板 型 引拔長8.5m</div> <div>10 枚 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引拔機運転 エンジン式エイト800kN 排対型:2014年規制		日			
ラフテレーンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型25t吊 排対型:3次基準		日			
諸 雑 費 (率+丸め) 労務費、機械損料及び		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 24 号 代価表</div> <div>油圧式杭圧入引抜機据付・解体 陸上施工 鋼矢板 型 (圧入(Nmax 25) ,)</div> <div>1 回 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 エンジン式エイト800kN 排対型:2014年規制		日			
ラフテレーンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型25t吊 排対型:3次基準		日			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 25 号 代価表</div> <div> 切梁・腹起し設置・撤去 (火打ブロック無 ,) </div> </div>						10 t 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役 設置		人				
とび工 設置		人				
溶接工 設置		人				
普通作業員 設置		人				
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊 設置		日				
諸 雑 費 (率 + 丸め) 設置労務費の%		%				
土木一般世話役 撤去		人				
とび工 撤去		人				
溶接工 撤去		人				
普通作業員 撤去		人				
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊 撤去		日				
諸 雑 費 (率 + 丸め) 撤去労務費の%		%				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 26 号 代価表</div> <div>横矢板設置・撤去</div> </div>					
10 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役 設置		人			
普通作業員 設置		人			
雑矢板 2.0m × 3 ~ 4.5cm × 12cm	0.24	m3			
土木一般世話役 撤去		人			
普通作業員 撤去		人			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 27 号 代価表</div> <div>覆工板・覆工板受桁設置・撤去 覆工板設置面積700m2以下</div> <div>100 m2 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役 設置		人			
とび工 設置		人			
溶接工 設置		人			
普通作業員 設置		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊 設置		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 設置労務費の%		%			
土木一般世話役 撤去		人			
とび工 撤去		人			
溶接工 撤去		人			
普通作業員 撤去		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊 撤去		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 撤去労務費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 28 号 代価表						H鋼山留材質料H350 2.796t 火打ブロック無 1回使用
						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
H形鋼（山留主部材）250～400型 90日以内（80～200kg/m） 切梁・腹起し用	2.796	t			代 157 号	
整備費（鋼製山留材） 350型	2.796	t				
鋼製山留材（賃貸） 部品（H-250～400） 90日以内	0.615	t			代 158 号	
整備費（鋼製山留材） 部品	0.615	t				
鋼製山留材（賃貸） 部品（H-250～400） 不足弁償金（中古）	0.112	t				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 29 号 代価表</div> <div>H鋼山留材質料H300 1.336t 火打ブロック無 1回使用</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
H形鋼（山留主部材）250～400型 90日以内（80～200kg/m） 切梁・腹起し用	1.336	t			代 157 号
整備費（鋼製山留材） 300型	1.336	t			
鋼製山留材（賃貸） 部品（H-250～400） 90日以内	0.294	t			代 158 号
整備費（鋼製山留材） 部品	0.294	t			
鋼製山留材（賃貸） 部品（H-250～400） 不足弁償金（中古）	0.053	t			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 33 号 代価表</div> <div>鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 鋼矢板 型 圧入長6m</div> <div>10 枚 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 エンジン式エット800kN 排対型:2014年規制		日			
ラフテレーンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型25t吊 排対型:3次基準		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 労務費、機械損料及び		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 34 号 代価表</div> <div>鋼矢板引き 陸上施工 鋼矢板 型 引拔長6m</div> <div>10 枚 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引拔機運転 エンジン式エット800kN 排対型:2014年規制		日			
ラフテレーンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型25t吊 排対型:3次基準		日			
諸 雑 費 (率+丸め) 労務費、機械損料及び		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 35 号 代価表</div> <div>横矢板設置・撤去</div> <div>10 m2 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役 設置		人			
普通作業員 設置		人			
雑矢板 2.0m × 3 ~ 4.5cm × 12cm	2.4	m3			
土木一般世話役 撤去		人			
普通作業員 撤去		人			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 36 号 代価表</div> <div>H鋼山留材質料H350 1.692t 火打ブロック無 1回使用</div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
H形鋼（山留主部材）250～400型 90日以内（80～200kg/m） 切梁・腹起し用	1.692	t			代 157 号
整備費（鋼製山留材） 350型	1.692	t			
鋼製山留材（賃貸） 部品（H-250～400） 90日以内	0.372	t			代 158 号
整備費（鋼製山留材） 部品	0.372	t			
鋼製山留材（賃貸） 部品（H-250～400） 不足弁償金（中古）	0.068	t			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 37 号 代価表						H鋼山留材質料H300 0.964t 火打ブロック無 1回使用
						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
H形鋼（山留主部材）250～400型 90日以内（80～200kg/m） 切梁・腹起し用	0.964	t			代 157 号	
整備費（鋼製山留材） 300型	0.964	t				
鋼製山留材（賃貸） 部品（H-250～400） 90日以内	0.212	t			代 158 号	
整備費（鋼製山留材） 部品	0.212	t				
鋼製山留材（賃貸） 部品（H-250～400） 不足弁償金（中古）	0.039	t				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 40 号 代価表						1 本 当り
二重管ストレーナ工法 複相方式 2セット						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
注入材 地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	702	l				
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級		日				
薬液注入ポンプ 5～20 l/min×2(9.8MPa)		日				
削孔消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式 14質土	0.2	m			代 41 号	
削孔消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式 粘性土	3.9	m			代 42 号	
注入消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式	0.702	kl			代 43 号	
諸 雑 費 (率 + 丸め) 労務、損料、運転経費(水		%				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 43 号 代価表</div> <div>注入消耗材料費(二重管ストレーナ工法) 複相方式</div> </div>						1 k1 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
複相用グラウトモニタ 40.5mm 二重管ストレーナ工法	0.02	個				
複相用注入用水 - ス類 12mm 4.9MPa L=50m×3 二重管ストレーナ工法	0.005	組				
複相用サクシヨンホ - ス 38mm L=3m×3 二重管ストレーナ工法	0.003	組				
その他雑品 注入材料の%		%				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 44 号 代価表</div> <div>注入設備据付・解体 二重管ストレーナ工法 2セット</div> </div>					
1 現場 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
クレーン装置付トラック運転 ベ-ストラック4~4.5t積 2.9t吊		時間			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 45 号 代価表</div> <div>注入設備移設 二重管スルー工法 2セット</div> <div>1 回 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
クレーン装置付トラック運転 ベ-ストラック4~4.5t積 2.9t吊		時間			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 46 号 代価表					
排水汚泥土処理					
1 日 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
普通作業員		人			
工事中水中モータポンプ普通型(潜水ポンプ) 口径 50mm 全揚程20m 2.2kW		日			
汚水中和装置[炭酸ガス式] 処理量6m3/ h 級		時間			
水槽(一般工事中) 鋼板製簡易水槽5m3		供用日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 労務費及び機械損料の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 47 号 代価表</div> <div> 小口径泥水推進工 推進長100.5m アンクルモール工法 (呼び径600mm A.普通土 ,) </div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
推進工 呼び径600mm	100.5	m			代 165 号
機械器具損料 アンクルモール工法 呼び径600mm標準管	1	式			代 166 号
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 48 号 代価表</div> <div> 仮設備工 アンクルモール工法 (呼び径600mm、A.普通土、) </div> <div>1 式 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
支圧壁工	1	箇所			代 167 号
坑口工	2	箇所			代 168 号
鏡切り 呼び径600mm 鋼矢板 型	2	箇所			代 169 号
推進設備等設置撤去 呼び径600mm	1	式			代 170 号
到達受台	1	箇所			代 171 号
掘進機ビット補修工 呼び径600mm A.普通土	100.5	m			代 172 号
坑外コンクリート塊搬出工 2.54m ³ /箇所 1箇所	2.54	m ³			代 173 号
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 49 号 代価表</div> <div> 送排泥設備工 アンクルモール工法 (呼び径600mm、A.普通土、) </div> </div>						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
送排泥管設置撤去工 アンクルモール工法 呼び径600mm標準管 100.5m	1	式			代 174 号	
送泥ポンプ据付撤去工 口径80mm	1	基			代 175 号	
排泥ポンプ据付撤去工 口径80mm	1	基			代 176 号	
計測機器類設置撤去工	1	箇所			代 177 号	
ポンプ及び計測機器類機械器具損料等 アンクルモール工法 呼び径600mm標準管	1	式			代 178 号	
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 51 号 代価表</div> <div> 注入設備工 アンクルモール工法 (呼び径600mm ,) </div> </div>						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人				
溶接工		人				
特殊作業員		人				
電工		人				
普通作業員		人				
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 53 号 代価表</div> <div>既設管内清掃工(機械施工) 内径400～600mm</div> <div>50 m 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
特殊作業員		人			
ウインチ運転		人			
モータウインチ 単胴 1.5 t × 40m/min 16 × 200m 牽引用		日			
モータウインチ 単胴 1.0 t × 40m/min 14 × 150m 戻し牽引用		日			
発動発電機運転(賃料) ディーゼル 20kVA		日			
発動発電機運転(賃料) ディーゼル 10kVA		日			
クレーン装置付トラック運転 ベーストラック4～4.5t積 2.9t吊		時間			
諸 雑 費 (率 + 丸 め)					
労務費の%		%			
小 計					
清掃治具費 スレーバ、スィーバ	1	式			
小器材費 ワイヤ、滑車、据付台等	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 54 号 代価表</div> <div>テレビカメラ調査工 昼間作業</div> <div>50 m 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
測量技師補		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
テレビカメラ搭載車損料 2t 63kw(85PS)		時間			
諸 雑 費 (率 + 丸め) 労務費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 57 号 代価表					
管挿入工					
1 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
配管工		人			
普通作業員		人			
電工		人			
機械器具損料 新設 400	1	m			代 184 号
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 58 号 代価表					
充填工 エアミルク					
20 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
グラウトポンプ 二筒複動ピストン式 吐出量200 l /min		日			
グラウトミキサ 並列2槽式 攪拌容量300 l × 2		日			
発動発電機 (賃料) 45kVA		日			単 1 号
諸雑費 空気圧縮機等の付属機器	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 61 号 代価表</div> <div> 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 粒状改良土(プラント渡し) (加-ラ型 山積0.28m3 ,) </div> <div>100 m3 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
埋戻し+締固め		人			
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2) 排対型:2次基準		時間			
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日			
粒状改良土(プラント渡し) 最大粒径13mm 締固換算値1.35	135	m3			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 62 号 代価表</div> <div> 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 再生砂 (加-ラ型 山積0.28m3 ,) </div> <div>100 m3 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
埋戻し+締固め		人			
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2) 排対型:2次基準		時間			
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日			
砂 再生	133	m3			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 63 号 代価表</div> <div> 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 発生土 (加-ラ型 山積0.28m3 ,) </div> <div>100 m3 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
埋戻し+締固め		人			
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2) 排対型:2次基準		時間			
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日			
発生土	100	m3			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 69 号 代価表</div> <div> アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度アスコン(13) (t 50mm ,) </div> <div>100 m2 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)	12.573	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		l			
振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイト式0.5～0.6t		日			
振動コンパクタ運転(前進型) 40～60kg		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 労務、損料、運転経費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 70 号 代価表</div> <div> アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度アスコン(13) (50 < t 70mm ,) </div> <div>100 m2 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)	17.602	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		l			
振動ローラ運転 (舗装用)ハド`ガ`イト`式0.5~0.6t		日			
振動コンパクタ運転(前進型) 40~60kg		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 労務、損料、運転経費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 71 号 代価表</div> <div> 区画線設置 ペイント式溶剤型 実線 15cm 常温 白 (昼間 時間制約無 ,) </div> </div>						1,000 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
区画線設置(ペイント式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m				
トラフィックペイント 常温型 溶剤型 1種B 白		l				
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	39	kg				
軽油 バトロール給油		l				
諸 雑 費 (率+丸め) 材料費の%		%				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 85 号 代価表</div> <div> 鑄鉄管切断・溝切り加工 (N S 形・G X 形/専用工具使用) (切断・溝切り2工程 ,) </div> <div>1 口 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
タッピンねじ式専用工具損料 400 (溝切り機及び切断機等)		日			
溝切り・切断刃損耗費	1	式			
諸 雑 費 (率 + 丸め)					
労務費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div>第 86 号 代価表</div> <div>溝切り加工 (N S 形・G X 形/専用工具使用)</div> <div>1 口 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
タッピンねじ式専用工具損料 400 (溝切り機及び切断機等)		日			
溝切り・切断刃損耗費 溝切り加工のみ	1	式			
諸 雑 費 (率 + 丸め) 労務費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 110 号 代価表</div> <div> アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚0.03mm 再生細粒度アスコン(13) (t 50mm ,) </div> <div>100 m2 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 再生細粒度アスコン(13)	0.007	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		l			
振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式0.5～0.6t		日			
振動コンパクタ運転(前進型) 40～60kg		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 労務、損料、運転経費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 118 号 代価表

G X形継手接合 G-Linkを用いた異形管 呼び径250mm

1 口 当り

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 143 号 代価表</div> <div> 区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白 (昼間 時間制約無 ,) </div> </div>						1,000 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m				
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	570	kg				
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	25	kg				
接着用プライマー 区画線用	25	kg				
軽油 バトール給油		l				
諸 雑 費 (率+丸め) 材料費の%		%				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 144 号 代価表</div> <div> 区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 黄 鉛・鉛フリー (昼間 時間制約無 ,) </div> <div>1,000 m 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15~18 黄 鉛・フリー	570	kg			
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	25	kg			
接着用プライマー 区画線用	25	kg			
軽油 バトール給油		l			
諸 雑 費 (率+丸め) 材料費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 145 号 代価表</div> <div> 区画線設置 溶融式手動 実線 45cm 塗布厚1.5mm 白 (昼間 時間制約無 ,) </div> </div>						1,000 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線45cm 制約無	1,000	m				
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	1,700	kg				
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	75	kg				
接着用プライマー 区画線用	75	kg				
軽油 バトール給油		l				
諸 雑 費 (率+丸め) 材料費の%		%				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 146 号 代価表</div> <div> 区画線設置 溶融式手動 ゼブラ 45cm 塗布厚1.5mm 白 (昼間 時間制約無 ,) </div> </div>					
					1,000 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 ゼブラ45cm 制約無	1,000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	1,700	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	75	kg			
接着用プライマー 区画線用	75	kg			
軽油 バトール給油		l			
諸 雑 費 (率+丸め) 材料費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 147 号 代価表</div> <div> 区画線設置 熔融式手動 矢印・記号・文字15cm 塗布厚1.5mm 白 (昼間 時間制約無 ,) </div> <div>1,000 m 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200	m			
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ15～18 白	684	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	30	kg			
接着用プライマー 区画線用	30	kg			
軽油 バトール給油		l			
諸 雑 費 (率+丸め) 材料費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 153 号 代価表</div> <div> 路盤工(施工幅1.8m以上)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.1m (再生切込砕石 40～0mm ,) </div> </div>						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン RC-40	12.7	m3				
振動ローラ運転(賃料) (舗装用)搭乗式・コンバインド 型3～4t		日				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 154 号 代価表</div> <div> 路盤工(施工幅1.8m以上)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.08m (再生切込砕石 40～0mm ,) </div> </div>						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン RC-40	10.16	m3				
振動ローラ運転(賃料) (舗装用)搭乗式・コンバインド 型3～4t		日				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 155 号 代価表</div> <div> 路盤工(施工幅1.8m以上)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.1m (再生粒調碎石 40～0mm ,) </div> </div>						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人				
再生粒度調整碎石 RM-40	12.7	m3				
振動ローラ運転(賃料) (舗装用)搭乗式・コンパインド 型3～4t		日				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 156 号 代価表</div> <div> 路盤工(施工幅1.8m以上)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.08m (再生粒調碎石 40～0mm ,) </div> </div>						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人				
再生粒度調整碎石 RM-40	10.16	m3				
振動ローラ運転(賃料) (舗装用)搭乗式・コンパインド 型3～4t		日				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 160 号 代価表</div> <div>山留材質料 火打ﾌﾟﾗｯｸ無 継続工事無し</div> </div>					
1 t 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m) 切梁・腹起し用	1	t			
修理費及び損耗費 山留主部材	1	t			
H 形鋼 山留主部材 副部材(A)	0.22	t			
修理費及び損耗費 副部材(A)	0.22	t			
修理費及び損耗費 副部材(B)	0.04	t			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 161 号 代価表</div> <div>山留材質料 火打ﾌﾟﾗｯｸ無 継続工事無し</div> </div>					
1 t 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m) 切梁・腹起し用	1	t			
修理費及び損耗費 山留主部材	1	t			
H 形鋼 山留主部材 副部材(A)	0.22	t			
修理費及び損耗費 副部材(A)	0.22	t			
修理費及び損耗費 副部材(B)	0.04	t			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 163 号 代価表</div> <div>山留材質料 火打ﾌﾟﾗｯｸ無 継続工事無し</div> </div>					
1 t 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m) 切梁・腹起し用	1	t			
修理費及び損耗費 山留主部材	1	t			
H 形鋼 山留主部材 副部材(A)	0.22	t			
修理費及び損耗費 副部材(A)	0.22	t			
修理費及び損耗費 副部材(B)	0.04	t			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 165 号 代価表					
推進工 呼び径600mm					
14.4 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
滑剤		l			代 223 号
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
発動発電機運転費		日			代 224 号
諸雑費 グラウトホース、バルブ等	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 166 号 代価表</div> <div> 機械器具損料 アンクルモール工法 (呼び径600mm標準管 ,) </div> </div>						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
アンクルモール掘進機 呼び径600mm		供用日				
元押装置 3000kN 22kW 標準管用		供用日				
滑剤注入装置 グラウトポンプMG-5A		日				
滑剤注入装置 グラウトミキサ・アジテータタンク		日				
滑剤注入装置・給水ポンプ 給水ポンプ0.4kW		供用日				
測量機 レーザートランシット		供用日				
引抜装置 引抜鋼棒		供用日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 168 号 代価表						坑口工
						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人				
止水器 呼び径600mm	1	個				
鋼材溶接工	4	m			代 225 号	
鋼材切断工	8	m			代 226 号	
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日				
諸 雑 費 （丸め）		式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 172 号 代価表</div> <div>掘進機ビット補修工 呼び径600mm A.普通土</div> <div>350 m 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
酸素 ボンベ	0.5	m3			
アセチレン ボンベ	5	kg			
電気溶接棒 高張力鋼用 径4.0mm E4916	1.8	kg			
電気溶接棒 ステンレス用 径4.0mm ES308	0.36	kg			
アンクルモール工法カッタービット 呼び径600mm	11	個			
アンクルモール工法外周カッタービット 呼び径600mm	2	個			
電気溶接機損料 250A 交流アーク(手動)		日			
電力量料金 臨時低圧契約・夏季(3相200V)	1	箇所			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 174 号 代価表			送排泥管設置撤去工 アンクルモール工法 呼び径600mm標準管 100.5m		
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
配管工		人			
普通作業員		人			
鋼管 80A 送泥用2.43m	1	箇所			
S0ジョイント 80A 送泥用	1	箇所			
スリースバルブ 80A 送泥用	1	箇所			
鋼管 80A 送泥用2.43m		供用日			
S0ジョイント 80A 送泥用		供用日			
スリースバルブ 80A 送泥用		供用日			
鋼管 80A 排泥用2.43m	1	箇所			
S0ジョイント 80A 排泥用	1	箇所			
スリースバルブ 80A 排泥用	1	箇所			
鋼管 80A 排泥用2.43m		供用日			
S0ジョイント 80A 排泥用		供用日			
スリースバルブ 80A 排泥用		供用日			

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 175 号 代価表</div> <div>送泥ポンプ据付撤去工 口径80mm</div> <div>1 基 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
配管工		人			
普通作業員		人			
電工		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸 雑 費 （ 丸 め ）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 176 号 代価表</div> <div>排泥ポンプ据付撤去工 口径80mm</div> <div>1 基 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
配管工		人			
普通作業員		人			
電工		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸 雑 費 （ 丸 め ）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 177 号 代価表			計測機器類設置撤去工			1 箇所 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人					
電工		人					
普通作業員		人					
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日					
諸 雑 費 （丸め）	1	式					
計							
単位当たり							

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 180 号 代価表</div> <div>処理設備付帯作業工 1.0m3</div> </div>					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
電工		人			
配管工		人			
溶接工		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 183 号 代価表

ポンプ運転工 40m3/h未満 口径100 作業時排水

1 日 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
特殊作業員		人			
軽油 バトール給油		l			
工事用水中モータポンプ[普通型] 潜水ポンプ 口径100mm 全揚程10m		日			
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 20KVA		日			
諸経費	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 185 号 代価表</div> <div> 挿入設備費(設置工) ダクタイル鋳鉄管(既設管内配管用) (新設呼び径300～600mm ,) </div> <div>1 箇所 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め)					
労務費の%		%			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 191 号 代価表					
軽量鋼矢板建込工（両側分） 有効幅250mm 掘削深2.0m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ（排対2次） クローラ型山積0.28m3（平積0.2m3）		時間			単 2 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 192 号 代価表</div> <div> 軽量鋼矢板引抜工（両側分） 有効幅250mm 掘削深2.0m以下 補正標準 </div> </div>					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸 雑 費 （ 丸 め ）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 193 号 代価表</div> <div>支保工（軽量金属）設置・撤去 1段 水圧式パイプサポート 73日/式</div> <div>100 m 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 12m/セット 73日/式 1段	100	m			代 239 号
軽量金属支保賃料（切梁材）水圧式 12m/セット 73日/式 1段	100	m			代 240 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 12m/セット 73日/式	100	m			代 241 号
諸 雑 費 （ 丸 め ）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 195 号 代価表

軽量鋼矢板建込工（両側分） 有効幅250mm 掘削深2.5m以下

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ（排対2次） クローラ型山積0.28m3（平積0.2m3）		時間			単 2 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 196 号 代価表</div> <div> 軽量鋼矢板引抜工（両側分） 有効幅250mm 掘削深2.5m以下 補正標準 </div> </div>					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸 雑 費 （ 丸 め ）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 197 号 代価表</div> <div>支保工（軽量金属）設置・撤去 2段 水圧式パイプサポート 7日/式</div> <div>100 m 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 12m/セット 7日/式 2段	100	m			代 242 号
軽量金属支保賃料（切梁材）水圧式 12m/セット 7日/式 2段	100	m			代 243 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 12m/セット 7日/式	100	m			代 244 号
諸 雑 費 （ 丸 め ）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 199 号 代価表						軽量鋼矢板建込工（両側分） 有効幅250mm 掘削深3.0m以下	
						100	m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
普通作業員		人					
特殊作業員		人					
土木一般世話役		人					
バックホウ（排対2次） クローラ型山積0.28m3（平積0.2m3）		時間			単 2 号		
諸 雑 費 （丸め）	1	式					
計							
単位当たり							

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 200 号 代価表</div> <div> 軽量鋼矢板引抜工（両側分） 有効幅250mm 掘削深3.0m以下 補正標準 </div> </div>					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸 雑 費 （ 丸 め ）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 201 号 代価表						支保工（軽量金属）設置・撤去 2段 水圧式パイプサポート 9日/式	
						100	m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人					
特殊作業員		人					
普通作業員		人					
軽量金属支保賃料（腹起材） 12m/セット 9日/式 2段	100	m			代 245 号		
軽量金属支保賃料（切梁材） 12m/セット 9日/式 2段	100	m			代 246 号		
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 12m/セット 9日/式	100	m			代 247 号		
諸 雑 費 （丸め）	1	式					
計							
単位当たり							

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 203 号 代価表

軽量鋼矢板建込工（両側分）有効幅250mm 掘削深3.8m以下

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ（排対2次） クローラ型山積0.28m3（平積0.2m3）		時間			単 2 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 204 号 代価表</div> <div> 軽量鋼矢板引抜工（両側） 有効幅250mm 掘削深3.8m以下 補正標準 </div> </div>					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
バックホウ（排対2次） クローラ型山積0.28m3（平積0.2m3）		時間			単 2 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 205 号 代価表					
支保工（軽量金属）設置・撤去 2段 水圧式パイプサポート 4日/式					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 10.8m/セット 4日/式 2段	100	m			代 248 号
軽量金属支保賃料（切梁材） 10.8m/セット 4日/式 2段	100	m			代 249 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 10.8m/セット 4日/式 2段	100	m			代 250 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 207 号 代価表					
支保工（軽量金属）設置・撤去 2段 水圧式パイプサポート 2日/式					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 3.9m/セット 2日/式 2段	100	m			代 251 号
軽量金属支保賃料（切梁材） 3.9m/セット 2日/式 2段	100	m			代 252 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 3.9m/セット 2日/式	100	m			代 253 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 209 号 代価表			管明示シート			100 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
普通作業員		人					
計							
単位当たり							

配水本管第2工区外布設替工事

第 210 号 代価表					
支保工(軽量金属)設置・撤去 1段 水圧式パイプサポート 2日/式					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料(腹起材) 0.7m/セット 2日/式 1段	100	m			代 254 号
軽量金属支保賃料(切梁材) 水圧式 0.7m/セット 2日/式 1段	100	m			代 255 号
軽量金属支保賃料(水圧ポンプ) 0.7m/セット 2日/式	100	m			代 256 号
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 212 号 代価表</div> <div> 路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.1m (再生切込碎石 40～0mm ,) </div> </div>						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン RC-40	12.7	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 213 号 代価表</div> <div> 路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.06m (再生切込碎石 40～0mm ,) </div> </div>						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン RC-40	7.62	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

第 214 号 代価表					
支保工（軽量金属）設置・撤去 1段 水圧式パイプサポート 2日/式					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 2m/セット 2日/式 1段	100	m			代 257 号
軽量金属支保賃料（切梁材） 水圧式 2m/セット 2日/式 1段	100	m			代 258 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 2m/セット 2日/式	100	m			代 259 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 216 号 代価表					
支保工（軽量金属）設置・撤去 1段 水圧式パイプサポート 2日/式					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 2m/セット 2日/式 1段	100	m			代 260 号
軽量金属支保賃料（切梁材） 水圧式 2m/セット 2日/式 1段	100	m			代 261 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 2m/セット 2日/式	100	m			代 262 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 218 号 代価表					
支保工（軽量金属）設置・撤去 1段 水圧式パイプサポート 4日/式					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 8m/セット 4日/式 1段	100	m			代 263 号
軽量金属支保賃料（切梁材） 水圧式 8m/セット 4日/式 1段	100	m			代 264 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 8m/セット 4日/式	100	m			代 265 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 220 号 代価表					
支保工（軽量金属）設置・撤去 2段 水圧式パイプサポート 2日/式					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 4m/セット 2日/式 2段	100	m			代 266 号
軽量金属支保賃料（切梁材） 水圧式 4m/セット 2日/式 2段	100	m			代 267 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 4m/セット 2日/式	100	m			代 268 号
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 221 号 代価表					
支保工（軽量金属）設置・撤去 2段 水圧式パイプサポート 2日/式					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
軽量金属支保賃料（腹起材） 2m/セット 2日/式 2段	100	m			代 269 号
軽量金属支保賃料（切梁材） 水圧式 2m/セット 2日/式 2段	100	m			代 270 号
軽量金属支保賃料（水圧ポンプ） 2m/セット 2日/式	100	m			代 259 号
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 225 号 代価表			鋼材溶接工			1 m 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準			
土木一般世話役		人						
溶接工		人						
普通作業員		人						
電力量料金 臨時低圧契約・夏季（3相200V）	1	m						
溶接棒 溶接棒 径3.2mm 軟鋼用	0.4	kg						
電気溶接機損料 250A 交流アーク(手動)		日						
計								
単位当たり								

配水本管第2工区外布設替工事

第 226 号 代価表					
鋼材切断工					
1 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
酸素 ボンベ	0.163	m3			
アセチレン ボンベ	0.028	kg			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

第 227 号 代価表					
鏡切工 鋼矢板 型					
1 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div>第 228 号 代価表</div> <div>推進用機器据付撤去工</div> <div>1 箇所 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
溶接工		人			
床板材	0.567	m3			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 20t吊		日			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 230 号 代価表						掘進機据付工	
						1 箇所 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人					
特殊作業員		人					
普通作業員		人					
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 16t吊		日					
諸 雑 費 （丸め）	1	式					
計							
単位当たり							

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 231 号 代価表</div> <div>掘進機搬出工</div> <div>1 箇所 当り</div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 16t吊		日			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div>第 233 号 代価表</div> <div>鋼材設置工</div> <div>10 t 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			
諸雑費					
溶接棒、アセチレンガス	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div>第 234 号 代価表</div> <div>鋼材撤去工</div> <div>10 t 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			
諸雑費					
溶接棒、アセチレンガス	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div>第 235 号 代価表</div> <div>機械器具損料 アンクルモール工法 呼び径600mm</div> <div>1 式 当り</div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
送泥ポンプ 定速、起動盤付 ISCK-310WES		供用日			
排泥ポンプ インバータ制御、制御盤付 ISCK-210VES		供用日			
標準管用フレキシブルホース 5m × 4	1	箇所			
標準管用フレキシブルホース 5m × 4		供用日			
標準管用立坑バイパス TSP-1.5 電磁流量計、電動圧力調	1	箇所			
標準管用立坑バイパス TSP-1.5 電磁流量計、電動圧力調		供用日			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 236 号 代価表</div> <div>泥水処理装置据付撤去工 1.0m3/minデサンドマン</div> </div>					
1 基 当 り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
電工		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
計					
単位当たり					

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> 第 238 号 代価表 <div> 機械器具損料 アンクルモール工法 呼び径600mm 推進長100.5m </div> </div>						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
泥水処理装置 デサンドマン 型 2.0m3/min 32.2kW		供用日				
泥水処理装置 水槽 15m3 清水槽		供用日				
泥水処理装置 水槽 15m3 沈殿槽		供用日				
ベルトコンベヤ(ポータブル) モータ駆動5m 350mm		供用日				
泥水処理装置 移送ポンプPa 2B 2.2kW		供用日				
泥水処理装置 移送ポンプPe 2B 2.2kW		供用日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 271 号 代価表			H形鋼（杭用）250型 90日以内			1 t 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準			
H形鋼(杭用) 250型(71.8kg/m) 90日以内	25	t						
計								
単位当たり								
	</							

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 1 号 施工パッケージ</div> <div>舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下</div> <div>1 m 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
コンクリートカッタ[ハーフ式・湿式] 径 56cm 切削深20cm級 超低騒音型						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						
土木一般世話役						
普通作業員						
その他(労務)						
【材料】						
コンクリートカッタ (ブレ - ド) 径18インチ						
ガソリン レギュラ- スタンド 価格						
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 舗装版種別 アスファルト舗装版 [J5] = 1 費用の内訳 全ての費用				[J2] = 1 アスファルト舗装版厚 15cm以下		

第 2 号 施工パッケージ 型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
型枠工						
普通作業員						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠				[J2] = 1 構造物の種類 鉄筋・無筋構造物		

配水本管第2工区外布設替工事

第 3 号 施工パッケージ <div> コンクリート 人力打設 小型構造物 (18-8-25(20)高60% ,) </div> <div>1 m3 当り</div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						
土木一般世話役						
特殊作業員						
その他(労務)						
【材料】						
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 構造物種別 小型構造物 [N1] = 42 コンクリート規格 18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下 [J7] = 1 現場内小運搬の有無 有り [N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし				[J9] = 3 打設工法 人力打設 [J5] = 2 養生工の種類 一般養生 [JB] = 1 費用の内訳 全ての費用 [N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 4 号 施工パッケージ</div> <div> 基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下 (再生クラッシャーラン40～0 ,) </div> <div>1 m2 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)						
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						
特殊作業員						
運転手(特殊)						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【材料】						
再生クラッシャーラン RC-40						
軽油 バトール給油						
その他(材料)						
【端数調整】						

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 5 号 施工パッケージ <div> コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 (21-8-25(20) 55% ,) </div> <div>1 m3 当り</div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						
特殊作業員						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【材料】						
生コンクリート 21-8-25(20) 【55%以下】						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物 [N1] = 1 コンクリート規格 21-8-25(20) W/C55%以下				[J9] = 3 打設工法 人力打設 [J5] = 2 養生工の種類 一般養生		
[J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し [N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし				[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用 [N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		

配水本管第2工区外布設替工事

<div> 第 6 号 施工パッケージ 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cmを超え30cm以下 </div> <div>1 m 当り</div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
コンクリートカッタ[ハーフ式・湿式] 径 75cm 切削深30cm級 超低騒音型						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						
土木一般世話役						
普通作業員						
その他(労務)						
【材料】						
コンクリートカッタ (ブレ - ド) 径30インチ						
コンクリートカッタ (ブレ - ド) 径22インチ						
コンクリートカッタ (ブレード) 径14インチ						
ガソリン レギュラー スタンド 価格						
その他(材料)						

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 7 号 施工パッケージ</div> <div> 舗装版破碎 アスファルト舗装版 厚15cmを超え35cm以下 (障害等無し 積込作業有 ,) </div> <div>1 m2 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
バックホ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅 735～850mm 破碎力 550～980kN						
バックホ(ｸｰﾗｰ)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)						
【労務】						
運転手(特殊)						
普通作業員						
土木一般世話役						
【材料】						
軽油						
バックホ給油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 舗装版種別 アスファルト舗装版 [J3] = 2 騒音振動対策 必要 [J6] = 1 積込作業の有無 有り				[J2] = 1 障害等の有無 無し [J4] = 7 舗装版厚 15cmを超え35cm以下 [J7] = 1 費用の内訳 全ての費用		

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 9 号 施工パッケージ 歩車道境界ブロック 再利用設置 養生工有 A種(150/170×200×600) (18-8-25(20)高60% ,) 1 m 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)						
【労務】						
普通作業員						
土木一般世話役						
特殊作業員						
型枠工						
その他(労務)						
【材料】						
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】						
再生クラッシャーラン RC-40						
軽油 バトール給油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 作業区分 再利用設置 [J4] = 2 基礎砕石規格 再生クラッシャー RC-40				[J2] = 1 ブロック規格 A種(150/170×200×600)		

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

第 10 号 施工パッケージ 歩車道境界ブロック 再利用設置 養生工無 A種(150/170×200×600) (18-8-25(20)高60% ,) 1 m 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						
土木一般世話役						
特殊作業員						
型枠工						
その他(労務)						
【材料】						
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 作業区分 再利用設置 [J4] = 4 基礎砕石規格 無し				[J2] = 1 ブロック規格 A種(150/170×200×600)		
[N1] = 5 均し基礎コンクリート規格 18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下 [N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし				[J6] = 1 養生工の有無 無し [N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 11 号 施工パッケージ</div> <div> コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 (21-8-25(20) 55% ,) </div> <div>1 m3 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						
特殊作業員						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【材料】						
生コンクリート 21-8-25(20) 【55%以下】						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物 [N1] = 1 コンクリート規格 21-8-25(20) W/C55%以下				[J9] = 3 打設工法 人力打設 [J5] = 2 養生工の種類 一般養生		
[J7] = 1 現場内小運搬の有無 有り [N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし				[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用 [N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 12 号 施工パッケージ</div> <div>不陸整正</div> <div>1 m2 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
モータグレーダ[土工用] 排対型:2014規制 幅3.1m						
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t						
タイヤローラ[普通型] 運転質量 13～14t						
【労務】						
運転手(特殊)						
普通作業員						
特殊作業員						
土木一般世話役						
【材料】						
軽油 バートル給油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 補足材料の有無 無し				[J4] = 1 費用の内訳 全ての費用		

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 13 号 施工パッケージ</div> <div> 基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生粗粒度アスコン(20) (平均幅員3.0m超 ,) </div> <div>1 m2 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3～6.0m						
タイヤローラ[普通型] 運転質量 13～14t						
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t						
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						
運転手(特殊)						
特殊作業員						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20)						
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコト用						

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 14 号 施工パッケージ</div> <div> 基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚70mm 再生粗粒度アスコン(20) (平均幅員3.0m超 ,) </div> <div>1 m2 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3～6.0m						
タイヤローラ[普通型] 運転質量 13～14t						
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t						
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						
運転手(特殊)						
特殊作業員						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20)						
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコト用						

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 15 号 施工パッケージ</div> <div> 基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生粗粒度アスコン(20) (平均幅員3.0m超 ,) </div> <div>1 m2 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3～6.0m						
タイヤローラ[普通型] 運転質量 13～14t						
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t						
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						
運転手(特殊)						
特殊作業員						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20)						
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 16 号 施工パッケージ</div> <div> 基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13) (平均幅員3.0m超 ,) </div> <div>1 m2 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3～6.0m						
タイヤローラ[普通型] 運転質量 13～14t						
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t						
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						
運転手(特殊)						
特殊作業員						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)						
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用						

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 17 号 施工パッケージ</div> <div> 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13) (平均幅員3.0m超 ,) </div> <div>1 m2 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3～6.0m						
タイヤローラ[普通型] 運転質量 13～14t						
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t						
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						
運転手(特殊)						
特殊作業員						
土木一般世話役						
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)						
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用						

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事

<div> <div>第 18 号 施工パッケージ</div> <div> 埋戻し 現場制約あり (土砂 締固め有り ,) </div> <div>1 m3 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
タンバ及びランマ 質量 60～80kg						
【労務】						
普通作業員						
特殊作業員						
【材料】						
ガソリン レキユール スタンド 価格						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 6 施工方法 現場制約あり [J3] = 1 締固めの有無 締固め有り				[J2] = 1 土質 土砂 [J4] = 1 費用の内訳 全ての費用		

配水本管第2工区外布設替工事

第 19 号 施工パッケージ <div> コンクリート コンクリートポンプ車打設 無筋・鉄筋構造物 (24-12-25(20)高55% ,) </div> <div>1 m3 当り</div>						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m ³ /h						
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						
特殊作業員						
土木一般世話役						
運転手(特殊)						
その他(労務)						
【材料】						
生コンクリート 24-12-25(20) 高炉 【55%以下】						
軽油 バトール給油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物 [N1] = 23 コンクリート規格 24-12-25(20) 高炉 W/C55%以下				[J9] = 1 打設工法 コンクリートポンプ車打設 [J4] = 1 設計日打設量 10m ³ 以上100m ³ 未満		

配水本管第2工区外布設替工事

[illegible]

配水管第2工区外布設替工事

(鶴ヶ島市大字脚折、大字三ツ木、大字高倉地内)

数量計算書

令和8年2月

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

DCIP GX形 φ400 材料費

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	内 訳				
				①	②			切 管
①直管類								
DCIP GX形 直管 1種	φ 400×6.00m	本	101	70	14			17
②異形管類								
DCIP GX形 二受T字管	φ 400×φ 400	個	2	2				
DCIP GX形 二受T字管	φ 400×φ 300	個	1		1			
DCIP GX形 短管1号	形式2 φ 400	個	1	1				
DCIP GX形 曲管	φ 400×90°	個	4		4			
DCIP GX形 曲管	φ 400×45°	個	1	1				
DCIP GX形 曲管	φ 400×22 1/2°	個	5	5				
DCIP GX形 曲管	φ 400×11 1/4°	個	2	2				
DCIP GX形 曲管	φ 400×5 5/8°	個	3	2	1			
DCIP GX形 両受曲管	φ 400×45°	個	6		6			
DCIP GX形 両受曲管	φ 400×22 1/2°	個	14	12	2			
DCIP GX形 F付T字管	形式2 φ 400×φ 75	個	6	3	3			
DCIP GX形 排水T字管	φ 400×φ 150	個	1		1			
DCIP GX形 両受短管	φ 400	個	2	1	1			
DCIP GX形 継ぎ輪	φ 400	個	3	1	2			
DCIP K形 メカ帽	φ 400 ゴム輪、特殊押輪付	個	2	1	1			
DCIP GX形 伸縮可とう管	φ 400,U×S,H=200	個	2		2			
③継手・パッキン類								
DCIP GX形 異形管接合セット	φ 400	個	93	56	37			
DCIP GX形 ライナ	φ 400	個	26	17	9			
DCIP GX形 切管用挿しロリング	φ 400	個	70					70
DCIP GX形 フランジサポート	φ 400	組	2	2				
GFガasket1号	上水規格 GF形ガasket φ 400	枚	1	1				



















DCIP GX形 φ400 材料費

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	内 訳				
				①	②			切 管
GFガasket1号	上水規格 GF形ガasket φ 75	枚	12	6	6			
フランジ用全面パッキン	上水規格 RF形ガasket φ 400	枚	1	1				
フランジ用全面パッキン	上水規格 RF形ガasket φ 75	枚	6	3	3			
ステンレスボルト・ナット	焼付防止処理 φ 400 M22×95 SUS304	組	24	24				
ステンレスボルト・ナット	焼付防止処理 φ 75 M16×75 SUS304	組	72	36	36			
GX形継ぎ輪用特殊押輪	φ 400	個	6	2	4			
④弁栓筐類								
DCIP GX形 両受形ソフトシール仕切弁	φ 400	基	9	6	3			
仕切弁筐	座台込み φ 400 FAJD	組	10	7	3			
消火栓								
空気弁付消火栓	φ 75 急速型単口	基	5	2	3			
空気弁	φ 75 急排型	基	1	1				
補修弁	内外面粉体塗装 ホール型 キャップ式 φ 75×150H	個	6	3	3			
フランジ短管	形式2 7.5k用 φ 75×400H	個	6	3	3			
消火栓室								
円形鉄蓋	排泥弁5枚、空気弁1枚 4号 φ 600	枚	6	3	3			
調整リング	4号 H=50	個	6	3	3			
上部壁	4号 H=200	個	6	3	3			
中部壁	4号 H=300	個	6	3	3			
下部壁	4号 H=300	個	6	3	3			
底板	4号 H=40	個	6	3	3			

DCIP GX形 φ400 材料費

名 称	形 状 寸 法	单 位	数 量	内 訳				
				①	②			切 管
⑤不断水類								
DCIP用 不断水割T字管	F形 φ450×φ400 F形仕切弁、GFパッキン、SUS-B/N付	個	1	1				

切管調書

番号	DCIP-GX $\phi 400 \text{ mm} \times 6 \text{ m}$	切管長	残管長	切斷溝切	溝切工	切斷工
1	 $\frac{1.600}{101 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.880}{\text{GX } 103 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.200}{\text{GX } 104 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.200}{\text{GX } 116}$	5.880	0.120	4	2	
2	 $\frac{3.600}{102 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.120}{\text{GX } 110 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.120}{\text{GX } 136}$	5.840	0.160	3	1	
3	 $\frac{2.890}{106 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.500}{\text{K } 122 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.500}{\text{GX } 121}$	5.890	0.110	2	1	1
4	 $\frac{4.420}{108 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.450}{\text{GX } 119}$	5.870	0.130	2		
5	 $\frac{1.640}{109 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 3.980}{\text{GX } 112}$	5.620	0.380	2		
6	 $\frac{1.710}{113 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 3.990}{\text{GX } 132}$	5.700	0.300	2		
7	 $\frac{2.090}{114 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.950}{\text{GX } 105 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.810}{\text{GX } 145}$	5.850	0.150	3	1	
8	 $\frac{1.460}{117 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.560}{\text{GX } 107 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.490}{\text{GX } 111 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.340}{\text{GX } 124}$	5.850	0.150	4	2	
9	 $\frac{1.200}{118 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.800}{\text{GX } 115 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.200}{\text{GX } 123 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.620}{\text{GX } 141}$	5.820	0.180	4	2	
10	 $\frac{1.500}{120 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.210}{\text{GX } 144 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.750}{\text{GX } 129 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.350}{\text{GX } 140}$	5.810	0.190	4	2	
11	 $\frac{3.110}{128 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.340}{\text{GX } 125 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.200}{\text{GX } 130}$	5.650	0.350	3	1	
12	 $\frac{1.200}{134 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 3.670}{\text{GX } 126 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.030}{\text{GX } 153}$	5.900	0.100	3	1	
13	 $\frac{1.200}{135 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 2.930}{\text{GX } 127 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.700}{\text{GX } 133}$	5.830	0.170	3	1	
14	 $\frac{1.200}{138 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.490}{\text{GX } 131 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.500}{\text{GX } 139 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.540}{\text{GX } 143}$	5.730	0.270	4	2	
15	 $\frac{4.800}{142 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.030}{\text{GX } 152}$	5.830	0.170	2		
16	 $\frac{1.200}{148 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.120}{\text{GX } 137 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 2.200}{\text{GX } 146 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.200}{\text{GX } 147}$	5.720	0.280	4	2	
17	 $\frac{1.200}{149 \text{ GX}} \nabla$ $\frac{\nabla 1.200}{\text{K } 151 \text{ GX}} \blacktriangledown$ $\frac{\nabla 1.200}{\text{GX } 150}$	3.600	2.400	2	1	1
	 $\frac{\nabla 1.200}{\text{GX } 150}$					
		96.390	5.610	51	19	2
	切管用挿しロリング					70
	継ぎ輪用特押					6

残管重量

受口 71.20kg/個 × = kg
 挿し口 0.21kg/個 × = kg
 直部 79.64kg/m × 5.61 = 446.78 kg

計 = 446.78 kg

DCIP GX形 φ400 労務費

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
鋳鉄管据付工	吊込据付(機械) φ 400	m	623.6	管心長-仕切弁長-不断水-可とう管 632.303 -4.50 -0.868 -3.290
伸縮可とう管設置工	φ 400、U×S	基	2	
継手工	GX継手(直管) φ 400	口	101	
継手工	GX継手(異形管) φ 400	口	93	
継手工	メカニカル継手(特殊押輪) φ 400	口	2	
継手工	メカニカル継手(特殊押輪3DkN) φ 400	口	6	
継手工	フランジ継手(7.5k) φ 400	口	2	
継手工	フランジ継手(7.5k) φ 75	口	12	12+6-6
鋳鉄管切断・溝切工	切断・溝切2工程 φ 400	口	51	切管 51
鋳鉄管溝切加工	パイプ切削切断機 φ 400	口	19	切管 19
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ 400	口	2	切管 2
GX継手挿口加工	タッピンねじ φ 400	口	70	
仕切弁設置工	吊込据付(機械) φ 400	基	10	
仕切弁筐設置工	座台込み φ 400	箇所	10	
消火栓設置工	機械施工 空気弁付消火栓、単口	基	5	排泥弁 フランジ接合1口含む
空気弁設置工	機械施工 急排型	基	1	フランジ接合1口含む
消火栓室設置工	円形4号			
鉄蓋設置工	φ 600	箇所	6	
調整リング設置工	レジンコンクリート H=50	箇所	6	
上部壁設置工	レジンコンクリート H=200	箇所	6	
中部壁設置工	レジンコンクリート H=300	箇所	6	
下部壁設置工	レジンコンクリート H=300	箇所	6	
底版設置工	レジンコンクリート H=40	箇所	6	
栗石基礎工		箇所	6	
不断水連絡工	DCIP用 φ 450× φ 400	箇所	1	

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
鋳鉄管継手取外し工	GX形 異形管 φ 400	口	1	既設 1
ポリエチレンスリーブ工	材工共 φ 400	m	632.3	(管心長)
管明示テープ工	φ 400	m	632.3	(管心長)
埋設管表示テープ	φ 400	m	1,269.3	管円周×1.5×管心長 $0.426 \times \pi \times 1.5 \times 632.303$
管明示シート工		m	626.2	(水平長)
埋設明示シート		m	626.2	(水平長)
通水試験工	給水車不要	日		

DCIP GX形 $\phi 300$ 材料費

[illegible]

DCIP GX形 φ 300 労務費

[illegible]

DCIP GX形 φ250 材料費

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	内 訳				
				②				切 管
①直管類								
DCIP GX形 直管 1種	φ250×5.00m	本	6	2				4
②異形管類								
DCIP GX形 短管1号	φ250	個	1	1				
DCIP GX形 曲管	φ250×90°	個	1	1				
DCIP GX形 曲管	φ250×45°	個	4	4				
DCIP GX形 曲管	φ250×22 1/2°	個	1	1				
DCIP GX形 両受曲管	φ250×45°	個	2	2				
DCIP GX形 継ぎ輪	φ250	個	1	1				
③継手・パッキン類								
DCIP GX形 異形管接合セット	φ250	個	6	6				
DCIP GX形 G-Link	φ250	個	9	9				
DCIP GX形 ライナ	φ250	個	3	3				
DCIP GX形 フランジサポート	φ250	組	2	2				
GFガスケット1号	上水規格 GF形ガスケット φ250	枚	1	1				
フランジ用全面パッキン	上水規格 RF形ガスケット φ250	枚	1	1				
ステンレスボルト・ナット	焼付防止処理 φ250 M20×85 SUS304	組	16	16				
④弁栓筐類								
DCIP GX形 受挿し形ソフトシール仕切弁	φ250	基	1	1				
仕切弁筐	座台込み φ250 FAJD	組	2	2				
⑤不断水類								
DCIP用 不断水割T字管	F形 φ250×φ250 F形仕切弁、GFパッキン、SUS-B/N付	個	1	1				

切 管 調 書

[illegible]

残管重量

受口 $29.90\text{kg}/\text{個} \times 1 = 29.90 \text{ kg}$

$$\text{挿し口} \quad 0.44\text{kg/個} \quad \times \quad 2 \quad = \quad 0.88 \quad \text{kg}$$
$$\text{直部} \quad 44.49\text{kg/m} \quad \times \quad 3.61 \quad = \quad 160.61 \quad \text{kg}$$

計 = 191.39 kg

DCIP GX形 φ250 労務費

[illegible]

DCIP GX形 φ150(ドレーン) 材料費

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	内 訳				
				②				切 管
①直管類								
DCIP GX形 直管 1種	φ150×5.00m	本	2					2
②異形管類								
DCIP GX形 曲管	φ150×90°	個	2	2				
DCIP GX形 曲管	φ150×22 1/2°	個	1	1				
DCIP GX形 渦巻式F付T字管	形式2 φ150×φ75	個	1	1				
DCIP GX形 メカ帽	φ150	個	1	1				
③継手・パッキン類								
DCIP GX形 異形管接合セット	φ150	個	2	2				
DCIP GX形 G-Link	φ150	個	5	5				
DCIP GX形 ライナ	φ150	組	2	2				
GFガスケット1号	上水規格 GF形ガスケット φ75	枚	2	2				
フランジ用全面パッキン	上水規格 RF形ガスケット φ75	枚	1	1				
④弁栓筐類								
DCIP GX形 両受ソフトシール仕切弁	φ150	基	1	1				
仕切弁筐	座台込み φ150 FAGD(同等品)	組	1	1				
消火栓								
空気弁付消火栓	φ75 急速型単口	基	1	1				
補修弁	内外面粉体塗装 ホール型 キャップ式 φ75×150H	個	1	1				
フランジ短管	形式2 7.5k用 φ75×400H	個	1	1				
円形鉄蓋	排泥弁1枚 4号 φ600	枚	1	1				
調整リング	4号 H=50	個	1	1				
上部壁	4号 H=200	個	1	1				
中部壁	4号 H=300	個	1	1				
下部壁	4号 H=300	個	1	1				
底板	4号 H=40	個	1	1				

切管調書

[illegible]

残管重量

受口 18.80kg/個 × = kg

挿し口 0.22kg/個 × 1 = 0.22 kg

$$\text{直部} \quad 27.21\text{kg/m} \quad \times \quad 3.93 \quad = \quad 106.94 \quad \text{kg}$$
$$\text{計} = 107.16 \text{ kg}$$

DCIP GX形 φ150(ドレーン) 労務費

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
鋳鉄管据付工	吊込据付(機械) φ150	m	8.7	管心長-仕切弁長 8.933-0.22
継手工	GX継手(直管) φ150	口	2	
継手工	GX継手(異形管) φ150	口	3	
継手工	GX継手(G-Link) φ150	口	5	
継手工	フランジ継手(7.5k) φ75	口	2	3-1
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ150	口	4	切管 4
仕切弁設置工	吊込据付(機械) φ150	基	1	
仕切弁筐設置工	座台込み φ150	箇所	1	
消火栓設置工	機械施工 空気弁付消火栓、単口	基	1	排泥弁 フランジ接合1口含む
消火栓室設置工	円形4号			
鉄蓋設置工	φ600	箇所	1	
調整リング設置工	レジンコンクリート H=50	箇所	1	
上部壁設置工	レジンコンクリート H=200	箇所	1	
中部壁設置工	レジンコンクリート H=300	箇所	1	
下部壁設置工	レジンコンクリート H=300	箇所	1	
底版設置工	レジンコンクリート H=40	箇所	1	
栗石基礎工		箇所	1	
ポリエチレンスリーブ工	材工共 φ150	m	8.9	(管心長)
管明示テープ工	φ150	m	8.9	(管心長)
埋設管表示テープ	φ150	m	7.2	管円周×1.5×管心長 $0.17 \times \pi \times 1.5 \times 8.933$
管明示シート工		m	6.9	(水平長)
埋設明示シート		m	6.9	(水平長)
通水試験工	給水車不要	日		

2. 推 進 工

推進工 材料費

[illegible]

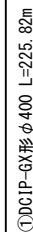
推進工 労務費

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
①推進工				
泥水推進工	推進用鉄筋コンクリート管 φ 600	m	100.5	
支圧壁	18-8-20	箇所	1	
坑口	発進、到達坑口	箇所	2	
鏡切り	発進立坑、到達立坑	箇所	2	
推進設備等設置撤去		式	1	
到達受台		箇所	1	
掘進機ビット補修		m	100.5	
殻搬出		m3	2.54	支圧壁 2.40×0.67×1.58
殻運搬処理		m3	2.54	
送排泥設備		式	1	
泥水処理設備		式	1	
注入設備工		箇所	1	
推進水替工		式	1	
発生土処理		m3	10.01	
②さや管内挿入工				
既設管内清掃工	φ 400 (機械)	m	101.5	
テレビカメラ調査	φ 600	m	103.8	
鋳鉄管据付工	吊込据付(機械) φ 400 (機械)	m	103.8	
管接合工	PN継手 φ 400	口	27	
管挿入工	φ 400	m	103.8	
充填工	流動化充填材	m3	15.5	$A=(0.6^2-0.4064^2)\times\pi/4=0.153\text{m}^2$ $V=0.153\times101.5=15.53\text{m}^3$
挿入設備設置工		箇所	1	
挿入設備撤去工		箇所	1	
通水試験工	給水車不要	日		

3. 本 設 土 工 事

③DCIP-GX形 $\phi 400$ L=275.83m

発進
立坑部



既設S47 第61工区
水道 DCIPφ150 DP1.77
水道 DCIPφ150 DP1.77
武州ガス φ150 DP1.20
DP1.95 4.79
DP1.30 91.09
4.74 1.66
発進立坑部
83m

Plan view diagram of a water supply line (DCIP-GX φ400) showing segments A and B, manholes, and various pipe specifications.

Legend:

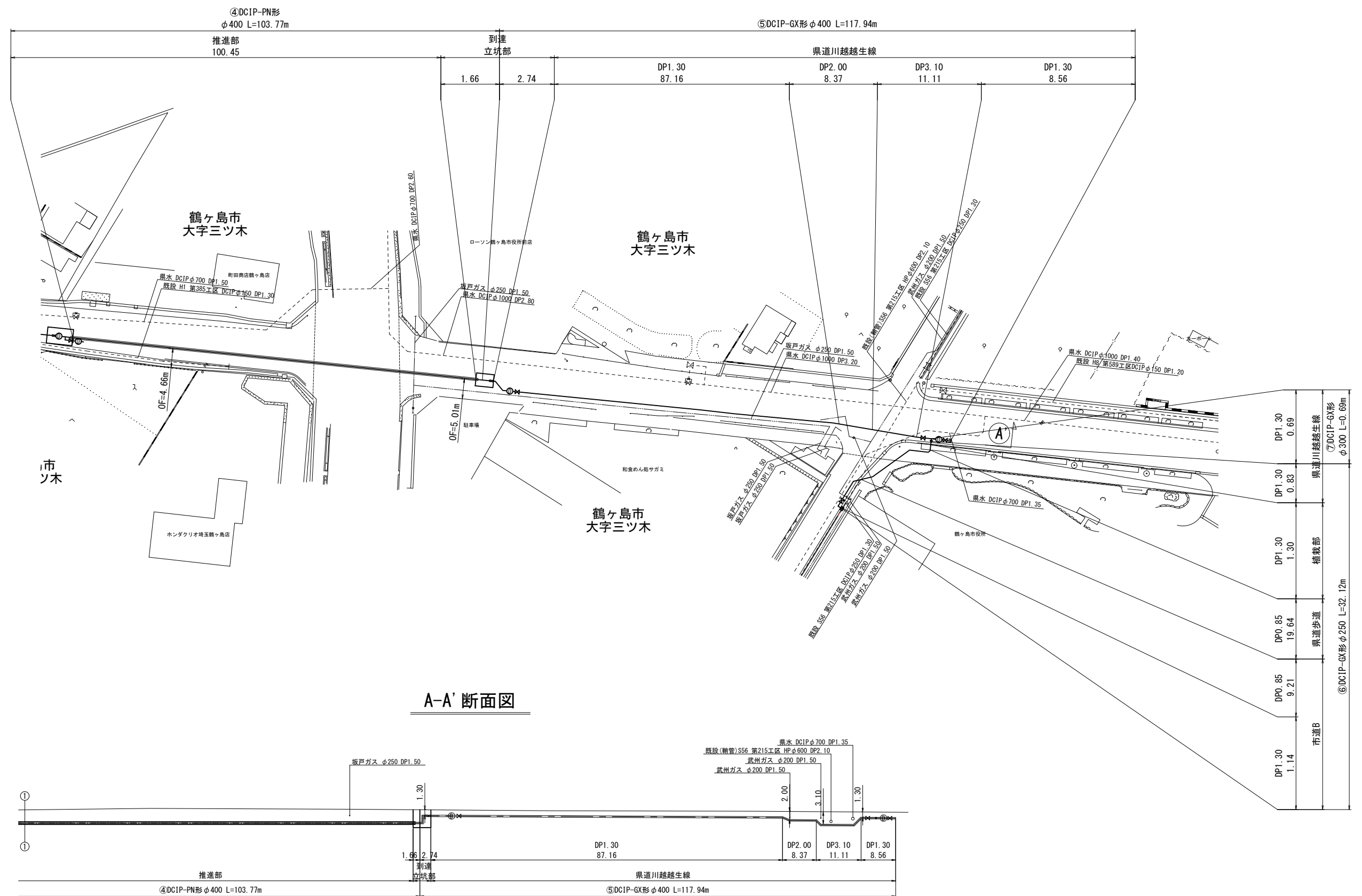
- ① DCIP-GX φ400 L=225.82m

Segment Details:

- 市道B (Municipal Road B):**
 - Manhole 1: DP1.30 (21.89)
 - Manhole 2: DP2.07 (5.13)
 - Manhole 3: DP1.30 (55.19)
- 市道A (Municipal Road A):**
 - Manhole 4: DP1.30 (116.20)
 - Manhole 5: DP1.95 (5.49)
 - Manhole 6: DP1.95 (6.55)
 - Manhole 7: DP1.30 (3.91)
 - Manhole 8: DP1.30 (1.07)
 - Manhole 9: DP1.30 (5.05)

Other Labels:

- 既設S49 第81工区 水道 CIPφ450 DP1.32
- 既設S47 第61工区 水道 DCIPφ150 DP1.46
- 武州ガスφ150 DP1.50
- 県道川超越生線
- NTT5条3段φ100 DP1.50
- 排水DCIPφ700 DP2.00
- DP2.10



DCIP ϕ 400 本設土工 延長調書

[illegible]

DCIP ϕ 300 本設土工 延長調書

[illegible]

DICP φ 250 本設土工 延長調書

[illegible]

DCIP φ 150 本設土工 延長調書

[illegible]

DCIP φ 400 本設土工 数量総括表

名 称	種 別	県道	市道A	市道B	不断水				数 量
舗装版切断工	t ≤ 15cm	796.44		177.64	11.00				985.1 m
舗装版切断工	15cm < t ≤ 30cm		263.36						263.4 m
舗装版切断 濁水処分費		2.788	1.327	0.504	0.031				4.7 m ³
舗装版切断 濁水運搬費	積載量2t								2.60 台
舗装版直接 掘削積込工	BH0.28m ³ 10cm < t ≤ 15cm	398.22		88.82	4.98				492.0 m ²
舗装版破碎工	BH0.28m ³ 、積込あり 15cm < t ≤ 40cm		131.68						131.7 m ²
廃材運搬工	As塊 BH0.28m ³	59.73	28.97	10.66	0.60				100.0 m ³
廃材処分工	As塊	100.00	×	2.35 t/m ³ =					235.0 t
掘削工	BH0.28m ³	677.47	205.62	146.95	4.48				1,034.5 m ³
掘削工	人力				5.59				5.6 m ³
埋戻工	粒状改良土 BH0.28m ³	348.94							348.9 m ³
埋戻工	再生砂 BH0.28m ³		50.70	34.20	4.59				89.5 m ³
埋戻工	発生土 BH0.28m ³		96.32	59.90	3.24				159.5 m ³
残土運搬処分工		677.47	109.30	87.05	6.83				880.7 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t=15cm			88.82	4.98				93.8 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t=38cm	398.22							398.2 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t=37cm			88.82	4.98				93.8 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t=38cm	398.22							398.2 m ²
路盤工	再生粒調碎石 t=47cm		131.68						131.7 m ²
仮復旧表層工	再生密粒度As 車道 t=5cm		131.68	88.82	4.98				225.5 m ²
仮復旧表層工	再生密粒度As 車道 t=7cm	398.22							398.2 m ²
土留工	軽量鋼矢板 H=2.0m 1段梁	303.24	121.25	83.69					508.2 m
土留工	軽量鋼矢板 H=2.5m 2段梁	42.91			3.90				46.8 m
土留工	軽量鋼矢板 H=3.0m 2段梁	40.96	10.43	5.13					56.5 m
土留工	軽量鋼矢板 H=3.8m 2段梁	11.11							11.1 m

配管土工計算書

Technical drawing of a road cross-section showing excavation and restoration work. The drawing includes labels for various layers and materials, dimensions, and a table of values.

Labels and Dimensions:

- H**: Total height of the section.
- h1**: Height of the top layer.
- DP**: Depth of the excavation.
- W1**: Width of the base.
- D**: Diameter of the pipe.
- 掘削** (Excavation) and **復旧** (Restoration) arrows indicate the direction of work.

Materials and Layers:

- 舗装版取壊し** (Paving slab removal)
- 再生密粒度As** (Recycled dense gradation As)
- 再生粒調碎石** (Recycled particle adjusted crushed stone)
- 再生切込碎石** (Recycled cut-in crushed stone)
- 機械掘削** (Mechanical excavation)
- 粒状改良土** (Granular improved soil)

Table of Values:

0.15	0.83
0.38	
0.07	
0.38	h2

管断面積(A)
 $\phi 400$; 0.145 m²

[illegible]

配管土工計算書

[illegible]

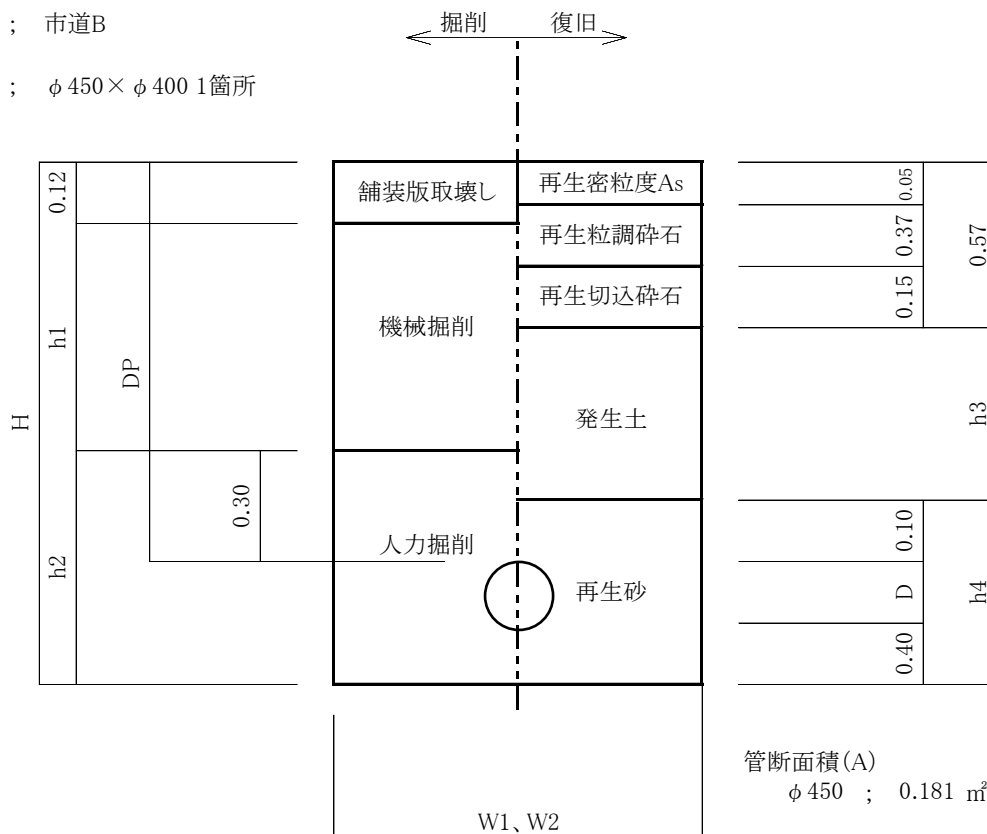
配管土工計算書

[illegible]

不斷水 土工計算書

組成種別：市道B

不断水 ; $\phi 450 \times \phi 400$ 1箇所



番号	呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/掘削幅		掘削深 H (m)	機械	人力	機械埋戻深		延長 L1 L2 (m)	面積		掘削土量		埋戻土量	
				舗装 W2 (m)	掘削 W1,W2 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深 h2 (m)	再生砂 h3 (m)	発生土 h4 (m)		舗装 W2× (L+0.10) (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (m³)	人力 W1×L×h2 (m³)	再生砂 W1×L×h3 (m³)	発生土 W1×L×h4 (m³)
1	φ 450	0.480	1.320		1.60	2.200	0.900	1.180	0.980	0.650	1.80		2.88	2.59	3.40	2.82	1.87
2	φ 450	0.480	1.320		1.00	2.200	0.900	1.180	0.980	0.650	2.10		2.10	1.89	2.48	2.06	1.37
管控除	φ 450		W1 1.60													-0.29	-0.29
計											3.90		4.98	4.48	5.59	4.59	3.24
舗装切断工 (1.6+1.8+2.1) × 2 = 11.00 m										残土処分工 10.07 - 3.24 = 6.83 m³							
濁水処分工 0.031 m³										掘削		4.98 ×	0.12 =	0.60 m³			
										Asガラ処分工 仮復旧		4.98 ×	0.05 =	0.25 m³			

DCIP φ 300 本設土工 数量総括表

[illegible]

配管土工計算書

組成種別 ; 県道

掘削 復旧

舗装版取壊し

再生密粒度As

再生粒調碎石

再生切込碎石

機械掘削

粒状改良土

H

h1

DP

h2

W1

D

管断面積(A)

φ 300 ; 0.080 m²

0.38	0.38	0.07	0.83

番号	呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/掘削幅		掘削深 H (m)	機械	人力	機械埋戻深		延長 L (m)	面積		掘削土量		埋戻土量																			
				舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深	改良土 h2 (m)	発生土 (m)		舗装 W2× (L+0.10) (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (㎡)	人力 (㎡)	改良土 W1×L×h3 (㎡)	発生土 (㎡)																		
1	φ 300	0.320	1.300		0.90	1.620	1.47		0.790		0.69		0.62	0.91		0.49																			
管控除	φ 300		0.69													-0.06																			
計											0.69		0.62	0.91		0.43																			
舗装切断工									0.69 × 2 条 = 1.38 m									残土処分工									0.91 = 0.91 m³								
																		掘削									0.62 × 0.15 = 0.09 m³								
濁水処分工									0.005 m³									Asガラ処分工 仮復旧									0.62 × 0.07 = 0.04 m³								

DCIP φ 250 本設土工 数量総括表

[illegible]

配管土工計算書

組成種別 ; 県道

掘削 復旧

H

h1 0.15

DP

舗装版取壊し

再生密粒度As

再生粒調碎石

再生切込碎石

機械掘削

粒状改良土

h2

0.38 0.38 0.07

D

W1

管断面積(A)
 $\phi 250$; 0.057 m^2

番号	呼び径	外径	土被り	取壊/掘削幅		掘削深	機械	人力	機械埋戻深		延長	面積		掘削土量		埋戻土量											
	φ (mm)	D (m)	DP (m)	舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		H (m)	掘削深 h1 (m)	掘削深 (m)	改良土 h2 (m)		発生土 (m)	L (m)	舗装 W2× (L+0.10) (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (㎡)	人力 (㎡)	改良土 W1×L×h2 (㎡)	発生土 (㎡)								
1	φ 250	0.270	1.300		0.90	1.570	1.42			0.740		0.83		0.75	1.06		0.55										
管控除	φ 250		0.83														-0.05										
計												0.83		0.75	1.06		0.50										
舗装切断工										0.83 × 2 条 = 1.66 m									残土処分工				1.06 = 1.06 m³				
濁水処分工										0.006 m³									掘削 0.75 × 0.15 = 0.11 m³								
										Asガラ処分工 仮復旧									0.75 × 0.07 = 0.05 m³								

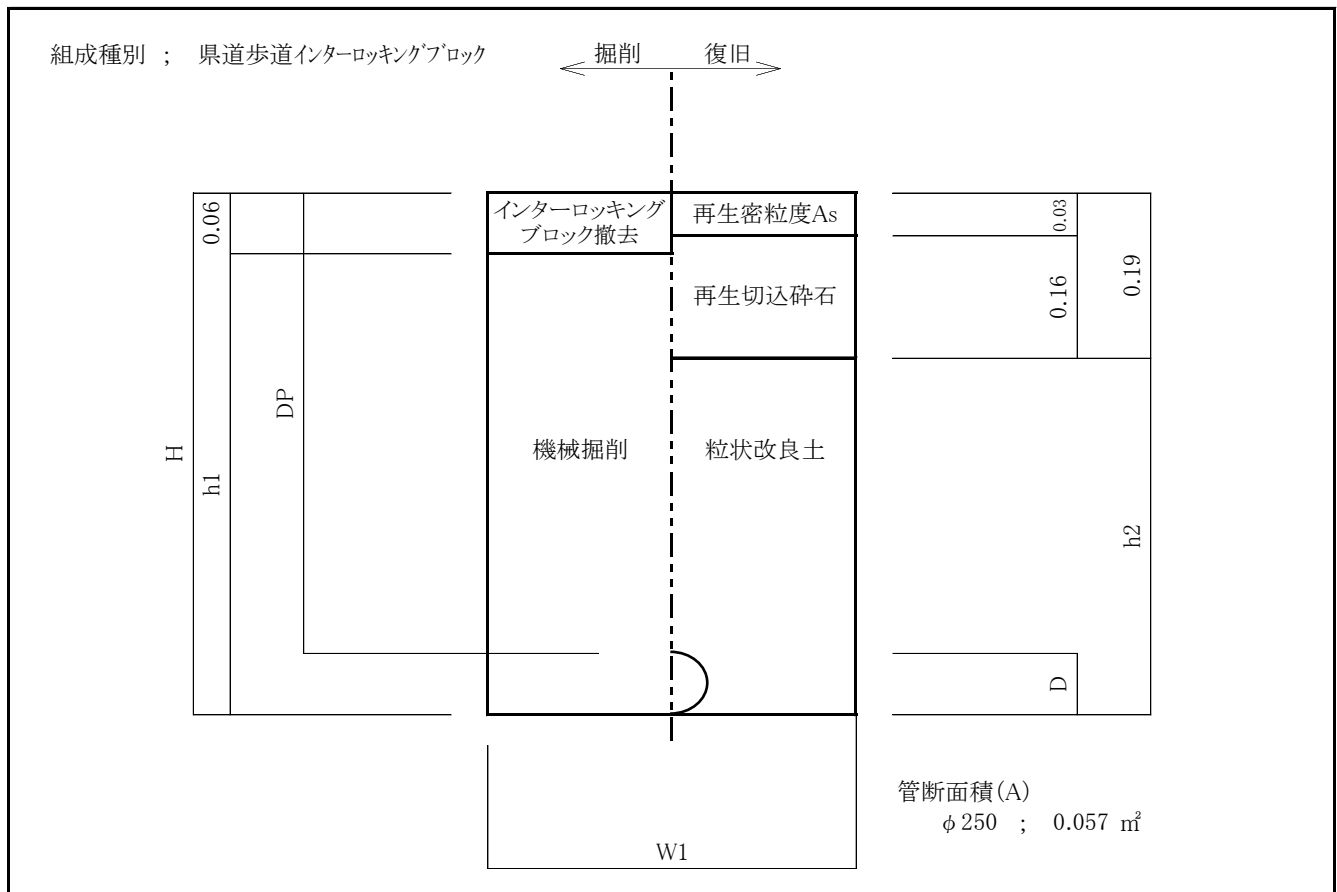
配管土工計算書

掘削 ← → 復旧

H

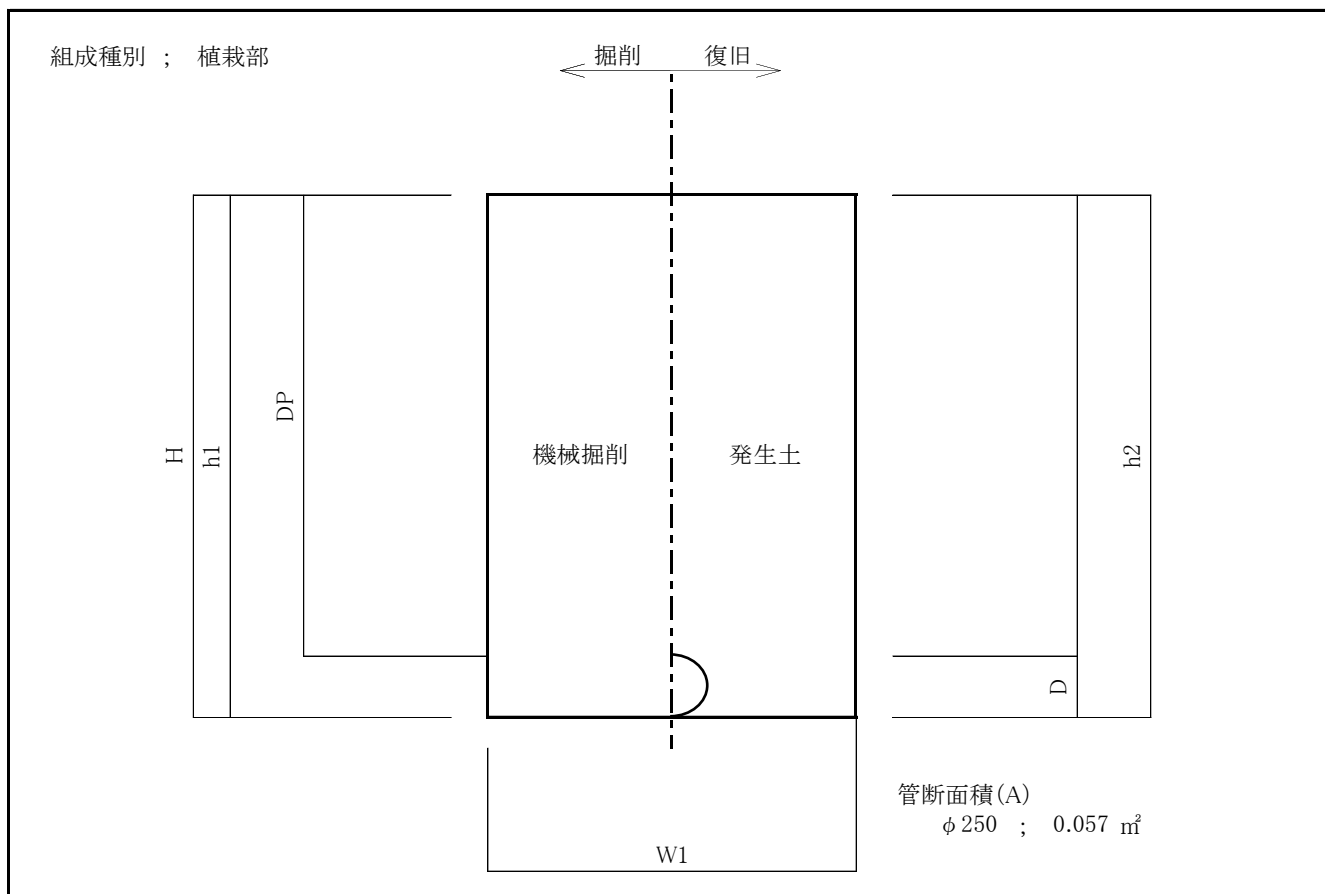
W1

配管土工計算書



番号	呼び径	外径	土被り	取壊/掘削幅		掘削深	機械	人力	機械埋戻深		延長	面積		掘削土量		埋戻土量		
	φ (mm)	D (m)	DP (m)	舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深	改良土 h3 (m)	発生土 h2 (m)		舗装 W2× (L+0.10) (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (㎡)	人力	改良土 W1×L×h2 (㎡)	発生土 W1×L×h1 (㎡)	
1	φ 250	0.270	0.850		0.65	1.120	1.06			0.930		19.64		12.77	13.53		11.87	
管控除	φ 250		19.64														-1.12	
計												19.64		12.77	13.53		10.75	
										残土処分工 13.53 - = 13.53 ㎡								
										IRブロック処分工 12.77 = 12.77 ㎡								
										Asガラ処分 仮復旧 12.77 × 0.03 = 0.38 ㎡								

配管土工計算書

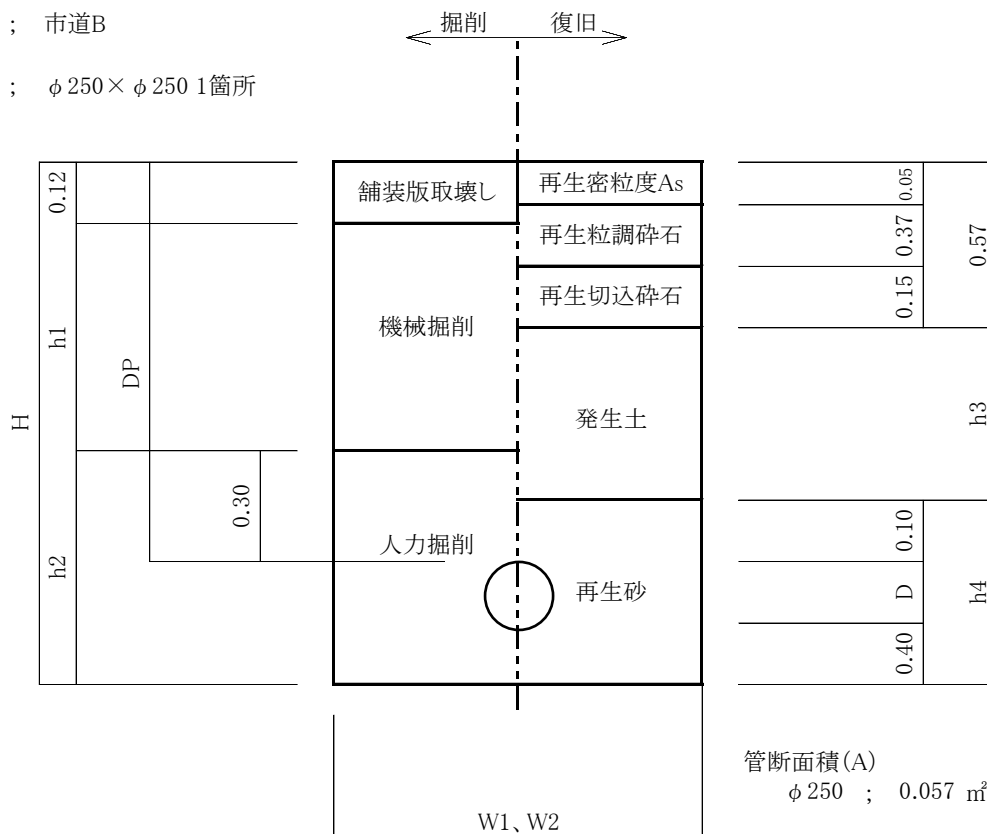


番号	呼び径	外径	土被り	取壊/掘削幅		掘削深	機械	人力	機械埋戻深		延長	面積		掘削土量		埋戻土量				
	φ (mm)	D (m)	DP (m)	舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深 (m)	再生砂 h3 (m)	発生土 h2 (m)		L (m)	舗装 W2× (L+0.10) (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (㎥)	人力	再生砂 W1×L×h3 (㎥)	発生土 W1×L×h2 (㎥)		
1	φ 250	0.270	1.30		0.65	1.57	1.57			1.57	1.30		0.85	1.33			1.33			
管控除	φ 250		1.30														-0.07			
計											1.30		0.85	1.33			1.26			
										残土処分工								1.33 -	1.26 =	0.07 ㎥

不斷水 土工計算書

組成種別：市道B

不断水 ; $\phi 250 \times \phi 250$ 1箇所



番号	呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/掘削幅		掘削深 H (m)	機械	人力	機械埋戻深		延長 L1 L2 (m)	面積		掘削土量		埋戻土量	
				舗装 W2 (m)	掘削 W1,W2 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深 h2 (m)	再生砂 h3 (m)	発生土 h4 (m)		舗装 W2× (L+0.10) (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (m³)	人力 W1×L×h2 (m³)	再生砂 W1×L×h3 (m³)	発生土 W1×L×h4 (m³)
1	φ 250	0.270	1.300		1.40	1.970	0.880	0.970	0.770	0.630	1.50		2.10	1.85	2.04	1.62	1.32
2	φ 250	0.270	1.300		1.00	1.350	0.880	0.350	0.150	0.630	1.50		1.50	1.32	0.53	0.23	0.95
管控除			W1 1.40												-0.08	-0.08	
計											3.00		3.60	3.17	2.49	1.77	2.27
舗装切断工 (1.4+1.5+1.5) × 2 = 8.80 m										残土処分工 5.66 - 2.27 = 3.39 m³							
濁水処分工 0.025 m³										掘削		3.60 ×	0.12 =	0.43 m³			
										Asガラ処分工 仮復旧		3.60 ×	0.05 =	0.18 m³			

DCIP φ 150 本設土工 数量総括表

[illegible]

配管土工計算書

組成種別 ; 県道

掘削 復旧

舗装版取壊し 再生密粒度As
再生粒調碎石
再生切込碎石

機械掘削 粒状改良土

H h1 0.15 DP 0.38 0.38 0.07 0.83 h2 D W1

管断面積(A)
φ 150 ; 0.023 m²

番号	呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/掘削幅		掘削深 H (m)	機械	人力	機械埋戻深		延長 L (m)	面積		掘削土量		埋戻土量			
				舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深	改良土 h2 (m)	発生土 (m)		舗装 W2× (L+0.10) (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (㎡)	人力 W1×L×h2 (㎡)	改良土 W1×L×h3 (㎡)	発生土 (㎡)		
#REF!	φ 150	0.170	1.305		0.60	1.475	1.325			0.645		5.38		3.23	4.28		2.08		
管控除	φ 150		5.38														-0.12		
計												5.38		3.23	4.28		1.96		
舗装切断工										5.38 × 2 条 = 10.76 m		残土処分工							
												4.28				4.28 m³			
濁水処分工										0.038 m³		掘削		3.23 × 0.15 =		0.48 m³			
												Asガラ処分工 仮復旧		3.23 × 0.07 =		0.23 m³			

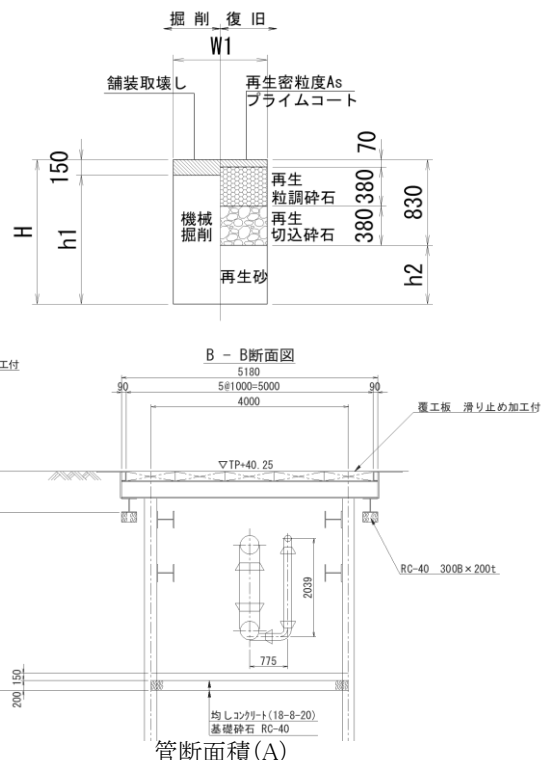
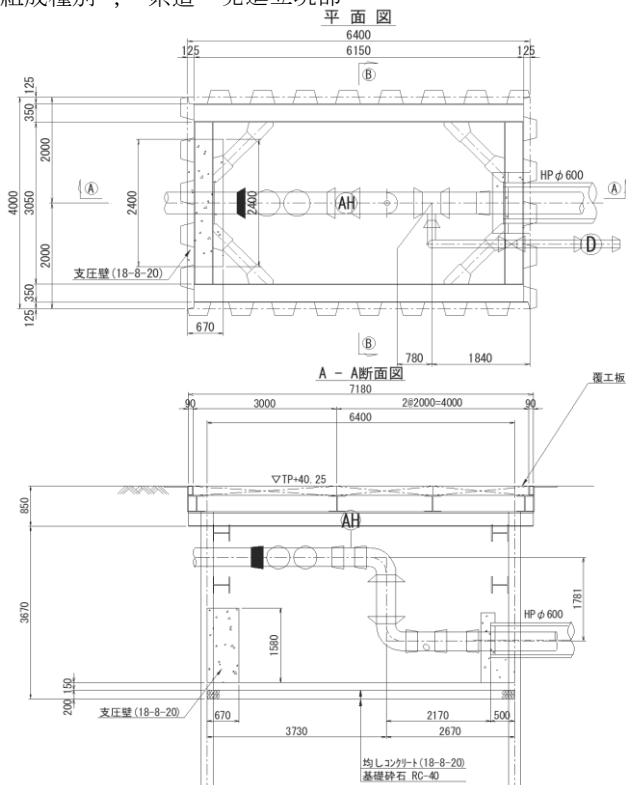
4. 立 坑 築 造 工

立坑土工 数量総括表

[illegible]

立坑土工計算書

組成種別 ; 県道 発進立坑部

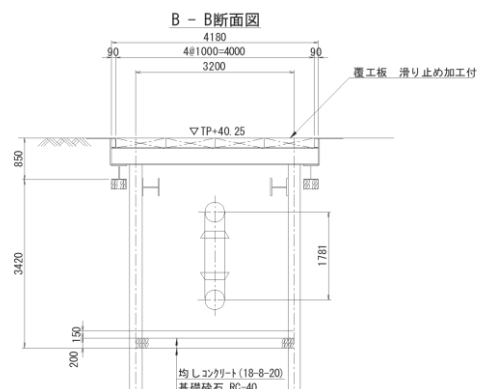
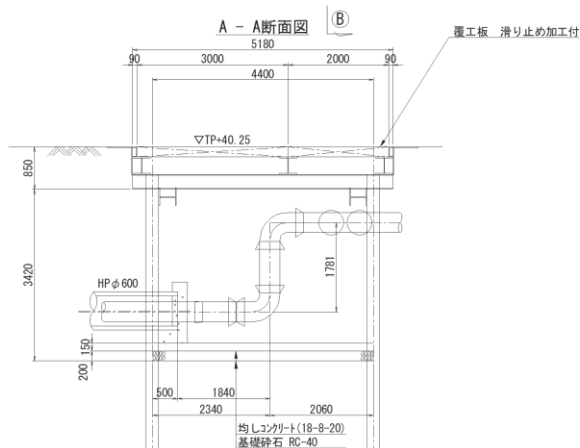
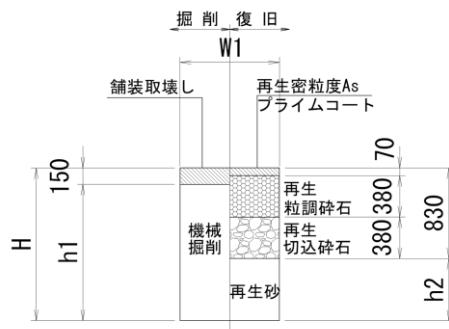
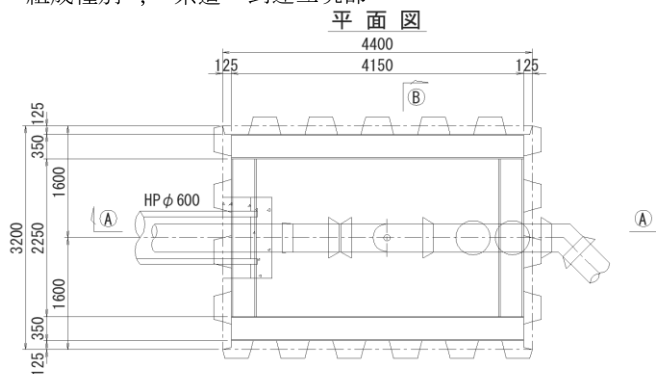


管斷面積(A)

 $\phi 600(\text{HP}) ; 0.454 \text{ m}^2$ $\phi 400 \quad ; \quad 0.145 \text{ m}^2$ $\phi 150 \quad ; \quad 0.023 \text{ m}^2$ [illegible]

立坑土工計算書

組成種別 ; 県道 到達立坑部



管斷面積 (A)

 $\phi 600(\text{HP}) \quad ; \quad 0.454 \text{ m}^2$ $\phi 400$; 0.145 m^2

番号	呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	掘削幅		掘削深 H (m)	機械	人力	機械埋戻深		延長 L (m)	面積		掘削土量		埋戻土量	
				舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深 (m)	再生砂 h2 (m)	発生土 (m)		舗装 W2× (L+0.10) (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (m³)	人力 (m³)	再生砂 W1×L×h2 (m³)	発生土 (m³)
布堀部					1.00	0.700	0.55					15.20	15.20	15.20	8.36		
覆工部					4.18	0.850	0.70			0.020		5.18	21.65	21.65	15.16		0.43
立坑部					3.20	3.420	3.42			3.420		4.40		14.08	48.15		48.15
(閉塞工)													さや管閉塞工より			-0.50	
(管控除)	φ 600(HP)		0.50														-0.23
	φ 400		5.68														-0.82
計												36.85	50.93	71.67		47.03	
(4.18 + 5.18 + 15.20) × 2 条 = 49.12 m										残土処分工 71.67 = 71.67 m³							
濁水処分工 0.172 m³										掘削 36.85 × 0.15 = 5.53 m³ Asガラ処分工 仮復旧 36.85 × 0.07 = 2.58 m³							

さや管閉塞工

種 別	算 定 式	単位	数 量
コンクリート工 18-8-20	発進立坑		
	V1 = $1.16 \times 0.96 \times 0.30$ = 0.33		
	V2 = $1.16 \times 0.52 \times 0.70$ = 0.42		
	V3 = $-0.43^2 \times \pi / 4 \times 0.30$ = -0.04		
	計 = 0.71	m3	0.7
	到達立坑		
	V1 = $1.16 \times 0.96 \times 0.30$ = 0.33		
	V2 = $1.16 \times 0.27 \times 0.70$ = 0.22		
	V3 = $-0.43^2 \times \pi / 4 \times 0.30$ = -0.04		
	計 = 0.51	m3	0.5
型枠工	発進立坑		
	A1 = 1.16×1.48 = 1.72		
	A2 = $0.30 \times 0.96 \times 2$ = 0.58		
	A3 = $0.52 \times 0.70 \times 2$ = 0.73		
	A4 = $-0.43^2 \times \pi / 4$ = -0.15		
	計 = 2.88	m2	2.9
	到達立坑		
	A1 = 1.16×1.23 = 1.43		
	A2 = $0.30 \times 0.96 \times 2$ = 0.58		
	A3 = $0.27 \times 0.70 \times 2$ = 0.38		
	A4 = $-0.43^2 \times \pi / 4$ = -0.15		
	計 = 2.24	m2	2.2

仮 設 工(発進立坑)

種 別	算 定 式	単位	数 量
1.土留工	山留延長 = (6.40 + 4.00) × 2 = 20.8	m	
鋼矢板圧入 Ⅲ型	矢板長 L = 7.50 m = 7.50	m	7.500
Nmax≤25 9m以下	矢板数 n = 20.80÷0.40 = 52	枚	52
	矢板重量 7.5×0.06t/m = 0.450	t/枚	
	0.450t/枚 × 52 枚 = 23.400	t	23.400
	圧入引抜長 L = 7.50 + 0.55 - 0.70 = 7.35	m	7.500
鋼矢板引抜き Ⅲ型	= 52	枚	52
9m以下	0.450t/枚 × 52 枚 = 23.400	t	
油圧式杭圧入引抜機			
据付・解体(圧入)		回	1
切梁・腹起設置・撤去	腹起し H350×350×12×19 W = 0.135 (t/m) 長さ 6.15 m × 数量 4 本 × 0.135 = 3.320 t 長さ 3.05 m × 数量 4 本 × 0.135 = 1.648 t 火打ち H250×250×9×14 W = 0.072 (t/m) 長さ 0.65 m × 数量 8 本 × 0.072 = 0.376 t 主部材合計 = 5.344 t	t	5.344
副部材(A)	5.344 × 0.22 = 1.176 t	t	1.176
副部材(B)	5.344 × 0.04 = 0.214 t	t	0.214
横矢板設置・撤去	横矢板 t= 24 (5.18 + 7.18) × 2 × 0.53 = 13.1	m2	13.1
2.路面覆工			
覆工板設置撤去工	A = 7.00 × 5.00 = 35.00 m2	m2	35
700m2以下	覆工板重量 3000 × 1000 0.624t/枚 × 5 = 3.120 t 2000 × 1000 0.424t/枚 × 10 = 4.240 t 計 = 7.360 t 受桁 H 350 × 350 × 12 × 19 = 0.135 (t/m) 5.180 × 0.135 × 4 本 = 2.796 桁受 H 300 × 300 × 10 × 15 = 0.093 (t/m) 7.180 × 0.093 × 2 本 = 1.336 計 = 4.132 t 舗装止め 溝形鋼 200 × 90 × 8 = 0.0303 (t/m) 7.180 × 0.0303 × 2 本 = 0.436 5.180 × 0.0303 × 2 本 = 0.314 計 = 0.750 t		
基礎碎石			
RC-40 t=20cm	A = 4.00 × 6.40 + 0.30 × 7.18 × 2	m2	29.91
均しコンクリート			
18-8-20	V = 4.00 × 6.40 × 0.15	m3	3.84

仮 設 工(到達立坑)

種 別	算 定 式	単位	数 量
1.土留工	山留延長 = (4.40 + 3.20) × 2 = 15.2	m	
鋼矢板圧入 Ⅲ型	矢板長 L = 7.00 m = 7.00	m	7.000
Nmax≤25 9m以下	矢板数 n = 15.20÷0.40 = 38	枚	38
	矢板重量 7.00×0.06t/m = 0.420	t/枚	
	0.420t/枚 × 38 枚 = 15.960	t	15.960
	圧入引抜長 L = 7.00 + 0.55 - 0.70 = 6.85	m	7.000
鋼矢板引抜き Ⅲ型	= 38	枚	38
9m以下	0.420t/枚 × 38 枚 = 15.960	t	
油圧式杭圧入引抜機 据付・解体(圧入)		回	1
切梁・腹起設置・撤去	腹起し H300×300×10×15 W = 0.093 (t/m) 長さ 4.15 m × 数量 4 本 × 0.093 = 1.544 t 長さ 2.35 m × 数量 4 本 × 0.093 = 0.876 t 主部材合計 = 2.420 t	t	2.420
副部材(A)	2.420 × 0.22 = 0.532 t	t	0.532
副部材(B)	2.420 × 0.04 = 0.097 t	t	0.097
横矢板設置・撤去	横矢板 t= 24 (5.18 + 4.18) × 2 × 0.53 = 9.92	m2	9.92
2.路面覆工			
覆工板設置撤去工	A = 5.00 × 4.00 = 20.00 m2	m2	20
700m2以下	覆工板重量 3000 × 1000 0.624t/枚 × 4 = 2.496 t 2000 × 1000 0.424t/枚 × 4 = 1.696 t 計 = 4.192 t 受桁 H 350 × 350 × 12 × 19 = 0.135 (t/m) 4.180 × 0.135 × 3 本 = 1.692 桁受 H 300 × 300 × 10 × 15 = 0.093 (t/m) 5.180 × 0.093 × 2 本 = 0.964 計 = 2.656 t 舗装止め 溝形鋼 200 × 90 × 8 = 0.0303 (t/m) 5.180 × 0.0303 × 2 本 = 0.314 4.180 × 0.0303 × 2 本 = 0.254 計 = 0.568 t		
基礎碎石			
RC-40 t=20cm	A = 3.20 × 4.40 + 0.30 × 5.18	m2	15.63
均しコンクリート			
18-8-20	V = 3.20 × 4.40 × 0.15	m3	2.11

5. 地 盤 改 良 工

薬液注入工総括表

項 目	形 状 ・ 寸 法	単 位	発 進 立 坑	到 達 立 坑	計	備考
			坑口部	坑口部		
薬液注入工(複相)						
	注入面積	m2	4.140	4.140	8.280	
	注入本数	本	5	5	10	
	削孔長 粘土土	m	3.900	3.900	7.800	
	削孔長 砂質土	m	0.000	0.000	0.000	
	削孔長 砂礫土	m	0.200	0.200	0.400	
	1本当り削孔長	m	4.100	4.100	8.200	
	注入高さ 粘性土 N値0～4	m	0.000	0.000	0.000	
	注入高さ 粘性土 N値4～8	m	2.710	2.710	5.420	
	注入高さ 砂質土 N値0～10	m	0.000	0.000	0.000	
	注入高さ 砂質土 N値0～30	m	0.000	0.000	0.000	
	注入高さ 砂礫土 N値0～50	m	0.550	0.550	1.100	
	1本当り注入高	m	3.260	3.260		
	1本当り土被り長	m	0.840	0.840	1.680	
	注入量 粘性土 N値4～8 注入率:一次12.0%	kl	1.346	1.346	2.692	
	注入量 砂礫土 N値0～50 注入率:一次24.0%	kl	0.546	0.546	1.092	
	注入量 粘性土 N値4～8 注入率:二次12.0%	kl	1.346	1.346	2.692	
	注入量 砂礫土 N値0～50 注入率:二次12.0%	kl	0.273	0.273	0.546	
	合計	kl	3.511	3.511	7.022	
	1本当り注入量	kl/本	0.702	0.702		
		l/本	702	702		
	1本当たり施工時間	分				
	1日当たり施工本数	本	7.820	7.820	15.640	
	施工日数	日				
	供用日数	日				
	供用日数(実数)	日				

立坑No ①発進立坑
 二重管複相式薬液注入工法 注入量等計算表

施工位置 坑口部
 施工面積 = 4.140 m²

施工本数 = 5 本

土 質	N値区分	間隙率	てん充率	注入率			1本当り注 入高	対象土量	注入量	
				合計	一次	二次			一次	二次
		ρ	α	$\beta = \rho \cdot \alpha$	$\beta 1$	$\beta 2$	ι	$v = A \cdot \iota$	$Q1 = \beta 1 \cdot v$	$Q2 = \beta 2 \cdot v$
	(回)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(m)	(m ³)	(kl)	(kl)
粘性土	$0 \leq N < 4$	70	40	28.0	28.0	0.0	0.000	0.000	0.000	0.000
	$4 \leq N < 8$	60	40	24.0	12.0	12.0	2.710	11.219	1.346	1.346
砂質土	$0 \leq N < 10$	45	90	40.5	16.2	24.3	0.000	0.000	0.000	0.000
	$0 \leq N < 30$	45	90	40.5	11.6	28.9	0.000	0.000	0.000	0.000
	$30 \leq N$	35	90	31.5	7.0	24.5	0.000	0.000	0.000	0.000
砂礫土	$0 \leq N < 50$	40	90	36.0	24.0	12.0	0.550	2.277	0.546	0.273
	$50 \leq N$	35	90	31.5	12.6	18.9	0.000	0.000	0.000	0.000
合 計							3.260	13.496	1.892	1.619

土 質	1本当り土 質別 削 孔長	1m当り 削孔時間	1本当り 削孔時 間
	L	γ	T2
	(m)	(分/m)	(分/本)
粘性土	3.900		
砂質土	0.000		
砂礫土	0.200		
合 計	4.100		

(1) 注入量 Q(kl)

$$Q = Q1 + Q2 = 1.892 + 1.619 = 3.511 \text{ (kl)}$$

v : 土質別対象土量 = $A \cdot \iota$ (m³)
 A : 対象面積 (m²)
 ι : 土質別注入高 (m)
 β : 土質・N値別注入率 = $\rho \cdot \alpha$ (%)
 ρ : 土質・N値別間隙率 (%)
 α : 土質・N値別てん充率 (%)

(2) 1本当り施工時間 Ts(分)

$$T_s = T1 + T2 + T3 + T4 + T5$$

$T1$: 準備時間 = (min)
 $T2$: 削孔時間 = (min)
 $T3$: 注入時間 = (min)
 $\frac{Q_s}{q_s} = \frac{0.702}{0.016}$
 Q_s : 1本当り注入量 = 0.702 (KL) 702 (L)
 $\frac{Q}{N} = \frac{3.511}{5}$
 N : 注入本数 = 5 (本)
 q_s : 単位時間当り注入量 = 0.016 (KL/min)
 $T4$: 土被り引き抜き時間 = (min)
 $\gamma 2 \cdot 12 =$ (min/m)
 $\gamma 2$: 1m当り引き抜き時間 = (min/m)
 12 : 土被り長 (= $L - \iota$) = 0.840 (m)
 $T5$: 器具類洗浄時間 = (min)

(3) 1日当り施工本数 Ns (本)

$$N_s = \frac{60 \cdot H}{T_s} \cdot 2(\text{セット}) = \frac{60 \cdot 7.82}{7.82} = 7.82 \text{ 本/日}$$

H : 1日当り作業時間 = (h)
 T_s : 1本当り施工時間 = (min)

立坑No ②到達立坑
 二重管複相式薬液注入工法 注入量等計算表

施工位置 坑口部
 施工面積 = 4.140 m²

施工本数 = 5 本

土 質	N値区分	間隙率	てん充率	注入率			1本当り注 入高	対象土量	注入量	
				合計	一次	二次			一次	二次
		ρ	α	$\beta = \rho \cdot \alpha$	$\beta 1$	$\beta 2$	ι	$v = A \cdot \iota$	$Q1 = \beta 1 \cdot v$	$Q2 = \beta 2 \cdot v$
	(回)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(m)	(m ³)	(kl)	(kl)
粘性土	$0 \leq N < 4$	70	40	28.0	28.0	0.0	0.000	0.000	0.000	0.000
	$4 \leq N < 8$	60	40	24.0	12.0	12.0	2.710	11.219	1.346	1.346
砂質土	$0 \leq N < 10$	45	90	40.5	16.2	24.3	0.000	0.000	0.000	0.000
	$0 \leq N < 30$	45	90	40.5	11.6	28.9	0.000	0.000	0.000	0.000
	$30 \leq N$	35	90	31.5	7.0	24.5	0.000	0.000	0.000	0.000
砂礫土	$0 \leq N < 50$	40	90	36.0	24.0	12.0	0.550	2.277	0.546	0.273
	$50 \leq N$	35	90	31.5	12.6	18.9	0.000	0.000	0.000	0.000
合 計							3.260	13.496	1.892	1.619

土 質	1本当り土 質別 削 孔長	1m当り 削孔時間	1本当り 削孔時 間
	L	γ	T2
	(m)	(分/m)	(分/本)
粘性土	3.900		
砂質土	0.000		
砂礫土	0.200		
合 計	4.100		

(1) 注入量 Q(kl)

$$Q = Q1 + Q2 = 1.892 + 1.619 = 3.511 \text{ (kl)}$$

v: 土質別対象土量 = $A \cdot \iota$ (m³)

A: 対象面積 (m²)

ι : 土質別注入高 (m)

β : 土質・N値別注入率 = $\rho \cdot \alpha$ (%)

ρ : 土質・N値別間隙率 (%)

α : 土質・N値別てん充率 (%)

(2) 1本当り施工時間 Ts(分)

$$Ts = T1 + T2 + T3 + T4 + T5 = \text{ } \text{ (min)}$$

$$\begin{aligned} T1: \text{準備時間} &= \text{ } \text{ (min)} \\ T2: \text{削孔時間} &= \text{ } \text{ (min)} \\ T3: \text{注入時間} &= \text{ } \text{ (min)} \end{aligned}$$

$$\frac{Q_s}{q_s} = \frac{0.702}{0.016}$$

$$Q_s: \text{1本当り注入量} = 0.702 \text{ (KL)} \quad 702 \text{ (L)}$$

$$\frac{Q}{N} = \frac{3.511}{5}$$

$$N: \text{注入本数} = 5 \text{ (本)}$$

$$q_s: \text{単位時間当り注入量} = 0.016 \text{ (KL/min)}$$

$$T4: \text{土被り引き抜き時間} = \text{ } \text{ (min)}$$

$$\gamma 2 \cdot 12 =$$

$$\gamma 2: \text{1m当り引き抜き時間} = \text{ } \text{ (min/m)}$$

$$12: \text{土被り長} (= L - \iota) = 0.840 \text{ (m)}$$

$$T5: \text{器具類洗浄時間} = \text{ } \text{ (min)}$$

(3) 1日当り施工本数 Ns (本)

$$Ns = \frac{60 \cdot H}{Ts} \cdot 2(\text{セット}) = \text{ } = 7.82 \text{ 本/日}$$

$$H: \text{1日当り作業時間} = \text{ } \text{ (h)}$$

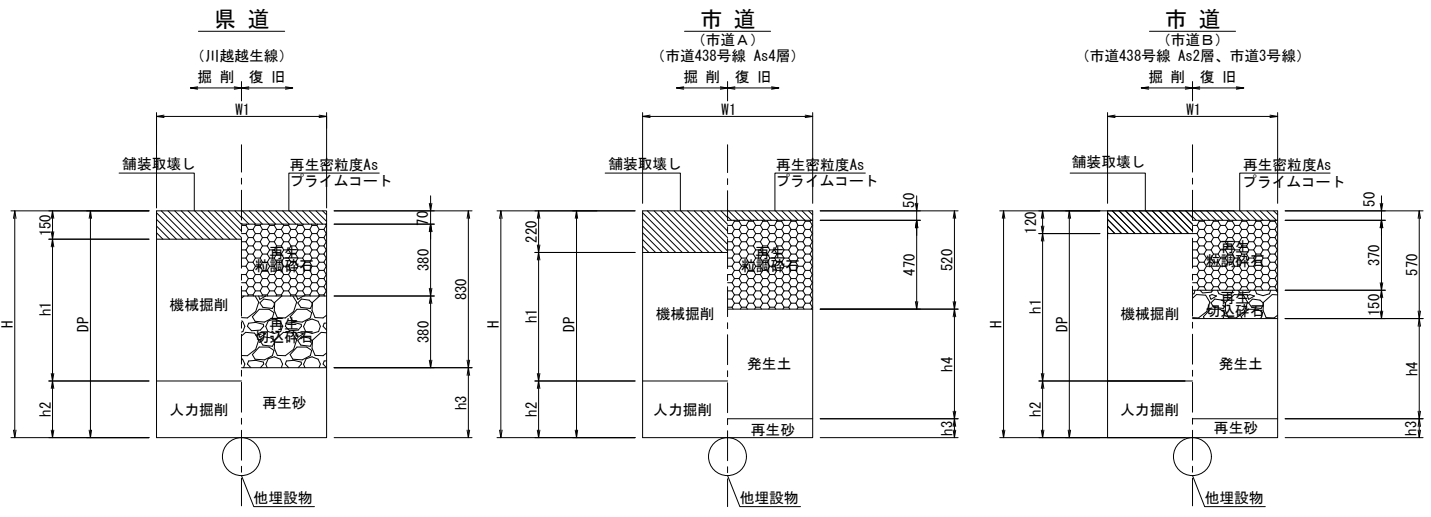
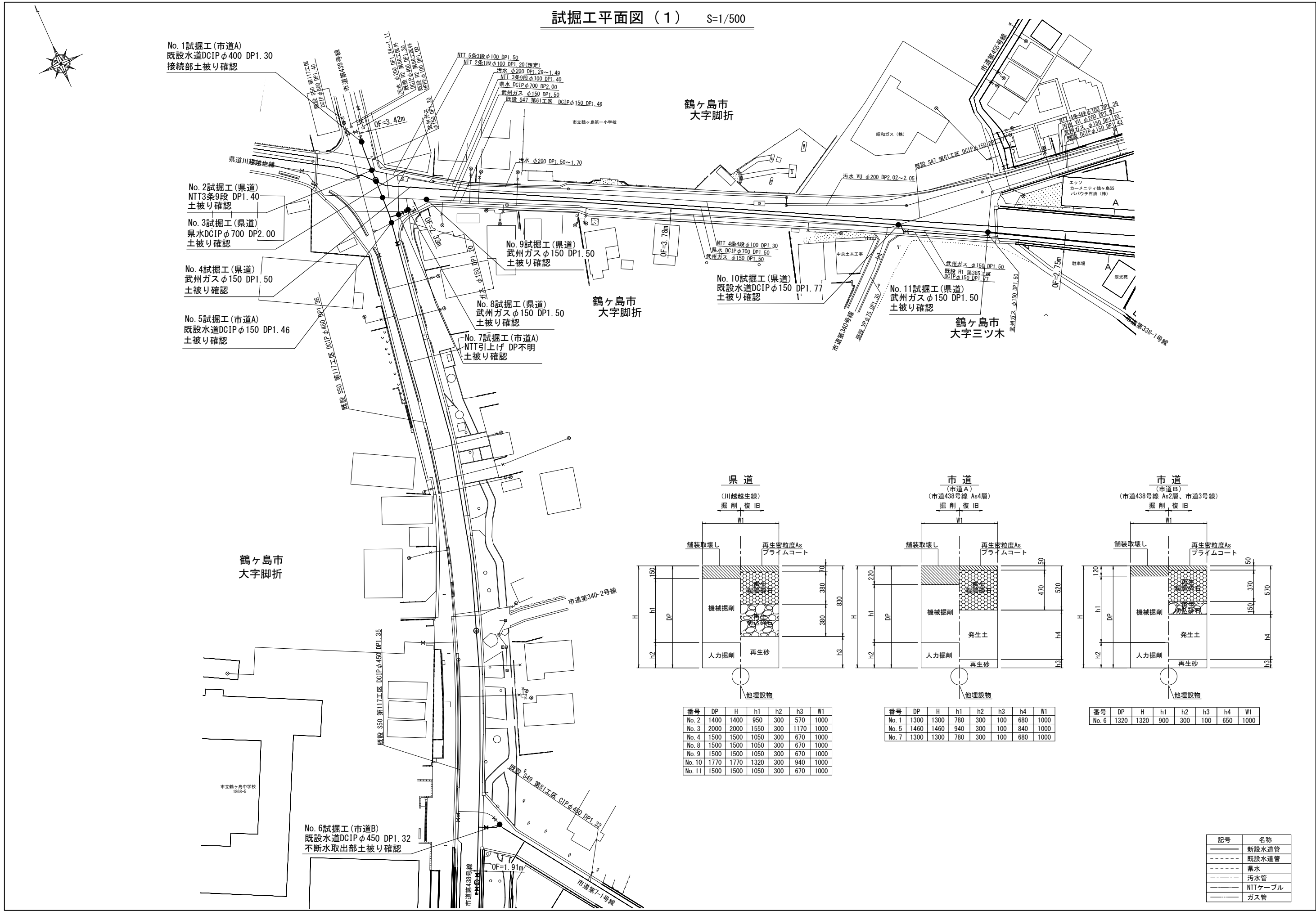
$$Ts: \text{1本当り施工時間} = \text{ } \text{ (min)}$$

観測井設置工及び水質試験回数の算出

施工箇所	観測井設置工					水質試験回数				
	土質	薬液注入 削孔長 L0	設置箇所数 n'	薬液注入下 1mまでの土質 L3	削孔長 (L0+L3)×n'	工事着手前 (1回)	工事中 (毎日1回以上)	工事終了後		施工箇所計
		m	箇所	m	m			2週間まで (日1回以上)	半年経過まで (月2回以上)	
発進立坑	粘性土	3.900	1	0.000	3.900	1	0	14	12	27
	砂質土	0.000		0.000	0.000					
	砂礫土	0.200		1.000	1.200					
	固結シルト	0.000		0.000	0.000					
	泥岩(固結粘土)	0.000		0.000	0.000					
	計	4.100		1.000	5.100					
到達立坑	粘性土	3.900	1	0.000	3.900	1	0	14	12	27
	砂質土	0.000		0.000	0.000					
	砂礫土	0.200		1.000	1.200					
	固結シルト	0.000		0.000	0.000					
	泥岩(固結粘土)	0.000		0.000	0.000					
	計	4.100		1.000	5.100					
計	計		2		10.200					54

6. 試掘工

試掘工平面図（1） S=1/500



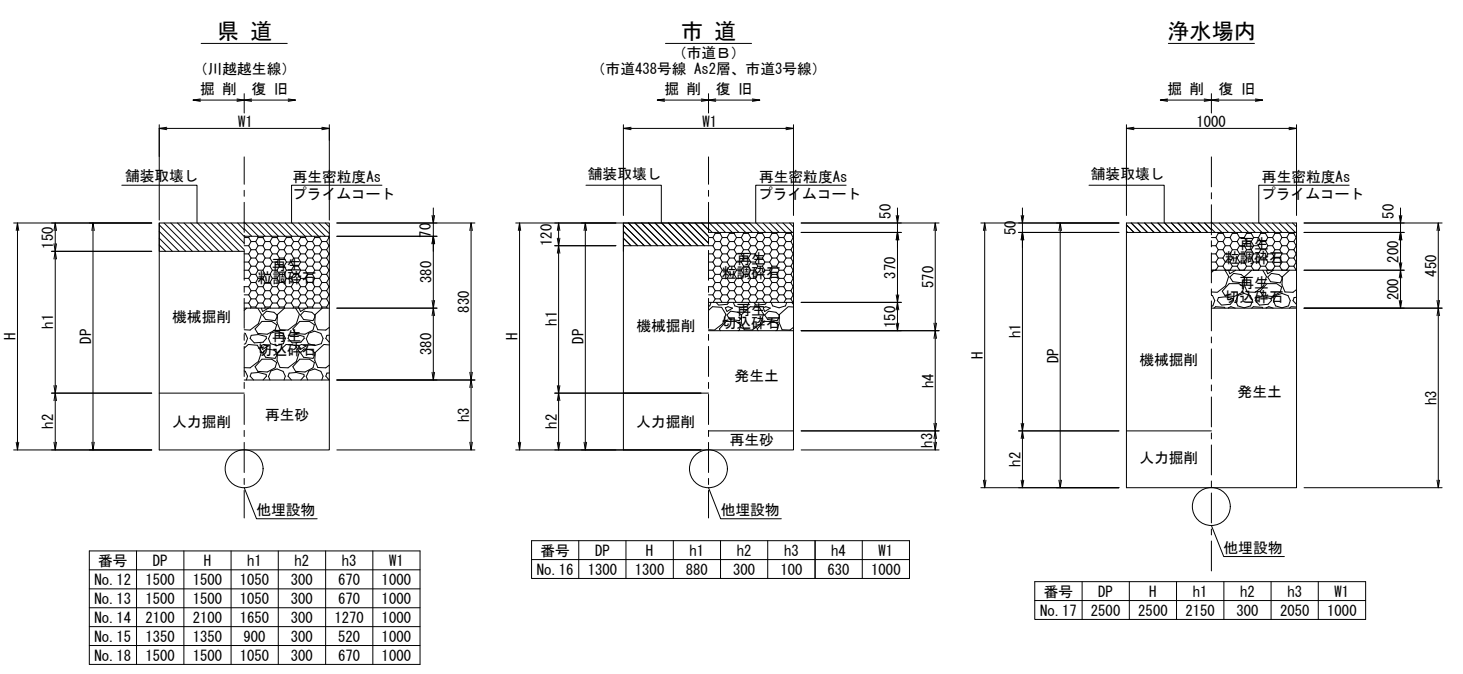
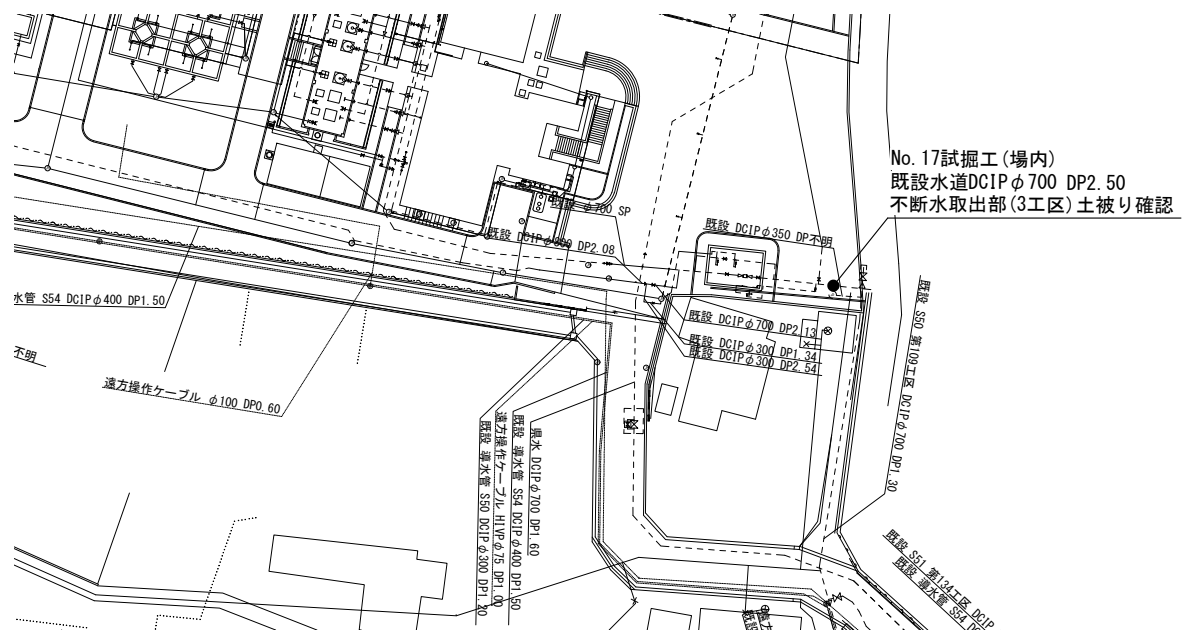
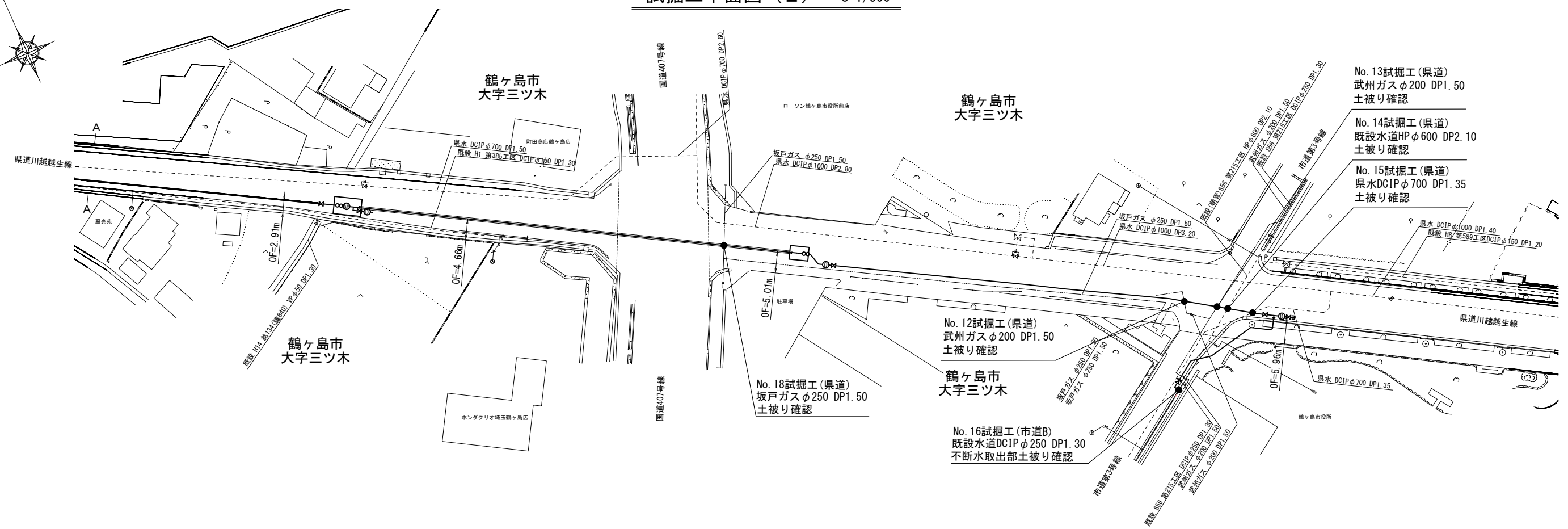
番号	DP	H	h1	h2	h3	W1
No. 2	1400	1400	950	300	570	1000
No. 3	2000	2000	1550	300	1170	1000
No. 4	1500	1500	1050	300	670	1000
No. 8	1500	1500	1050	300	670	1000
No. 9	1500	1500	1050	300	670	1000
No. 10	1770	1770	1320	300	940	1000
No. 11	1500	1500	1050	300	670	1000

番号	DP	H	h1	h2	h3	h4	W1
No. 1	1300	1300	780	300	100	680	1000
No. 5	1460	1460	940	300	100	840	1000
No. 7	1300	1300	780	300	100	680	1000

番号	DP	H	h1	h2	h3	h4	W1
No. 6	1320	1320	900	300	100	650	1000

記号	名称
———	新設水道管
-----	既設水道管
-----	県水
-----	汚水管
-----	NTTケーブル
-----	ガス管

試掘工平面図（2） S=1/500



記号	名称
——	新設水道管
----	既設水道管
- - - -	泉水
~~~~~	污水管
.....	NTTケーブル
.....	ガス管



# 試掘工土工 数量総括表

名 称	種 別	(試掘) 県道	(試掘) 市道A	(試掘) 市道B	(試掘) 場内				数 量
舗装版切断工	t≤15cm	72.00		12.00	6.00				90.0 m
舗装版切断工	15cm<t≤30cm		18.00						18.0 m
舗装版切断 濁水処分費		0.252	0.091	0.034	0.008				0.4 m ³
舗装版切断 濁水運搬費	積載量2t								0.20 台
舗装版直接 掘削積込工	BH0.28m ³ t≤10cm				2.00				2.0 m ²
舗装版直接 掘削積込工	BH0.28m ³ 10cm<t≤15cm	24.00		4.00					28.0 m ²
舗装版破碎工	BH0.28m ³ 、積込あり 15cm<t≤40cm		6.00						6.0 m ²
廃材運搬工	As塊 BH0.28m ³	3.60	1.32	0.48	0.10				5.5 m ³
廃材処分工	As塊	5.50	× 2.35 t/m ³ =						12.9 t
掘削工	BH0.28m ³	27.44	5.00	3.56	4.30				40.3 m ³
掘削工	人力	7.20	1.80	1.20	0.60				10.8 m ³
埋戻工	再生砂 BH0.28m ³	18.32	0.60	0.40					19.3 m ³
埋戻工	発生土 BH0.28m ³		4.40	2.56	4.10				11.1 m ³
残土運搬処分工		34.64	2.40	2.20	0.80				40.0 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t=15cm			4.00					4.0 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t=20cm				2.00				2.0 m ²
下層路盤工	再生切込碎石 t=38cm	24.00							24.0 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t=20cm				2.00				2.0 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t=37cm			4.00					4.0 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t=38cm	24.00							24.0 m ²
路盤工	再生粒調碎石 t=47cm		6.00						6.0 m ²
仮復旧表層工	再生密粒度As 車道 t=5cm		6.00	4.00	2.00				12.0 m ²
仮復旧表層工	再生密粒度As 車道 t=7cm	24.00							24.0 m ²
土留工	軽量鋼矢板 H=2.0m 1段梁	16.00							16.0 m
土留工	軽量鋼矢板 H=2.5m 2段梁	4.00							4.0 m
土留工	軽量鋼矢板 H=3.0m 2段梁				2.00				2.0 m

# 試掘工 土工計算書

組成種別 ； 県道  
試掘工

試掘箇所 ； 12 箇所

掘削 ← 復旧 →

H

0.15

h1

h2

舗装版取壊し

機械掘削

再生密粒度As

再生粒調砕石

再生切込砕石

再生砂

人力掘削

0.07

0.38

0.38

0.83

h3

W1

W2

路線 番号	呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/掘削幅		掘削深 H (m)	機械	人力	機械埋戻深		延長 L (m)	面積		掘削土量		埋戻土量	
				舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深 h2 (m)	再生砂 h3 (m)	発生土 h4 (m)		舗装 W2×L (㎡)	掘削 W1×L (㎡)	機械 W1×L×h1 (㎡)	人力 W1×L×h2 (㎡)	再生砂 W1×L×h3 (㎡)	発生土 W1×L×h4 (㎡)
① 2				1.00	1.00	1.400	0.950	0.300	0.570		2.00	2.00	2.00	1.90	0.60	1.14	
① 3				1.00	1.00	2.000	1.550	0.300	1.170		2.00	2.00	2.00	3.10	0.60	2.34	
① 4				1.00	1.00	1.500	1.050	0.300	0.670		2.00	2.00	2.00	2.10	0.60	1.34	
③ 8				1.00	1.00	1.500	1.050	0.300	0.670		2.00	2.00	2.00	2.10	0.60	1.34	
③ 9				1.00	1.00	1.500	1.050	0.300	0.670		2.00	2.00	2.00	2.10	0.60	1.34	
③ 10				1.00	1.00	1.770	1.320	0.300	0.940		2.00	2.00	2.00	2.64	0.60	1.88	
③ 11				1.00	1.00	1.500	1.050	0.300	0.670		2.00	2.00	2.00	2.10	0.60	1.34	
⑤ 12				1.00	1.00	1.500	1.050	0.300	0.670		2.00	2.00	2.00	2.10	0.60	1.34	
⑤ 13				1.00	1.00	1.500	1.050	0.300	0.670		2.00	2.00	2.00	2.10	0.60	1.34	
⑤ 14				1.00	1.00	2.100	1.650	0.300	1.270		2.00	2.00	2.00	3.30	0.60	2.54	
⑤ 15				1.00	1.00	1.350	0.900	0.300	0.520		2.00	2.00	2.00	1.80	0.60	1.04	
⑤ 18				1.00	1.00	1.500	1.050	0.300	0.670		2.00	2.00	2.00	2.10	0.60	1.34	
計											24.00	24.00	24.00	27.44	7.20	18.32	
舗装切断工 (1.00 + 2.00) × 2 × 12 = 72.00 m									残土処分工 34.64 = 34.64 m³								
濁水処分工 0.252 m³									掘削 24.00 × 0.15 = 3.60 m³								
									Asガラ処分工 仮復旧 24.00 × 0.07 = 1.68 m³								

# 試掘工 土工計算書

組成種別 ; 市道A  
試掘工

試掘箇所 ; 3箇所

掘削 ← 復旧 →

0.22

0.05

0.47

0.52

h4

h3

H

h1

h2

舗装版取壊し

機械掘削

人力掘削

再生密粒度As

再生粒調碎石

発生土

再生砂

W1 W2

路線 番号	呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/掘削幅		掘削深 H (m)	機械	人力	機械埋戻深		延長 L (m)	面積		掘削土量		埋戻土量		
				舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深 h2 (m)	再生砂 h3 (m)	発生土 h4 (m)		舗装 W2×L (m²)	掘削 W1×L (m²)	機械 W1×L×h1 (m³)	人力 W1×L×h2 (m³)	再生砂 W1×L×h3 (m³)	発生土 W1×L×h4 (m³)	
① 1				1.00	1.00	1.300	0.780	0.300	0.100	0.680	2.00	2.00	2.00	1.56	0.60	0.20	1.36	
① 5				1.00	1.00	1.460	0.940	0.300	0.100	0.840	2.00	2.00	2.00	1.88	0.60	0.20	1.68	
③ 7				1.00	1.00	1.300	0.780	0.300	0.100	0.680	2.00	2.00	2.00	1.56	0.60	0.20	1.36	
計												6.00	6.00	6.00	5.00	1.80	0.60	4.40
舗装切断工 (1.00 + 2.00) × 2 × 3 = 18.00 m										残土処分工 6.80 4.40 = 2.40 m³								
濁水処分工 0.091 m³										掘削		6.00 × 0.22 = 1.32 m³						
										Asガラ処分工 仮復旧		6.00 × 0.05 = 0.30 m³						

# 試掘工 土工計算書

組成種別 ; 市道B  
試掘工

試掘箇所 ; 2 箇所

← 掘削
復旧 →

H
0.12
h1
h2

舗装版取壊し
再生密粒度As

機械掘削
再生粒調碎石

発生土
再生切込碎石

人力掘削
再生砂

0.05
0.37
0.15
h4
h3

W1
W2

路線 番号	呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/掘削幅		掘削深 H (m)	機械	人力	機械埋戻深		延長 L (m)	面積		掘削土量		埋戻土量		
				舗装 W2 (m)	掘削 W1 (m)		掘削深 h1 (m)	掘削深 h2 (m)	再生砂 h3 (m)	発生土 h4 (m)		舗装 W2×L (m²)	掘削 W1×L (m²)	機械 W1×L×h1 (m³)	人力 W1×L×h2 (m³)	再生砂 W1×L×h3 (m³)	発生土 W1×L×h4 (m³)	
② 6				1.00	1.00	1.320	0.900	0.300	0.100	0.650	2.00	2.00	2.00	1.80	0.60	0.20	1.30	
⑥ 16				1.00	1.00	1.300	0.880	0.300	0.100	0.630	2.00	2.00	2.00	1.76	0.60	0.20	1.26	
計												4.00	4.00	4.00	3.56	1.20	0.40	2.56
舗装切断工 (1.00 + 2.00) × 2 × 2 = 12.00 m										残土処分工 4.76 - 2.56 = 2.20 m³								
濁水処分工 0.034 m³										掘削		4.00 × 0.12 = 0.48 m³						
										Asガラ処分工 仮復旧		4.00 × 0.05 = 0.20 m³						

# 試掘工 土工計算書

組成種別 ; 場内

試掘箇所 ; 1箇所

掘削

復旧

0.05

0.20

0.20

0.45

0.05

0.20

0.20

0.45

0.20

0.20

0.20

0.45

舗装版取壊し

再生密粒度As

再生粒調碎石

再生切込碎石

発生土

人力掘削

機械掘削

発生土

W1

W2

路線 番号	呼び径	外径	土被り	取壊/掘削幅		掘削深	機械 掘削深	人力 掘削深	機械埋戻深		延長	面積		掘削土量		埋戻土量	
				舗装 W2	掘削 W1				発生土 h3	再生砂 h4		舗装 W2×L	掘削 W1×L	機械 W1×L×h1	人力 W1×L×h2	発生土 W1×L×h3	再生砂 W1×L×h4
試掘 No	φ (mm)	D (m)	DP (m)	W2 (m)	W1 (m)	H (m)	h1 (m)	h2 (m)	h3 (m)	h4 (m)	L (m)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)
場内 17				1.00	1.00	2.500	2.150	0.300	2.050		2.00	2.00	2.00	4.30	0.60		4.10
計											2.00	2.00	2.00	4.30	0.60		4.10
舗装切断工 (1.00 + 2.00) × 2 × 1 = 6.00 m									残土処分工 4.90 4.10 = 0.80 m³								
									掘削 2.00 × 0.05 = 0.10 m³								
濁水処分工 0.008 m³									Asガラ処分工 仮復旧 2.00 × 0.05 = 0.10 m³								

## 7. 附 帶 工

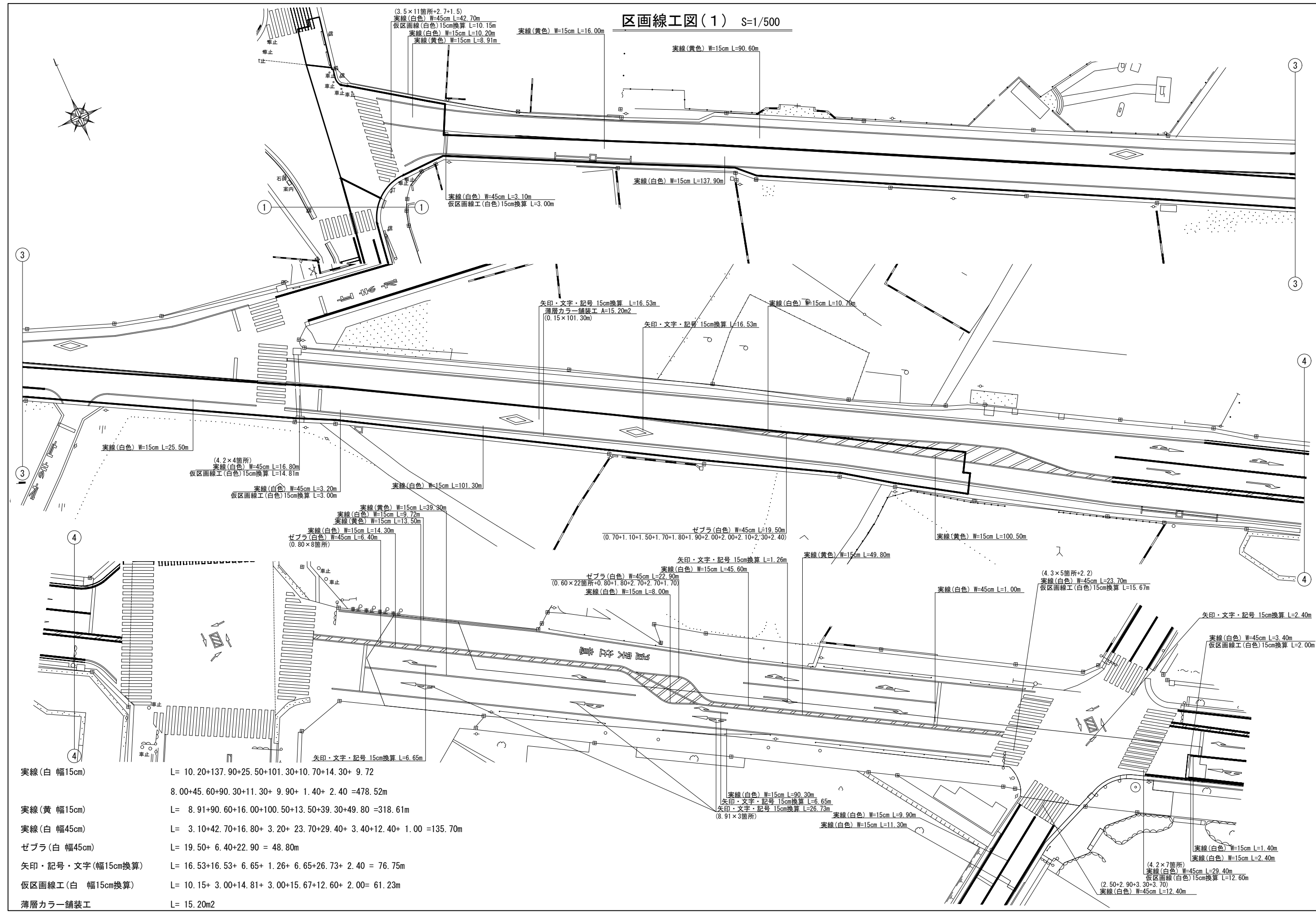
附帶工 数量総括表

[illegible]

## 8. 区 画 線 工



区画線工図(1) S=1/500



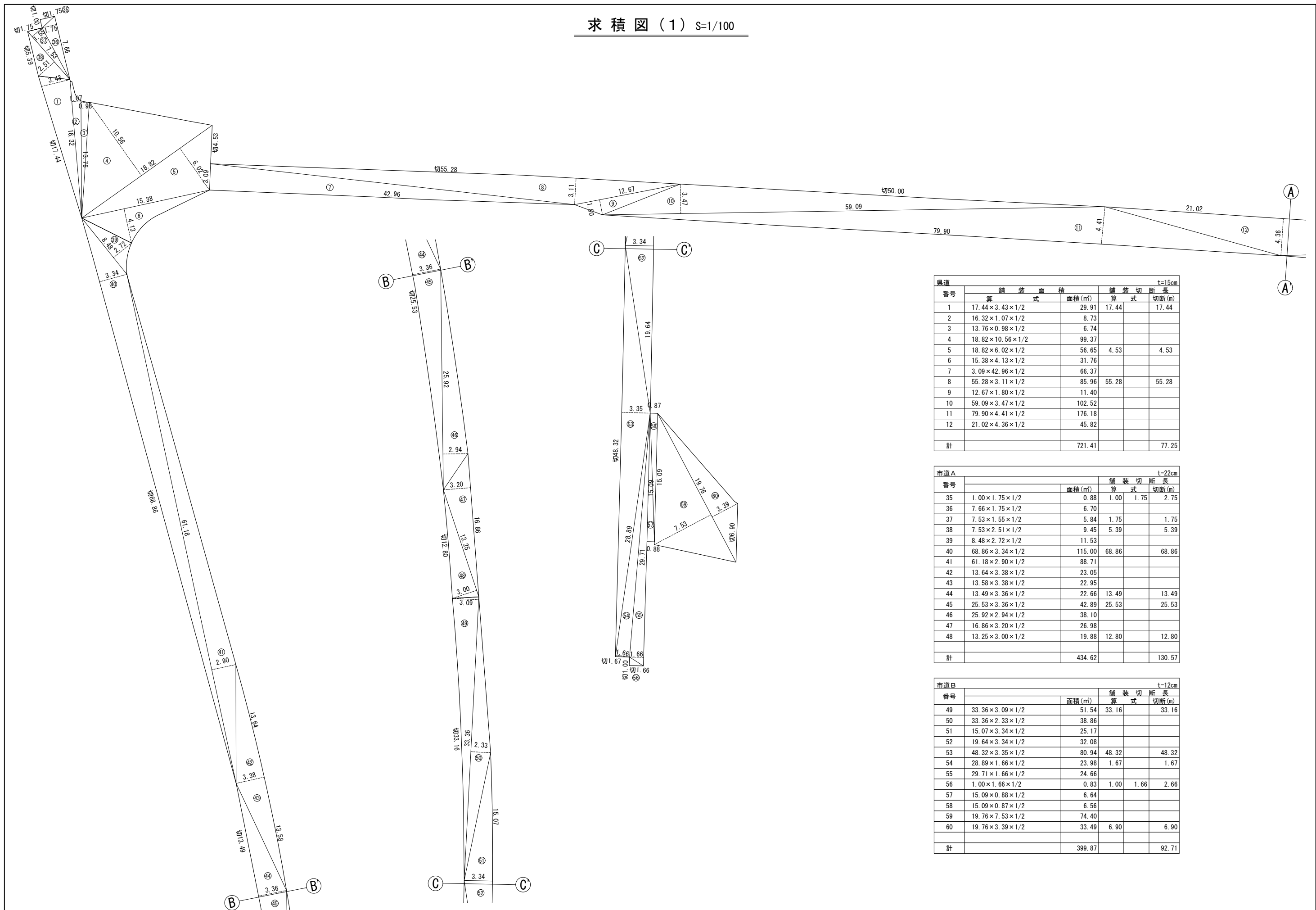


## 区画線工 数量総括表

[illegible]

## 9. 本 復 旧 工

求 積 図 ( 1 ) S=1/100

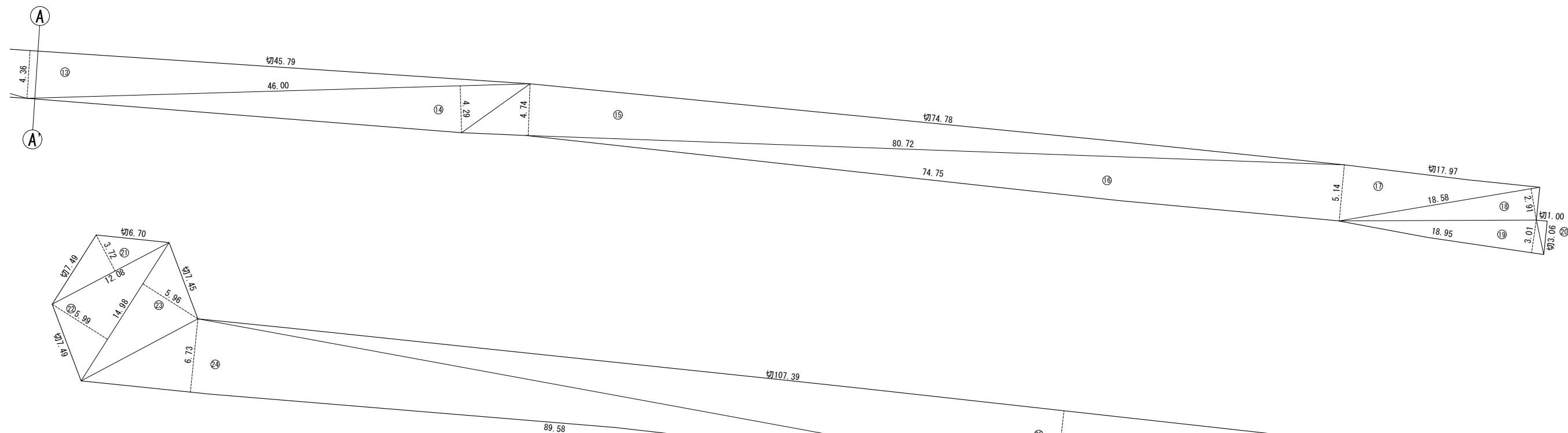


県道 t=15cm				
番号	舗 装 面 積		舗 装 切 断 長	
	算 式	面積(m ² )	算 式	切断(m)
1	17.44×3.43×1/2	29.91	17.44	17.44
2	16.32×1.07×1/2	8.73		
3	13.76×0.98×1/2	6.74		
4	18.82×10.56×1/2	99.37		
5	18.82×6.02×1/2	56.65	4.53	4.53
6	15.38×4.13×1/2	31.76		
7	3.09×42.96×1/2	66.37		
8	55.28×3.11×1/2	85.96	55.28	55.28
9	12.67×1.80×1/2	11.40		
10	59.09×3.47×1/2	102.52		
11	79.90×4.41×1/2	176.18		
12	21.02×4.36×1/2	45.82		
計		721.41		77.25

市道 A t=22cm				
番号	舗 装 面 積		舗 装 切 断 長	
	算 式	面積(m ² )	算 式	切断(m)
35	1.00×1.75×1/2	0.88	1.00	2.75
36	7.66×1.75×1/2	6.70		
37	7.53×1.55×1/2	5.84	1.75	1.75
38	7.53×2.51×1/2	9.45	5.39	5.39
39	8.48×2.72×1/2	11.53		
40	68.86×3.34×1/2	115.00	68.86	68.86
41	61.18×2.90×1/2	88.71		
42	13.64×3.38×1/2	23.05		
43	13.58×3.38×1/2	22.95		
44	13.49×3.36×1/2	22.66	13.49	13.49
45	25.53×3.36×1/2	42.89	25.53	25.53
46	25.92×2.94×1/2	38.10		
47	16.86×3.20×1/2	26.98		
48	13.25×3.00×1/2	19.88	12.80	12.80
計		434.62		130.57

市道 B t=12cm				
番号	舗 装 面 積		舗 装 切 断 長	
	算 式	面積(m ² )	算 式	切断(m)
49	33.36×3.09×1/2	51.54	33.16	33.16
50	33.36×2.33×1/2	38.86		
51	15.07×3.34×1/2	25.17		
52	19.64×3.34×1/2	32.08		
53	48.32×3.35×1/2	80.94	48.32	48.32
54	28.89×1.66×1/2	23.98	1.67	1.67
55	29.71×1.66×1/2	24.66		
56	1.00×1.66×1/2	0.83	1.00	2.66
57	15.09×0.88×1/2	6.64		
58	15.09×0.87×1/2	6.56		
59	19.76×7.53×1/2	74.40		
60	19.76×3.39×1/2	33.49	6.90	6.90
計		399.87		92.71

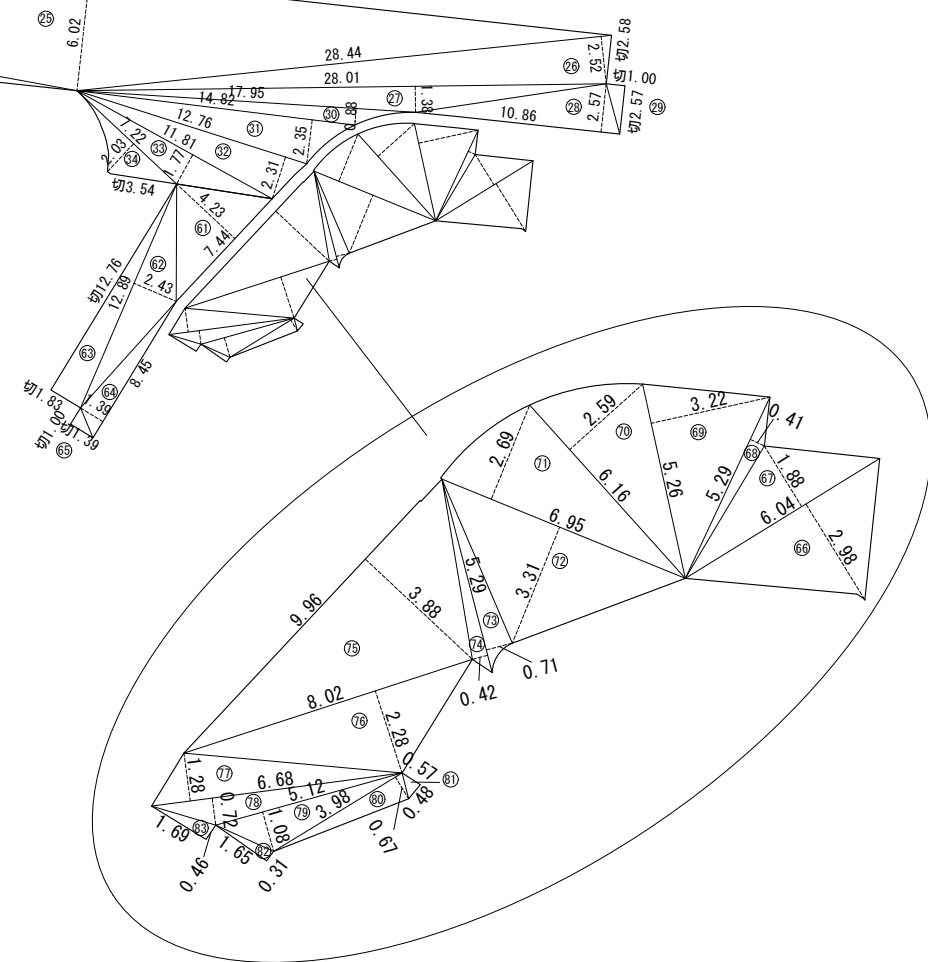
求積図(2) S=1/100



県道					t=15cm	
番号	舗装面積		面積(m ² )	舗装切断長		切断(m)
	算	式		算	式	
13	45.79	× 4.36 × 1/2	99.82	45.79		45.79
14	46.00	× 4.29 × 1/2	98.67			
15	80.72	× 4.74 × 1/2	191.31	74.78		74.78
16	74.75	× 5.14 × 1/2	192.11			
17	17.97	× 5.14 × 1/2	46.18	17.97		17.97
18	18.58	× 2.91 × 1/2	27.03			
19	18.95	× 3.01 × 1/2	28.52			
20	3.06	× 1.00 × 1/2	1.53	3.06	1.00	4.06
21	12.08	× 3.72 × 1/2	22.47	7.49	6.70	14.19
22	14.98	× 5.99 × 1/2	44.87	7.49		7.49
23	14.98	× 5.96 × 1/2	44.64	7.45		7.45
24	89.58	× 6.73 × 1/2	301.44			
25	107.39	× 6.02 × 1/2	323.24	107.39		107.39
26	28.44	× 2.52 × 1/2	35.83	2.58		2.58
27	28.01	× 1.38 × 1/2	19.33			
28	10.86	× 2.57 × 1/2	13.96			
29	1.00	× 2.57 × 1/2	1.29	2.57		2.57
30	17.95	× 0.88 × 1/2	7.90			
31	14.82	× 2.35 × 1/2	17.41			
32	12.76	× 2.31 × 1/2	14.74			
33	11.81	× 1.77 × 1/2	10.45			
34	7.22	× 2.03 × 1/2	7.33	3.54		3.54
計			1550.07			287.71

市道B					t=12cm	
番号	舗装面積		面積(m ² )	舗装切断長		切断(m)
	算	式		算	式	
61	7.44	× 4.23 × 1/2	15.74			
62	12.89	× 2.43 × 1/2	15.66			
63	12.76	× 1.83 × 1/2	11.68	12.76	1.83	14.59
64	8.45	× 1.39 × 1/2	5.87			
65	1.39	× 1.00 × 1/2	0.70	1.39	1.00	2.39
計			49.65			16.98

県道歩道					t=6cm	
番号	舗装面積		面積(m ² )	舗装切断長		切断(m)
	算	式		算	式	
66	6.04	× 2.98 × 1/2	9.00			
67	6.04	× 1.88 × 1/2	5.68			
68	5.29	× 0.41 × 1/2	1.08			
69	5.26	× 3.22 × 1/2	8.47			
70	6.16	× 2.59 × 1/2	7.98			
71	6.95	× 2.69 × 1/2	9.35			
72	6.95	× 3.31 × 1/2	11.50			
73	5.29	× 0.71 × 1/2	1.88			
74	5.29	× 0.42 × 1/2	1.11			
75	9.96	× 3.88 × 1/2	19.32			
76	8.02	× 2.28 × 1/2	9.14			
77	6.68	× 1.28 × 1/2	4.28			
78	6.68	× 0.72 × 1/2	2.40			
79	5.12	× 1.08 × 1/2	2.76			
80	3.98	× 0.67 × 1/2	1.33			
81	0.48	× 0.57 × 1/2	0.14			
82	1.65	× 0.31 × 1/2	0.26			
83	1.69	× 0.46 × 1/2	0.39			
計			96.07			



## 本復旧工 数量総括表

名 称	種 別	内 訳	数 量
本復旧面積	県道 t=15cm	求積図より 721.41 + 1550.07 + + + = 2271.48 m ²	
	市道A t=22cm	434.62 + + + + = 434.62 m ²	
	市道B t=12cm	399.87 + 49.65 + + + = 449.52 m ²	
	県道歩道 t=6cm	本設250 96.07 = 96.07 m ²	
仮復旧面積	県道 t=7cm	本設400 本設300 本設250 本設150 仮設 試掘 398.22 + 0.62 + 0.75 + 3.23 + 94.80 + 24.00 = 521.62 m ²	
	市道A t=5cm	本設400 試掘 131.68 + 6.00 = 137.68 m ²	
	市道B t=5cm	本設400 本設250 不断水 試掘 88.82 + 7.02 + 4.98 + 3.60 + 4.00 = 108.42 m ²	
	県道歩道 t=3cm	本設250 12.77 = 12.77 m ²	
	場内 t=5cm	試掘 2.00 = 2.00 m ²	
舗装切断工	15cm<t≤30cm	市道A 求積図より t=22cm 130.57 = 130.57	130.6 m
	t≤15cm	市道B 求積図より t=12cm 92.71 + 16.98 = 109.69	474.7 m
		県道 求積図より t=15cm 77.25 + 287.71 = 364.96	
舗装版切断 濁水処分費		t=22cm = 0.658	
		t=12cm = 1.036	
		t=5cm = 0.143	
		0.658 + 1.036 + 0.143 = 1.8 m ³	
舗装版切断 濁水運搬費	積載量2t		1.00 台
舗装版直接 掘削積込工	BH0.28m ³ 10cm以下	仮復旧 521.62 + 137.68 + 108.42 + 12.77 = 780.5 m ²	
舗装版直接 掘削積込工	BH0.28m ³ 10cm超15cm以下	本復旧 2271.48 + 449.52 = 2721.0 m ²	
舗装版破碎工	BH0.28m ³ 15cm超40cm以下	本復旧 434.62 = 434.6 m ²	
殻運搬工 舗装版破碎	As塊 BH0.28m ³	市道A 仮復旧 t=22cm ( 434.62 - 137.68 ) × 0.22 = 65.33	
		県道 仮復旧 t=15cm ( 2271.48 - 521.62 ) × 0.15 = 262.48	
		市道B 仮復旧 t=12cm ( 449.52 - 108.42 ) × 0.12 = 40.93	
		仮復旧 t=7cm 521.62 × 0.07 = 36.51	
		仮復旧 t=5cm ( 137.68 + 108.42 + 2.00 ) × 0.05 = 12.41	
		仮復旧 t=3cm 12.77 × 0.03 = 0.38	
		計 = 418.04	418.0 m ³

本復旧工 数量総括表

[illegible]



## 10. 処 分 費

## 処分費集計表

[illegible]

## 11. 技 術 管 理 費

### 技術管理費

[illegible]

配水本管第2工区外布設替工事  
(鶴ヶ島市大字脚折、大字高倉、大字三ツ木地内)

積算根拠資料

令和8年2月

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

## 1. 工 期 算 定

# 工事日数算定表

項 目	日 進 量	数 量	日 数	改 め	交通誘導員	
					人 数 (A)	人 数 (B)
※日数は全て「不稼働日(降雨降雪、猛暑、休日)」の対象とする。					国県道 1人	国県市道 4人
準備期間(A)				日	人	人
準備期間				日		
現地測量	箇所/日 m/日	23 箇所 664.39 m	日 日	日	1人 人	3人 人
管工事(B)				日	人	人
県道 試掘工	箇所/日	12 箇所	日	日	1人 人	3人 人
市道、場内 試掘工	箇所/日	6 箇所	日	日	人	4人 人
土工及び管布設替 県道 DCIP φ 400	m/日	405.70 m	日	日	人	人
土工及び管布設替 市道 DCIP φ 400	m/日	220.50 m	日	日	人	人
土工及び管布設 県道 DCIP φ 300	m/日	0.69 m	日	日	人	人
土工及び管布設 県道歩道 DCIP φ 250	m/日	21.77 m	日	日	人	人
土工及び管布設 市道 DCIP φ 250	m/日	10.35 m	日	日	人	人
土工及び管布設 県道 DCIP φ 150	m/日	5.38 m	日	日	人	人
市道 不断水工事	箇所/日	2 箇所	日	日	人	4人 人
市道 既設管連絡工	箇所/日	1 箇所	日	日	人	4人 人
県道(国道) 推進工	m/日	100.5 m	日	日	1人 人	3人 人
県道 さや管内配管	m/日	101.5 m	日	日	1人 人	3人 人
県道 発進立坑築造、撤去	日/箇所	1 箇所	日	日	1人 人	4人 人
県道 到達立坑築造、撤去	日/箇所	1 箇所	日	日	1人 人	6人 人
充水、排水、検査、通水 通水作業(他工種不稼働)	1 式	日	日	日	1人 人	2人 人
管工事出来形 現地測量	m/日	665.01 m	日	日	1人 人	3人 人
自然転圧期間(他工種不稼働)				日		
本復旧(C)				日	人	人
復旧範囲 現地測量	m2/日	3,155.6 m2	日	日	1人 人	3人 人
県道 舗装切断工	m/日	365.0 m2	日	日	人	人

項 目	日 進 量	数 量	日 数	改 め	交通誘導員	
					人 数 (A)	人 数 (B)
市道 舗装切断工	m/日	240.3 m2	日	日	人	人
県道 舗装版破碎工	m2/日	2,792.4 m2	日	日	人	人
市道 舗装版破碎工	m2/日	1,127.1 m2	日	日	人	人
県道 本復旧工		2,271.5 m2	日	日	人	人
市道 本復旧工		884.1 m2	日	日	人	人
県道 区画線工 W=15cm	m2/日	852.7 m2	日	日	1人 人	2人 人
市道 区画線工 W=15cm	m2/日	216.1 m2	日	日	人	2人 人
県道 区画線工 W=45cm	m2/日	184.5 m2	日	日	1人 人	2人 人
市道 区画線工 W=45cm	m2/日	81.6 m2	日	日	人	2人 人
舗装出来形 現地測量	m2/日	3,155.6 m2	日	日	1人 人	3人 人
書類整理(D)				日	人	人
後片付け				日		
竣工検査等	1 式	日	日	日	1人 人	3人 人
小計(A)～(D)				日	人	人
不稼働日(降雨降雪、猛暑、休日)を考慮 全体工期			日	日		
				ヶ月		
令和7年度					人	人
令和8年度					人	人
令和9年度					人	人



## 工事日数算定表

項 目	日 進 量	数 量	日 数	改 め	不稼働日含	
※日数は全て「不稼働日(降雨降雪、猛暑、休日)」の対象とする。						
<b>準備期間(A)</b>				日		R8.4中旬契約
準備期間				日		R8.6下旬
現地測量	箇所/日 m/日	23 箇所 664.39 m	日 日	日		R8.7月上旬
<b>管工事(B)</b>				日		
県道 試掘工	箇所/日	12 箇所	日	日		R8.7中旬
市道、場内 試掘工	箇所/日	6 箇所	日	日		R8.7中旬
土工及び管布設替 県道 DCIP φ 400	m/日	405.70 m	日	日		R8.9中旬
土工及び管布設替 市道 DCIP φ 400	m/日	220.50 m	日	日		R8.10下旬
土工及び管布設 県道 DCIP φ 300	m/日	0.69 m	日	日		R8.10下旬
土工及び管布設 県道歩道 DCIP φ 250	m/日	21.77 m	日	日		R8.10下旬
土工及び管布設 市道 DCIP φ 250	m/日	10.35 m	日	日		R8.11月上旬
土工及び管布設 県道 DCIP φ 150	m/日	5.38 m	日	日		R8.11月上旬
市道 不断水工事	箇所/日	2 箇所	日	日		R8.11月上旬
市道 既設管連絡工	箇所/日	1 箇所	日	日		R8.11月上旬
県道(国道) 推進工	m/日	100.5 m	日	日		R8.11下旬
県道 さや管内配管	m/日	101.5 m	日	日		R8.11下旬
県道 発進立坑築造、撤去	日/箇所	1 箇所	日	日		R8.12中旬
県道 到達立坑築造、撤去	日/箇所	1 箇所	日	日		R8.12下～R9.1上休工 R9.1中旬
充水、排水、検査、通水 通水作業(他工種不稼働)	1 式	日	日	日		R9.2月上旬
管工事出来形 現地測量	m/日	665.01 m	日	日		R9.2中旬
自然転圧期間(他工種不稼働)				日		R9.3下旬
<b>本復旧(C)</b>				日		
復旧範囲 現地測量	m2/日	3,155.6 m2	日	日		R9.4月上旬
県道 舗装切断工	m/日	365.0 m2	日	日		R9.4中旬

項 目	日 進 量	数 量	日 数	改 め	不稼働日含	
市道 舗装切断工	m/日	240.3 m2	日	日		R9.4中旬
県道 舗装版破碎工	m2/日	2,792.4 m2	日	日		R9.4下旬
市道 舗装版破碎工	m2/日	1,127.1 m2	日	日		R9.5中旬
県道 本復旧工		2,271.5 m2	日	日		R9.6月上旬
市道 本復旧工		884.1 m2	日	日		R9.6中旬
県道 区画線工 W=15cm	m2/日	852.7 m2	日	日		R9.6中旬
市道 区画線工 W=15cm	m2/日	216.1 m2	日	日		R9.6中旬
県道 区画線工 W=45cm	m2/日	184.5 m2	日	日		R9.6下旬
市道 区画線工 W=45cm	m2/日	81.6 m2	日	日		R9.6下旬
舗装出来形 現地測量	m2/日	3,155.6 m2	日	日		R9.7月上旬
書類整理(D)				日		
後片付け				日		R9.7下旬
竣工検査等	1 式	日	日	日		R9.8月上旬
小計(A)～(D)				日		R9.8下旬竣工
不稼働日(降雨降雪、猛暑、休日)を考慮 全体工期		1.76	日	日		
				ヶ月		

## 2. 軽量鋼矢板賃料等

# DCIP φ 400 仮設材賃料

区分		単位	H2.0 1段 布設	H2.5 2段 布設	H3.0 2段 布設	H3.8 2段 布設	H2.5 2段 不断水	合計	備考
【軽量鋼矢板】									
矢板長	L1	m	2.0	2.5	3.0	3.8	2.5		
延長	L2	m	508.20	42.91	56.50	11.10	3.90		
1回の土留延長	L3	m	12.00	12.00	12.00	10.80	3.90		
枚数	$n1 = L / 0.25$ (切上げ整数) × 2	枚	96.0	96.0	96.0	88.0	32.0		
回数	N	回数	43.0	4.0	5.0	2.0	1.0		
供用日数	(100m当り) D	日							
補正率	$K$ $1 / 2 \times (N + 1)$		22.0	2.5	3.0	1.5	1.0		
使用数量	$W1$ $n1 \times L1 \times 0.0118$	t	2.266	2.832	3.398	3.946	0.944	13.386	
賃料	$(M \times D + C \times K) \times W$	円							
賃料単価	M	円							
1現場当り修理費 及び損耗費	C	円							
【軽量金属支保材】									
支保材段数	A	段	1	2	2	2	2		
使用本数	$n2$ $L3 / 4.0m \times 2本 \times A$	本	6.0	12.0	12.0	10.8	3.9		
腹起し材賃料	$(C1 \times D + C4) \times n2$	円							1日1本賃料(C1)
切梁材賃料	$(C2 \times D + C4) \times n2$	円							1日1本賃料(C2)
水圧ポンプ賃料	$C3 \times D + C4$	円							1日1台賃料(C3)
									基本料金(C4)
腹起し重量	$W2$ $n2 \times 0.0301t / 本$	t	0.181	0.361	0.361	0.325	0.117	1.345	
切梁重量	$W3$ $n2 \times 0.0098t / 本$	t	0.059	0.118	0.118	0.106	0.038	0.439	
重量合計		t	2.506	3.311	3.877	4.377	1.099	15.170	
賃料合計		円							

# DCIP φ 300 仮設材賃料

区分		単位	H2.0 1段 布設					合計	備考
【軽量鋼矢板】									
矢板長	L1	m	2.0						
延長	L2	m	0.70						
1回の土留延長	L3	m	0.70						
枚数	$n1 = L / 0.25$ (切上げ整数) × 2	枚	6.0						
回数	N	回数	1.0						
供用日数	(100m当り) D	日							
補正率	$K = 1 / 2 \times (N + 1)$		1.0						
使用数量	$W1 = n1 \times L1 \times 0.0118$	t	0.142					0.142	
賃料	$(M \times D + C \times K) \times W$	円							
賃料単価	M	円							
1現場当り修理費 及び損耗費	C	円							
【軽量金属支保材】									
支保材段数	A	段	1						
使用本数	$n2 = L3 / 4.0m \times 2本 \times A$	本	0.35						
腹起し材賃料	$(C1 \times D + C4) \times n2$	円							1日1本賃料(C1)
切梁材賃料	$(C2 \times D + C4) \times n2$	円							1日1本賃料(C2)
水圧ポンプ賃料	$C3 \times D + C4$	円							1日1台賃料(C3)
									基本料金(C4)
腹起し重量	$W2 = n2 \times 0.0301t / 本$	t	0.011					0.011	
切梁重量	$W3 = n2 \times 0.0098t / 本$	t	0.003					0.003	
重量合計		t	0.156					0.156	
賃料合計		円							

# DCIP φ250 仮設材賃料

区分		単位	H2.0 1段 布設	H2.0 1段 不断水				合計	備考
【軽量鋼矢板】									
矢板長	L1	m	2.0	2.0					
延長	L2	m	2.00	1.50					
1回の土留延長	L3	m	2.00	1.50					
枚数	$n1 = L / 0.25$ (切上げ整数) × 2	枚	16.0	12.0					
回数	N	回数	1.0	1.0					
供用日数	(100m当り) D	日							
補正率	$K = 1 / 2 \times (N + 1)$		1.0	1.0					
使用数量	$W1 = n1 \times L1 \times 0.0118$	t	0.378	0.283				0.661	
賃料	$(M \times D + C \times K) \times W$	円							
賃料単価	M	円							
1現場当り修理費 及び損耗費	C	円							
【軽量金属支保材】									
支保材段数	A	段	1	1					
使用本数	$n2 = L3 / 4.0m \times 2本 \times A$	本	1.0	0.8					
腹起し材賃料	$(C1 \times D + C4) \times n2$	円							1日1本賃料(C1)
切梁材賃料	$(C2 \times D + C4) \times n2$	円							1日1本賃料(C2)
水圧ポンプ賃料	$C3 \times D + C4$	円							1日1台賃料(C3)
									基本料金(C4)
腹起し重量	$W2 = n2 \times 0.0301t / 本$	t	0.030	0.024				0.054	
切梁重量	$W3 = n2 \times 0.0098t / 本$	t	0.010	0.008				0.018	
重量合計		t	0.418	0.315				0.733	
賃料合計		円							

## 試掘 仮設材質料

区分		単位	H2.0 1段 布設	H2.5 2段 布設	H3.0 2段 布設			合計	備考
【軽量鋼矢板】									
矢板長	L1	m	2.0	2.5	3.0				
延長	L2	m	16.00	4.00	2.00				
1回の土留延長	L3	m	8.00	4.00	2.00				
枚数	$n1 = L / 0.25$ (切上げ整数) × 2	枚	64.0	32.0	16.0				
回数	N	回数	2.0	1.0	1.0				
供用日数	(100m当り) D	日							
補正率	$K = 1 / 2 \times (N + 1)$		1.5	1.0	1.0				
使用数量	$W1 = n1 \times L1 \times 0.0118$	t	1.510	0.944	0.566			3.020	
賃料	$(M \times D + C \times K) \times W$	円							
賃料単価	M	円							
1現場当り修理費 及び損耗費	C	円							
【軽量金属支保材】									
支保材段数	A	段	1	2	2				
使用本数	$n2 = L3 / 4.0m \times 2本 \times A$	本	4.0	4.0	2.0				
腹起し材質料	$(C1 \times D + C4) \times n2$	円							1日1本賃料(C1)
切梁材質料	$(C2 \times D + C4) \times n2$	円							1日1本賃料(C2)
水圧ポンプ賃料	$C3 \times D + C4$	円							1日1台賃料(C3)
									基本料金(C4)
腹起し重量	$W2 = n2 \times 0.0301t / 本$	t	0.120	0.120	0.060			0.300	
切梁重量	$W3 = n2 \times 0.0098t / 本$	t	0.039	0.039	0.020			0.098	
重量合計		t	1.669	1.103	0.646			3.418	
賃料合計		円							

# 建設工事標準仕様書

坂戸、鶴ヶ島水道企業団



# 目 次

## I 共 通 編

### 第1章 総 則

第 1 条	適用範囲 .....	1
第 2 条	法令等の遵守 .....	1
第 3 条	疑義の解釈 .....	1
第 4 条	監督員及び監督業務 .....	1
第 5 条	書類の提出 .....	2
第 6 条	特許権等の使用 .....	2
第 7 条	工事関係者に関する措置請求 .....	2
第 8 条	官公署等への諸手続き .....	2
第 9 条	費用の負担 .....	2
第10条	休日又は夜間における作業 .....	2
第11条	条件変更等 .....	3
第12条	工事の中止 .....	3
第13条	賠償の義務 .....	3
第14条	工事の検査 .....	3
第15条	しゅん工の定義 .....	3
第16条	目的物の引渡し及び所有権の移転、部分使用 .....	3
第17条	保証期間 .....	4

### 第2章 安全管理

第18条	一般事項 .....	4
第19条	交通及び保安上の措置 .....	4
第20条	歩行者通路の確保 .....	4
第21条	事故防止 .....	4
第22条	事故報告 .....	4
第23条	現場の整理整頓 .....	5

### 第3章 材 料

第24条	材料の規格 .....	5
第25条	材料の検査 .....	5
第26条	支給材料 .....	5
第27条	使用骨材等 .....	5

### 第4章 工 事

第28条	一般事項 .....	5
第29条	事前調査 .....	5
第30条	工事施工についての折衝報告 .....	6
第31条	他工事との協調 .....	6
第32条	仮設工 .....	6

## Ⅱ 工 事 編

### 第5章 管布設工事

第33条	一般事項	6
第34条	掘削工	6
第35条	土留工	7
第36条	埋設物関係	7
第37条	覆 工	7
第38条	通路の確保	7
第39条	埋戻工	7
第40条	残土処理	8
第41条	建設副産物の処理	8
第42条	水替工	8
第43条	管の据付け	8
第44条	管の接合	8
第45条	鋼管溶接工事	9
第46条	管の切断	9
第47条	既設管との連絡工事	9
第48条	不断水連絡工	9
第49条	弁栓類据付け工	10
第50条	弁室その他の構造物	10
第51条	異形管防護工	10
第52条	撤去品	10
第53条	伏越工	10
第54条	軌道下横断工	10
第55条	さや管推進工	10
第56条	水管橋架設工	10
第57条	ポリエチレンスリーブ被覆工	11
第58条	管明示工	11
第59条	埋設標示工	11
第60条	道路復旧工	11
第61条	工程検査	11

### 第6章 舗装工事

第62条	一般事項	11
第63条	施工管理	11

## Ⅲ 試験及び竣工図、出来形管理図、工事写真編

### 第7章 通水及び水圧試験等

第64条	通水試験工	11
第65条	水圧試験	12
第66条	水質検査	12

## 第8章 竣工図、出来形管理図、工事写真

第67条	竣工図	1 2
第68条	出来形管理図	1 2
第69条	工事写真	1 3

## 付 編

### 施工参照図

標準弁筐栓室設置図	1 4
-----------	-----

### 竣工図面作成様式

配水本管布設工事	1 5
オフセット図	1 6
給水管布設工事、オフセット図	1 7

### 各種届出等様式例

請負代金内訳書	1 8
着工届	1 9
現場代理人等通知書	2 0
経歴書	2 1
配管工届	2 2
溶接工届	2 3
工事工程表	2 4
下請負人通知書	2 5
現場事務所設置届	2 6
現場事務所設置届案内図（別紙）	2 7
主要材料業者及び発注先一覧表	2 8
主要材料業者及び発注先一覧表（別紙）	2 9
使用骨材試験結果報告書・配合設計計画書一覧	3 0
材料検査願	3 1
検査合格証明書等綴	3 2
材料支給願	3 3
支給材料受領書	3 4
材料支給願・支給材料受領書（別紙）	3 5
支給材料精算書	3 6
支給材料精算書（別紙）	3 7
材料承諾願	3 8
水圧試験結果表	3 9
使用骨材等数量表	4 0
実施工程表	4 1
竣工届	4 2
工事目的物引渡書	4 3

# 建設工事標準仕様書

## I 共通編

### 第1章 総 則

#### (適用範囲)

第1条 この建設工事標準仕様書（以下「仕様書」という。）は、坂戸、鶴ヶ島水道企業団（以下「発注者」という。）が発注する建設工事（以下「工事」という。）に適用し、その工事の適正を期するため、坂戸、鶴ヶ島水道企業団建設工事標準請負契約約款（以下「約款」という。）第1条に規定する仕様書として、工事に必要な事項を定めるものとする。

2 特殊な工事については、別に定める仕様書によるものとする。

3 特記仕様書及び工事設計書、設計図面（以下「設計図書」という。）に記載された事項は、この仕様書より優先するものとする。

#### (法令等の遵守)

第2条 受注者は、工事の施工にあたり関係法令、条例、規則等を遵守し、工事の円滑な進捗を図るとともに、諸法令の適用運用は受注者の負担と責任において行わなければならない。

#### (疑義の解釈)

第3条 仕様書（特記仕様書を含む）及び設計図書に疑義を生じた場合は、発注者の解釈による。

#### (監督員及び監督業務)

第4条 この仕様書において監督員とは、約款第9条の規定に基づき監督員として指定された職員で、総括監督員、担当監督員を総称する。

2 総括監督員の業務は次の各号に定められたものとする。

- (1) 受注者に対する指示、承諾又は協議で総括監督員が重要と認めるものの処理。
- (2) 設計図書に基づく工程の管理、立会い、工事の施工状況の検査又は工事材料の試験若しくは検査（確認を含む）のうち、総括監督員が必要と認められるもの。
- (3) 工事の内容変更、一時中止又は打ち切りの必要があると認められる場合における当該処置及び当該処置を必要とする理由、その他必要と認める事項の所属長に対する報告。
- (4) 担当監督員の指揮監督及び監督業務の掌握。
- (5) その他総括監督員が必要と認めた事項。

3 担当監督員の業務は次の各号に定められたものとする。

- (1) 受注者に対する指示、承諾又は協議。
- (2) 設計図書に基づく工事の施工のための詳細図等の作成及び交付又は受注者が作成した詳細図等の承諾。
- (3) 設計図書に基づく工程の管理、立会い、工事の施工状況の検査又は工事材料の試験若しくは検査（確認を含む）。
- (4) 監督業務全般についての総括監督員への報告。
- (5) その他総括監督員の指示する事項。

(書類の提出)

第5条 受注者は約款第3条の書類のほか、次の書類のうち本工事に必要な書類を提出し、発注者の承認を受けなければならない。

- (1) 着工届、現場代理人等通知書、配管工届、溶接工届、主要材料業者及び発注先一覧表、使用骨材試験結果報告書・配合設計計画書一覧及び監督員が指示する書類を契約締結後14日以内に提出しなければならない。なお、契約締結の日をもって工事着工とする。
- (2) 受注者は工事の施工に先立ち、材料検査願を提出して監督員の承認を受けなければならない。
- (3) 受注者は工事期間中監督員に使用材料、常務者数、工事出来高、配管図等を記入した工事日報を遅延なく提出しなければならない。
- (4) 部分払契約において部分払を請求する場合は、出来高届並びに監督員の指示する書類を提出しなければならない。
- (5) 工事が完成した場合、実施工程表、品質管理に関する書類、出来形管理図、竣工図、オフセット図、工事記録写真、竣工届を提出しなければならない。
- (6) 前各号のほか仕様書、特記仕様書に決められた事項及び監督員の要求する書類を提出すること。

2 受注者は、工事の施工にあたり、下請負契約を締結したときは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第15条を遵守するとともに、次の書類を提出し、発注者の承認を受けなければならない。

- (1) 下請負人通知書
- (2) 施工体制台帳（全建統一様式を使用可能とする。）の写し
- (3) 施工体系図（全建統一様式を使用可能とする。）
- (4) 前各号のほか監督員の要求する書類

(特許権等の使用)

第6条 工事の施工にあたり、特許権その他第三者の権利の対象となっている施工方法を使用するときは、受注者はその使用に関する一切の責任を負うこと。

(工事関係者に関する措置請求)

第7条 発注者は、現場代理人・主任技術者その他、受注者が工事を施工するために使用している下請負人、労働者等（以下「労働者」という。）で、工事の施工又は管理につき、著しく不適当と認められる者があるときは、受注者に対してその事由を明示した書面により、必要な措置をとるべきことを請求することができる。

(官公署等への諸手続き)

第8条 受注者は、工事の施工に必要な関係官公署及び他企業への諸手続きにあたっては、あらかじめ監督員と打合せのうえ、迅速、確実に行い、その経過については、速やかに監督員に報告すること。

(費用の負担)

第9条 材料及び工事の検査並びに工事施工に伴う測量、調査、試験、試掘、諸手続きに必要な費用は受注者の負担とする。

(休日又は夜間における作業)

第10条 受注者は、工事実施の都合上、休日又は夜間に作業を行う必要がある場合は、あ

らかじめ監督員と協議しなければならない。

(条件変更等)

第11条 工事途中における、軽微な変更に関しては請負金額の増減は行わない。ただし、監督員の承認したものについては約款に基づき協議することができる。

(工事の中止)

第12条 発注者は、必要があるときは、工事の全部又は一部について一時中止、もしくは打切ることができる。

(賠償の義務)

第13条 受注者は、工事のため発注者又は第三者に損害を与えたときは、賠償の責を負うものとする。ただし、天災、その他不可抗力によると考えられる場合は、約款に基づき協議することができる。

2 受注者の使用する労働者の行為又はこれに対する第三者からの求償については、発注者は一切その責を負わない。

3 前2項の処理は、原則として受注者が行うものとする。

(工事の検査)

第14条 受注者は、次のいずれかに該当するときは、速やかに発注者に通知し、発注者の検査を受けること。

(1) 工事が完成したとき。(しゅん工検査)

(2) 工事の施工中でなければ、その検査が不可能なとき又は著しく困難なとき。

(中間検査)

(3) 部分払いを必要とするとき又は工事を打切ったとき。(出来高検査)

(4) その他必要があるとき。

2 発注者は、検査の通知を受けたときは、その日から14日以内に検査を行うものとする。

3 受注者は、発注者の行う検査に立会い、また協力すること。この場合、受注者が立会わないときは、受注者は、検査の結果について異議を申し立てることはできない。

4 発注者は、必要に応じて破壊検査を行うことができる。

5 発注者は、必要があるときは、随時受注者に通知のうえ検査を行うことができる。

6 中間検査に合格した既成部分についても、しゅん工検査のときに手直しを命じることがある。

7 検査に合格しない場合は、発注者の指示に従い、工事の全部又は一部につき直ちに手直しし、改造又は再施工し、再び検査を受けること。

8 検査のため変質、変形、消耗又は損傷したことによる損失は、すべて受注者の負担とする。

(しゅん工の定義)

第15条 工事のしゅん工とは、仮設物その他の整理清掃が完了し、企業団のしゅん工検査に合格した日をいう。

(目的物の引渡し及び所有権の移転、部分使用)

第16条 工事目的物の発注者への引渡しは、約款第31条第4項又は第5項の規定をもって引渡しとする。

2 発注者は、前項による引渡し前においても、工事目的物の全部又は一部を受注者の承認を得て使用することが出来る。

(保証期間)

第17条 工事目的物の引渡しを受けた日から1年間は受注者の保証期間とする。ただし、不可抗力と認められるものについては、この限りではない。

## 第2章 安全管理

(一般事項)

第18条 受注者は、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、災害の防止に努めること。

2 受注者は、工事現場内の危険防止のため平素から防災設備を施すなど常に万全の措置がとれるよう準備しておくこと。

3 受注者は、工事の施工にあたり必要な安全管理者、各作業主任者、保安要員、交通整理員等を配置して、安全管理と事故防止に努めること。

(交通及び保安上の措置)

第19条 受注者は、工事の施工にあたり、道路管理者及び警察署長の交通制限に係る指示に従うとともに、沿道住民の意向を配慮し、所要の道路標識、標示板、保安柵、注意灯、照明灯、覆工等の設備をなし、交通の安全を確保すること。

2 保安設備は、車両及び一般通行者の妨げとならないよう配置するとともに、常時適正な保守管理を行うこと。

3 工事現場は、作業場としての使用区域を保安柵等により明確に区分し、一般公衆が立ち入らないように措置するとともに、その区域以外の場所に許可なく機材等を仮置きしないこと。

4 作業場内は、常に整理整頓をしておくとともに、当該部分の工事の進捗にあわせ、直ちに仮復旧をなし、遅滞なく一般交通に開放すること。

5 作業場内の開口部は、作業中でもその場に工事従事者（保安要員）がいらない場合は埋戻すか仮覆工をかけ又は保安ネット等で覆っておくこと。ただし、作業時間中で作業場所の周辺が完全に区分されている場合はこの限りではない。

6 道路に覆工を設ける場合は、車両荷重等に十分耐え得る強度を有するものとし、道路面との段差をなくすようにすること。

7 道路を一般交通に開放しながら工事を施工する場合は、交通整理員を配置して、車両の誘導及び事故防止にあたらせること。

(歩行者通路の確保)

第20条 歩道（歩道のない道路では通常歩行者が通る道路の端の部分、以下同じ。）で工事をする場合は、歩行者通路を確保し、常に歩行者の通路として開放すること。

(事故防止)

第21条 受注者は、公衆の生命身体及び財産等に危害、迷惑を及ぼさないよう、必要な措置を講じなければならない。

2 埋設物に接近して掘削する場合は、周囲の地盤の緩み、沈下等に十分注意して施工し、必要に応じて当該埋設物管理者と協議のうえ、防護措置を講ずること。

3 工事中は、地下埋設物の試掘調査を十分に行うとともに、当該埋設物管理者に立会いを求めてその位置を確認し、埋設物に損傷を与えないよう注意すること。

(事故報告)

第22条 工事施工中、万一事故が発生したときは、所要の措置を講ずるとともに、事故

発生の原因及び経過、事故による被害の内容等について直ちに監督員に報告すること。

(現場の整理整頓)

第23条 受注者は、工事施工中、交通及び保安上の障害とならないよう機械器具、不用土砂等を使用の都度整理整頓し、現場内及びその付近は、常に清潔に保つこと。

2 受注者は、工事完成までに、不用材料、機械類を整理するとともに、仮設物を撤去して、跡地を清掃すること。

### 第3章 材 料

(材料の規格)

第24条 工事に使用する材料は、設計図書に品質規格を規定された物を除き日本工業規格（以下「JIS」という。）、日本農林規格（以下「JAS」という。）、日本水道協会規格（以下「JWWA」という。）等に適合するもの又は発注者の承諾したものを使用すること。

2 受注者は、工事に使用する材料が特殊な製品等であつて発注者の承諾を必要とする場合、材料検査前に説明書、図面、写真及び性能試験書等により、発注者の確認を受けなければならない。

(材料の検査)

第25条 工事用材料は、使用前にその品質、寸法又は見本品について監督員の検査を受け、合格したものであり、各規格の検査合格証明書等を提出すること。

2 材料検査に合格したものであつても、使用時になって損傷、変質したときは新品と取り替え、再び検査を受けること。

3 不合格品は、直ちに現場より搬出すること。

(支給材料)

第26条 支給材料のある場合は、発注者、受注者立会いのもとに確認した後、受領書と引換えに支給する。

2 支給材料の運搬並びに保管は、受注者が行うものとし、整理簿によりその保管及び使用の状況を常に明らかにすること。

3 支給材料を滅失又は損傷したときは、賠償又は原形に復すこと。

4 工事完了後、材料受払簿と残材料を添えて提出し、発注者の確認を受けること。

(使用骨材等)

第27条 使用する骨材、セメント、砂、砂利、瀝青材料等は、すべて用途に適する強度、耐久力、磨耗抵抗及びじん性等を有するもので形状、寸法は設計図書に基づくものであること。

### 第4章 工 事

(一般事項)

第28条 工事について、監督員が指示した場合は、詳細図及び説明書を提出すること。

(事前調査)

第29条 受注者は、工事に先立ち、施工区域全般にわたる地下埋設物の種類、規模、埋設位置等をあらかじめ試掘その他により確認しておくこと。

2 受注者は、工事箇所近接する家屋等に被害が発生するおそれがあると思われる場合は、



発注者と協議のうえ、当該家屋等の調査を行うこと。

- 3 その他工事に必要な環境（道路状況、交通量、騒音、水利等）についても十分調査しておくこと。

（工事施工についての折衝報告）

第30条 工事施工に関して、関係官公署、付近住民と交渉を要するとき又は交渉を受けたときは、適切な措置を講ずるとともに、速やかにその旨を監督員に報告すること。

（他工事との協調）

第31条 工事現場付近で他工事が施工されているときは、互いに協調して円滑な施工をはかること。

（仮設工）

第32条 仮設材料、資材の置場は受注者の負担において借り上げるものとし、公共用地の場所については関係管理者の許可を得るものとする。この場合、資材等の亡失、事故等についてはすべて受注者の責任とする。

- 2 資材の道路上への積み置きは原則的に禁止する。ただし、監督員と協議して道路管理者等関係機関の許可を得た場合にはこの限りではない。
- 3 監督員が仮設工の必要箇所、構造、体裁等について指示した場合は、迅速に施工すること。
- 4 仮設構造物は、常時点検し、必要に応じて修理補強し、その機能を十分発揮出来るようにすること。
- 5 仮設工事が完全でなく、現場等の整理整頓がなされていない場合には、工事を中止させることもある。

## II 工 事 編

### 第5章 管布設工事

（一般事項）

第33条 工事に際しては、あらかじめ設計図書に基づき、平面位置、土被り、構造物等を正確に把握しておくこと。また、施工順序、施工方法、使用機器等について、事前に監督員と十分打合せを行った後、工事に着手すること。

- 2 設計図書により難い場合は、監督員と協議すること。
- 3 新設管と既設埋設物との離れは、30cm以上とすること。ただし、所定の間隔が保持できないときは、監督員と協議すること。

（掘削工）

第34条 掘削にあたっては、あらかじめ保安設備、土留、排水、覆工、残土処理その他につき必要な準備を整えたうえ、着工すること。

- 2 アスファルトコンクリート舗装、コンクリート舗装の切断は、舗装切断機等を使用して切口を直線に施工する。また、取り壊しにあたっては、在来舗装部分が粗雑にならないように行うこと。
- 3 掘削延長は原則としてその日のうちに埋戻しを完了するものとし、掘り置きは原則と

して承認しないものとする。

- 4 機械掘削を行う場合は、施工区域全般にわたり地上及び地下の施設に十分注意すること。
- 5 床付け及び接合部の掘削は、配管及び接合作業が完全にできるよう所定の形状に仕上げること。
- 6 床付面に岩石、コンクリート塊等の支障物が出た場合は、床付面より10cm以上取り除き、砂等に置き換えること。

(土留工)

第35条 土留工は、施工に先立ち工事現場周辺の施設、地下埋設物、その他を十分調査し行うこと。

- 2 土留材の打ち込みは、適当な深さまで布掘りした後、通りよく建て込み、鉛直に打ち込むこと。
- 3 腹起しは長尺物を使用し、常に矢板に密着させること。隙間を生じた場合は、楔を打ち込み締付けること。
- 4 腹起し、切り梁等の部材の取り付けは、段階ごとに掘削が出来次第速やかに行い、完了後でなければ次の掘削に進まないこと。

(埋設物関係)

第36条 掘削中、埋設物が認められたときは監督員に報告し、その指示を受け施工しなければならない。

- 2 既設の埋設物がある場合は、関係管理者と十分協議を行い、その指示に従って行わなければならない。この場合、関係管理者から直接指示があった場合には、その内容について監督員に報告しなければならない。

(覆工)

第37条 覆工は、設計図書で指定した箇所のほか、現場の状況により必要と認められる箇所は、覆工すること。

- 2 覆工施設に使用する材料は、作用する荷重に十分耐え得るような材質、寸法とすること。
- 3 路面覆工は、原則として路面と同一の高さとすること。やむをえない場合は路面となじみよく取り付けること。
- 4 覆工板は、ばたつきのないよう完全に取り付け、常時点検し、良好な状態を保つよう手入れをし、交通の安全及び騒音、振動の発生防止に努めること。

(通路の確保)

第38条 道路を横断して施工する場合は、原則として半幅員以上の通路を確保しなければならない。

- 2 建物その他、人が出入りする場所に近接して工事を行う場合は、沿線住民に迷惑のかからないように安全な通路を設け、出入口を確保しなければならない。

(埋戻工)

第39条 埋戻しは、片埋めにならないよう注意しながら、設計図書に指定のある場合、もしくは特に指示があった場合を除き、一層20cm以下で十分に締め固めること。

- 2 砂層の上に発生土を用いる場合は、掘削土のうち最も良質の部分をより分けて埋戻さなければならない。

- 3 埋戻しに際しては、管その他の構造物に損傷を与えたり、管の移動を生じたりしないよう注意して行わなければならない。
- 4 管の下端、側部及び埋設部の交差箇所の埋戻し、つき固めは特に入念に行い、沈下の生じないようにしなければならない。
- 5 土留の切り梁、管の据え付けの胴締め材は、管に影響を与えないよう取り外し時期、方法を考慮して埋戻しを行わなければならない。

(残土処理)

第40条 発生した残土は、当日速やかに搬出し、工事区域内に残置することのないようにすること。

- 2 運搬にあたっては、荷台をシートで覆い飛散防止を施し、過積載は厳禁とする。
- 3 残土は、別に定める特記仕様書のとおり処分し、発注者へ実際に処分を行ったことを証明する資料（地主との受入れ契約書、明細書等）を提出しなければならない。
- 4 処分先は、運搬経路も含め常に実態を把握し、処分先の関係機関と打合せを行い、適正な処理に努めること。
- 5 処分に要する一切の費用は受注者の負担とする。
- 6 埋戻し用土砂として残土を一時仮置きする場合は、監督員と協議すること。

(建設副産物の処理)

第41条 残土、コンクリート廃材、アスコン廃材、木材等の建設副産物の処理については、事前に監督員と十分協議し、関係法令等を遵守して処理すること。

(水替工)

第42条 工事区域内は排水を完全に行えるよう十分な水替え設備を設け、水を滞留させないように注意し、排水は必要に応じ沈砂ますを設けて土砂を流さないようにすること。

- 2 放流にあたっては必要に応じ関係管理者と協議すること。なお、河川等に放流する場合は、放流地点が先掘されないよう適当な処置をすること。
- 3 放流の際は次の事項を注意すること。また、冬季においては、路面の凍結防止に注意すること。
  - (1) 水替設備、放流設備を点検すること。
  - (2) ホースは放流施設まで連結すること。
  - (3) その他排水が現場付近居住者に迷惑とならないこと。

(管の据付け)

第43条 管の据付けに先立ち、十分管体検査を行い、亀裂、その他の欠陥のないことを確認しなければならない。

- 2 管の据付けにあたっては、管内部を十分清掃し、中心線及び高低を確認して移動の生じないように胴締めをし、文字を上向きに据付けること。
- 3 一日の布設作業完了後は、管内に土砂、汚水等が流入しないよう木蓋等で管端部をふさぐこと。
- 4 直管では一定以上の角度をとってはならない。
- 5 既設埋設物と交差する場合は、原則として30cm以上離さなければならない。

(管の接合)

第44条 管の接合に従事する配管技能者は、使用する管の材質、継手の性質、構造及び接合要領等を熟知するとともに、豊富な経験を有すること。

(鋼管溶接工事)

第45条 現場溶接施工中、溶接技術に十分な知識と経験を有する技術指導員を現場に随時派遣し、溶接工を指導させなければならない。

2 溶接作業にあたっては、火気、漏電等について十分防止対策を施さなければならない。

3 現場にて溶接に従事する溶接工はJIS Z 3801（溶接技術検定における試験方法及び判定基準）、JIS Z 3821（ステンレス鋼溶接技術検定における試験方法及び判定基準）のうち、この種の溶接に最も適する技能と実務経験を有すること。

4 溶接検査は、JIS Z 3104（鋼溶接部の放射線透過試験方法及び透過写真の等級分類方法）による。

(1) 透過撮影の箇所は、溶接箇所全箇所とする。

(2) 透過写真（ネガ）は、検査完了後、撮影箇所を明示し、一括整理して監督員に提出すること。

(管の切断)

第46条 管の切断にあたっては、所要の切管長及び切断箇所を正確に定め、切断線の標線を管の全周にわたって入れること。

2 管の切断は、管軸に対して直角に行うこと。

3 鋳鉄管の切断は、切断機で行うことを原則とする。また、異形管は切断してはならない。

4 鋼管の切断は、塗覆装がある場合には塗覆装材を処理したうえで切断線を表示して行うこと。なお、切断中は管内外面の塗覆装の引火に注意して行うこと。

5 鋼管は、切断完了後、既製管開先に準じて、丁寧に開先仕上げを行うこと。

6 石綿セメント管は、「石綿障害予防規則」等、関係法令に則り取り扱うこと。

7 塩ビ管の切断は、次の要領で行うこと。

(1) 切断箇所が管軸に直角になるように、マジックインキ等で全周にわたって標線を入れること。

(2) 切断面は、ヤスリ等で平らに仕上げるとともに、内外周を糸面取りすること。

8 既設管の切断は、本条の1～7に準ずる。

(既設管との連絡工事)

第47条 連絡工事は、断水時間に制約されるので、十分な事前調査、準備を行うとともに、円滑な作業ができるよう経験豊富な技術者と作業員を配置し、迅速、確実に施工しなければならない。

2 連絡工事に際しては、工事箇所周辺の調査を行い、機材の配置、交通対策、管内水の排水先等を確認し、必要な措置を講じること。

3 既設管の切断箇所、切断開始時については、監督員の指示立会いのうえ、行わなければならない。

4 既設管との連絡には、既設管内を十分清掃したうえで連絡しなければならない。

(不断水連絡工)

第48条 工事に先立ち、穿孔工事の実施時期について、監督員と十分な打合せを行い、工事に支障のないように留意すること。

2 割T字管の取り付けは、原則として水平とすること。ただし、埋設物その他の関係で水平にしがたいときは、監督員の承認を得て適当な勾配をつけること。

3 穿孔は、既設管に割T字管及び必要な仕切弁を基礎上に受け台を設けて設置し、所定の水圧試験を行い、これに合格してから行うこと。

4 穿孔後は、切りくず、切断片等を管外に排出したうえで管を接続すること。

(弁栓類据付け工)

第49条 仕切弁の据付けは、鉛直又は水平に据付けること。また、据付けに際しては、重量に見合ったクレーン又はチェンブロック等を用いて、開閉軸の位置を考慮して方向を定め安全確実に行うこと。

2 空気弁、消火栓等の据付けは管フランジに密着させパッキンの締付け状態、弁の開閉調子を点検しながら行わなければならない。

(弁室その他の構造物)

第50条 仕切弁室、空気弁室、消火栓室等の築造にあたっては、設計図書に従い入念に施工しなければならない。

2 鉄蓋類は、構造物に堅固に取り付け、かつ、路面に対して不陸なく据付けなければならない。

3 弁筐の据付けは、沈下、傾斜、及び開閉軸の偏心を生じないように入念に行わなければならない。

(異形管防護工)

第51条 異形管防護工の施工箇所、形状寸法、使用材料等については、設計図書に基づいて行うこと。

2 前項以外で、監督員が必要と認めた場合は、その指示により適切な防護を行うこと。

3 コンクリート防護がある場合は、管の表面をよく洗浄し、設計図書に基づき入念にコンクリートを打設すること。

4 コンクリートの配合については、設計図書又は特記仕様書による。

(撤去品)

第52条 撤去した管、弁栓類、鉄蓋等は清掃した後、監督員の指示により、指定した場所へ運搬しなければならない。ただし、処分について設計図書に明記してある場合は、それに基づき処理すること。

(伏越工)

第53条 施工に先立ち、関係管理者と十分協議し、安全確実な計画のもとに、迅速に施工すること。

2 湧水に対して特に水替を強化し、土砂の回り込み等の起こらないように注意しなければならない。

3 既設構造物を伏越しする場合は、関係管理者の立会いのうえ、指定された防護を行い、確実な埋戻しを行うこと。

(軌道下横断工)

第54条 本仕様書によるほか、特記仕様書により施工しなければならない。

(さや管推進工)

第55条 本仕様書によるほか、特記仕様書により施工しなければならない。

(水管橋架設工)

第56条 本仕様書によるほか、特記仕様書により施工しなければならない。

(ポリエチレンスリーブ被覆工)

第57条 ポリエチレンスリーブの被覆は、地下埋設のダクト用鋳鉄製の直管、異形管等の防食のため行うものであり、取り扱いにあたってはスリーブを損傷しないよう十分注意し施工しなければならない。

(管明示工)

第58条 管には、施工年の記載された明示テープをもって、正確に貼り付けること。

(埋設標示工)

第59条 管路を埋戻す際は、設計図書に基づき、標示シートを敷設すること。

(道路復旧工)

第60条 路面の復旧は、設計図書に基づき、原則路盤10cm以下、舗装版7cm以下で十分に締め固めること。

2 各層の施工に先立ち、浮石、木片、ごみ等を取り除き、清掃しておくこと。

3 舗装の復旧は、第6章舗装工事による。ただし、これにより難い場合は監督員の指示による。

(工程検査)

第61条 各工事において、監督員の指示した工程に達したときは検査を受け、合格の承認を受けてから次の工程に移らなければならない。なお、検査のため変質、変形又は損傷したことによる損失及び検査の費用は、すべて受注者の負担とする。

## 第6章 舗装工事

(一般事項)

第62条 受注者は、設計図書、この仕様書に定めるもののほか、埼玉県土木工事实務要覧に準拠して工事を計画すること。また、設計図書に基づき、施工順序、施工方法、使用機械等について、事前に監督員と十分打合せを行った後、工事に着手すること。

2 設計図書により難い場合は、監督員と協議すること。

(施工管理)

第63条 施工管理は、埼玉県土木工事实務要覧の土木工事施工管理基準に準拠して行うこと。ただし、これにより難い場合は監督員の指示による。

2 施工管理に必要な書類は工事完成後速やかに提出すること。

3 提出部数は原則1部とする。

## III 試験及び竣工図、出来形管理図、工事写真編

### 第7章 通水及び水圧試験等

(通水試験工)

第64条 通水試験工は、監督員の指示により慎重に行い、充水完了まで所要の人員を待機させ、漏水その他の事故が発生したときは、速やかにこれを修復すること。

2 既設水道管から通水及び洗管作業を行う場合は、それに要する水の排水量を計量し、監督員に報告すること。

3 前項に要する水道水は発注者の負担とする。

(水圧試験)

第65条 受注者は、通水試験完了後、継手の水密性及び管路の安全性を確認するため、水圧試験を実施し、これに合格すること。なお、水圧試験の方法については、次のとおりとする。ただし、 $\phi 50\text{ mm}$ 以下、極めて布設延長が小さい場合はこの限りではない。

- (1) 受注者は、試験に用いる器具として、自記録水圧計、水道用水圧ゲージ（最大表示1.0 MPa程度）、時計（工事写真で確認できる大きさ）、テストポンプ、接続材料等を用意すること。
- (2) 試験圧力は0.75 MPaを原則とし、これにより難しい場合は監督員の指示による。
- (3) 試験方法は3時間1回とする。ただし、 $\phi 50\text{ mm}$ 以下は1時間1回とする。
- (4) 試験状況を開始時から終了時まで、30分毎に写真を撮影すること。
- (5) 試験日程については、監督員と協議のうえ、決定すること。

2 受注者は、発注者の貸与する自記録水圧計を使用すること。

3 水圧試験結果は、検査合格後速やかに報告書を作成し、発注者に提出すること。

(水質検査)

第66条 受注者は、水圧試験完了後、監督員の指示により管の洗管作業を行い、発注者の水質検査に合格しなければならない。

## 第8章 竣工図、出来形管理図、工事写真

(竣工図)

第67条 受注者は、当該工事が完成したら直ちに竣工図を作成し、発注者の承認を得ること。

2 竣工図は布設路線全域にわたり500分の1（もしくは250分の1）の平面測量を行い、これに管の位置、土被り、弁栓類の位置及び詳細図等を記入して提出すること。

3 オフセット図は、下記事項を別にオフセット測量をなし、200分の1の図面を作成して提出すること。

- (1) 工事の起点、終点。
- (2) 分岐（十、T字管を含む）点及び管末。
- (3) 弁栓類。
- (4) 管種の変更点（他のオフセット箇所隣接の場合は除く）。
- (5) 占用位置の変更点（伏せ越し箇所を含む）（同上）。
- (6) 鞘管の両端。
- (7) その他監督員が指示する箇所。

4 竣工図及びオフセット図の様式は、竣工図面作成様式に基づき作成し、原図と複写図面一式（オフセットの複写図面は製本すること）をそろえて提出すること。

5 原図はマイラー仕上げにて1部提出すること。

6 マイラーのサイズは、A1サイズを原則とし、給水管布設工事に限りA2サイズとすることが出来る。

7 複写図面の提出部数は原則3部とする。なお、必要に応じて、A3サイズの縮小複写図面を提出すること。

(出来形管理図)

第68条 舗装工事に伴う出来形管理図は、設計値と実測値を対比して作成するものとし、

作成方法は埼玉県土木工事实務要覧の土木工事施工管理基準に準拠すること。

- 2 前項の出来形管理図は、仮復旧の場合は省略することが出来る。
- 3 提出部数は、発注者へ1部、必要に応じて道路管理者等への提出部数とする。

(工事写真)

第69条 工事の現場写真は、施工管理の手段として、各工事の施工段階及び工事完成後明視出来ない箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況、工事中の災害写真等を撮影し、整理しておくものとする。

- 2 工事写真は、施工前に十分監督員と協議し、撮り忘れの無いようにすること。
- 3 工事写真は、監督員の指示に基づいてアルバムに整理し提出すること。
- 4 写真サイズはサービス版とし、提出部数は、発注者へ1部、必要に応じて道路管理者等への提出部数とする。

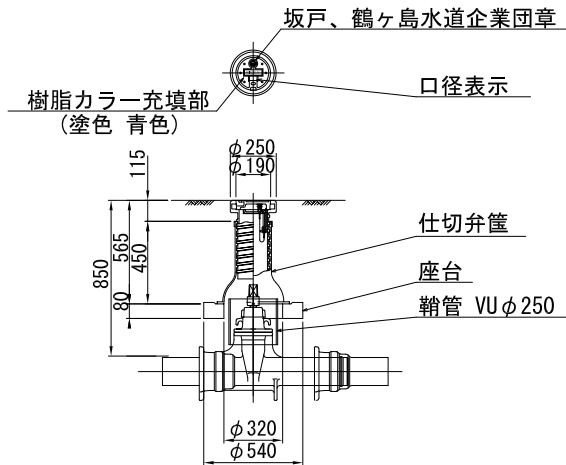


# 施 工 参 照 图

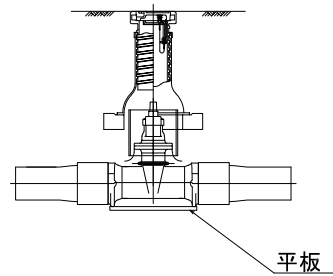
# 標準弁筐栓室設置図 S=1/40

## 仕切弁筐

標準 (DCIP GX形等)

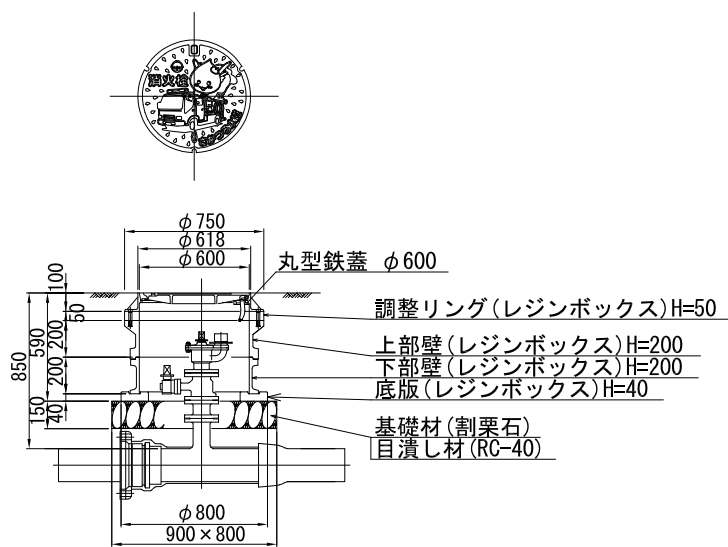


HPPE

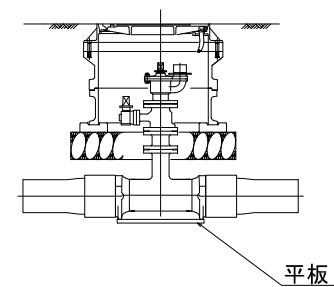


## 消火栓室等

標準 (DCIP GX形等)



HPPE



# 竣 工 図 面 作 成 様 式

A number line starting at 0 and ending at 120. There are tick marks every 10 units. The numbers 10, 30, 10, 20, 10, and 40 are written above the tick marks at positions 10, 30, 50, 70, 90, and 110 respectively.

70	15	工事名	配水本管布設工事第			工区
	15	図面名称	竣 工 図 ( 平 面 図 )	図 番	／	
	10	縮尺	単位	竣工	年 月	
	15	事業主 施工者	坂戸、鶴ヶ島水道企業団			

A1マイラー原図		20
20	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>配水本管布設工事第</span> <span>工区</span> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">           オフセット  $S=1:200$ </div> <div style="text-align: center;">           施工会社名         </div> </div>	20   20
		20
20   20		
20	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> $S=1:200$ <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> <span>工事名</span> <span>配水本管布設工事第</span> <span>工区</span> </div> <div style="text-align: center;">           名 称 仕切弁・消火栓等         </div> </div>	
20		

A2マイラー原図		15	A2マイラー原図外枠	
		案内図		
10				20
		120		
		10   30   10   20   10   40		
70	15	15		
15	15	15		
15	15	15		
15	15	15		
15		15		

工事名	給水管布設工事第					工区
図面名称	竣工図 (平面図)				図番	/
総工事数	単位	竣工	年	月		
業主	坂戸、鶴ヶ島水道企業団					
施工者						

A2マイラー原図		20	A2マイラー原図外枠	
給水管布設工事第 工区  オフセット S=1:200  施工会社名		20	20	20
		+		
20				20
20		20		
20		20		
20		20		

S=1:200	工事名 給水管布設工事第	工区
	名称 仕切弁・消火栓等	

各 種 屈 出 等 樣 式 例

請負代金内訳書

- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |     |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|
| 1 | 工 | 事 | 名 |   |   |   |   |   |     |
| 2 | 工 | 事 | 場 | 所 |   |   |   |   |     |
| 3 | 請 | 負 | 代 | 金 | 額 | 金 |   | 円 | 也   |
| 4 | 工 |   | 期 | 着 | 工 |   | 年 | 月 | 日から |
|   |   |   |   | 竣 | 工 |   | 年 | 月 | 日まで |

[illegible]

※ 法定福利費については、現場従業員及び現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険に係る法定福利費を請負工事費に対して内訳明示するものとする。

※ それぞれの種別のうち、内訳のあるものは別に内訳書を添付すること。

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受注者

印



## 着 工 届

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 請負代金額      金                                      円 也

4 工              期      着   工                      年      月      日から  
                                 竣   工                      年      月      日まで

5 着工年月日                                      年      月      日

上記のとおり工事に着工いたしましたのでお届けいたします。

年      月      日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長                      様

受 注 者

印

# 現場代理人等通知書

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受注者 印

下記工事の現場代理人等を定めましたので坂戸、鶴ヶ島水道企業団建設工事標準請負契約約款第10条第1項の規定により経歴書を添えて通知いたします。

記

工 事 名			
工 事 場 所			
工 期	年 月 日から 年 月 日まで		
請負代金額	金 円 也		
現場代理人			
<input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者	<input type="checkbox"/> 専 任 <input type="checkbox"/> 非専任		監理技術者資格者証交付番号 第 号
監理技術者補佐			
専門技術者			

- 注 1 監理技術者は、建設業法第26条第2項によるものとする。  
2 専門技術者は、建設業法第26条の2第1項によるものとする。  
3 主任技術者と監理技術者（特例監理技術者含む）、専任または非専任を選択する。

# 経 歴 書

		年      月      日		
氏 名		生年月日      年      月      日		
所属会社 及び 事業所名		入 社 年月日      年      月      日		
資 格		資格番号		
最終学歴				
工 事 歴	工      事      名	請負代金額	工      期	職      責

- 注 1 現場代理人等通知書、配管工届、溶接工届、下請負人通知書で配置する者は、工事歴に必要な事項を記入すること。
- 2 技術者の要件を満たす資格者証、本工事で使用する配管の技能講習受講証等の写しを添付すること。なお、監理技術者資格者証は表裏複写すること。

## 配 管 工 届

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 請負代金額      金                                      円 也

4 工            期      着   工                                      年    月    日から  
                         竣   工                                      年    月    日まで

5 配管工氏名

上記のとおり選定いたしましたので経歴書を添えてお届けいたします。

年    月    日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長                      様

受 注 者

## 溶 接 工 届

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 請負代金額      金                                      円 也

4 工            期      着    工                                      年    月    日から  
                                 竣    工                                      年    月    日まで

5 溶接工氏名

上記のとおり選定いたしましたので経歴書を添えてお届けいたします。

年    月    日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長                      様

受 注 者

## 工 事 工 程 表

年 月 日

[illegible]

# 下 請 負 人 通 知 書

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 様

受 注 者

1 工 事 名

2 請負代金額 金 円 也

3 工 期 年 月 日～ 年 月 日

上記工事の一部を次のとおり下請させたので、坂戸、鶴ヶ島水道企業団建設工事標準請負契約約款第7条の規定により、通知します。

番 号	下請部分の 工事内容・ 数 量 等	下請負者名 代表者氏名	許可番号	下請負者の 主任技術者	下請負代金 (内前払金)	下請負代金 支払方法
		住 所 電 話 番 号	許可業種		工 期	
1						前払金 有・無 現金 %
			工事業		自 至	手形 % 手形期間 日
2						前払金 有・無 現金 %
			工事業		自 至	手形 % 手形期間 日
3						前払金 有・無 現金 %
			工事業		自 至	手形 % 手形期間 日
4						前払金 有・無 現金 %
			工事業		自 至	手形 % 手形期間 日

注 1 下請契約書の写しを添付すること。

2 許可業種は、下請業者の有する許可のうち、当該下請に必要な業種のみを記載すること。

3 工事内容は、下請に付した工種を管工事、土工事、アスファルト舗装工事等の別に記入すること。

4 下請負者の主任技術者は、その経歴を添付すること。また、国家資格を有する場合には、その資格者証の写しを併せて添付すること。

## 現場事務所設置届

1 工 事 名

## 2 工事場所

3 請負代金額 金 円也

4 工 期 着 工 年 月 日から  
竣 工 年 月 日まで

別紙のとおり現場事務所を設置いたしましたのでお届けいたします。

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受注者



案 内 図

連 絡 先 一 覧 表

現場事務所所在地			
電 話 番 号			
担 当 者 氏 名	住 所	電 話 番 号	備 考

## 主要材料業者及び発注先一覧表

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 請 負 代 金 額          金                                  円 也

4 工                  期          着      工                                  年      月      日から  
                                竣      工                                  年      月      日まで

別紙のとおりお届けいたします。

年      月      日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長                                  様

受 注 者

## 別 紙

[illegible]

試験結果報告  
使用骨材  
配合設計計画  
書一覽

1 工 事 名

## 2 工事場所

3 請負代金額 金 円也

4 工 期 着 工 年 月 日から  
竣 工 年 月 日まで

上記工事に使用する骨材について次のとおりお届けいたします。

[illegible]

※ 試験結果報告書及び配合設計書を添付すること。

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受注者



## 検 査 合 格 証 明 書 等 綴

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 請 負 代 金 額          金                                  円 也

4 工                  期          着          工                                  年          月          日から  
                                竣          工                                  年          月          日まで

上記工事の検査合格証明書等を別添のとおりお届けいたします。

年          月          日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長                                  様

受 注 者

## 材 料 支 給 願

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 工 期 着 工 年 月 日から  
竣 工 年 月 日まで

上記工事に使用する材料を別紙のとおり支給願います。

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受 注 者

# 支 給 材 料 受 領 書

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 工 期 着 工 年 月 日から  
竣 工 年 月 日まで

上記工事に使用する材料を別紙のとおり受領しました。

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受 注 者



## 別 紙

[illegible]

# 支 給 材 料 精 算 書

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 工 期 着 工 年 月 日から  
竣 工 年 月 日まで

上記工事に支給された材料を別紙のとおり使用しました。

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受 注 者

## 別 紙

[illegible]

# 材 料 承 諾 願

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受 注 者

工 事 名 _____

上記工事に使用する次の材料について使用して良いか伺います。

使 用 材 料 名	形状寸法又は規格	製 造 業 者	備 考

※ 使用材料の説明書、図面、写真及び性能試験書等を添付すること。

# 水 圧 試 験 結 果 表

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長

様

受 注 者

工 事 名

時 間	試 験 圧 力	時 間	試 験 圧 力
備 考		備 考	
検査年月日	年 月 日	検査年月日	年 月 日
<p>上記水圧試験の結果合格したことを認めます。</p> <p>年 月 日</p> <p>企業団監督員 印</p>			

※ 試験区間を明示した図面、自記録計を使用時には測定記録用紙を添付すること。

## 使用骨材等数量表

1 工 事 名

## 2 工事場所

3 請負代金額 金 円也

4 工 期 着 工 年 月 日から  
竣 工 年 月 日まで

上記工事に使用した骨材等について次のとおり伝票を添えてお届けいたします。

[illegible]

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受注者

# 実 施 工 程 表

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団 企業長 様																		
工 事 名																		
工 事 場 所 自 至										受 注 者								
工 期 年 月 日から 年 月 日まで																		
請負代金額 金 円 也																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">計画工程</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>実施工程</td> <td></td> </tr> </table>															計画工程		実施工程	
計画工程																		
実施工程																		

工 種	数 量	月			月			月			月			月			備 考
		1	0	2	0	2	0	1	0	2	0	2	0	1	0	2	

## 竣 工 届

1 工 事 名

2 工 事 場 所

3 請 負 代 金 額      金                                      円 也

4 工                      期      着      工                      年      月      日 から  
                                    竣      工                      年      月      日 まで

5 竣 工 年 月 日                                      年      月      日

上記工事が竣工したので坂戸、鶴ヶ島水道企業団建設工事標準請負契約約款第31条第1項の規定により通知いたします。

年      月      日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長                      様

受 注 者

印



工事目的物引渡書

1 工 事 名

## 2 工事場所

3 請負代金額 金 円也

4 工 期 着 工 年 月 日から  
竣 工 年 月 日まで

上記工事は、坂戸、鶴ヶ島水道企業団建設工事標準請負契約約款第31条第2項の規定による検査に合格したので、同条第4項により引き渡します。

年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 様

受注者

# 建設工事特記仕様書

## (趣旨)

第1条 この特記仕様書は、坂戸、鶴ヶ島水道企業団建設工事標準仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

## (適用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工事名 配水本管第2工区外布設替工事
- ・工事場所 鶴ヶ島市大字脚折、大字三ツ木、大字高倉地内

## (共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報システム（COBRIS）により作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

○再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事

- ①500 m³以上の土砂を搬入する工事
- ②500 t 以上の砕石を搬入する工事
- ③200 t 以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④最終請負代金額 100 万円以上の工事

○再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事

- ①500 m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ②アスコン塊、コンクリート塊及び建設発生木材の合計で 200 t 以上搬出する工事
- ③最終請負代金額 100 万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により、適正に処理されていることを管理するものとする。

4 受注者は、施工後速やかに処理を行い、監督員が求める場合にはマニフェストを提示するものとする。

### (建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、下記に示す条件により工事間利用を図るものとする。

なお、搬出の手続き等は監督員の指示による。

- ア 搬出先 株式会社 加藤建設工業 武蔵プラント  
(日高市大字上鹿山795-3番地)
- イ 土質及び処分量 第3種建設発生土 1, 236.3 m³
- ウ 搬出時期 契約日 ~ 令和 9年 8月

2 受注者は、500 m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届出書を受理担当窓口へ提出する。

3 受注者は、規定様式により工事着手前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵送・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

4 受注者が別の施設を選定する場合には、事前に監督員の承諾を得ること。

### (建設廃棄物の再資源化等)

第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等及び再資源の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等については、設計図書に積算条件を明示しているが、受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件、数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

2 受注者は、契約前に「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。

3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づき再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第6条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生密粒度アスコン	(13)-50	表層、基層
再生粗粒度アスコン	(20)-50	基層
再 生 粒 調 砕 石	40mm以下	路盤材
再 生 切 込 砕 石	40mm以下	路盤材、埋戻し材等
粒 状 改 良 土	13mm以下	埋戻し材
再 生 砂	10mm以下	埋戻し材
発 生 土	良質土	埋戻し材

## 舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、建設工事標準仕様書、建設工事特記仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用するものとする。

- ・工 事 名 配水本管第2工区外布設替工事
- ・工事場所 鶴ヶ島市大字脚折、大字三ツ木、大字高倉地内

(濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。

- ・種類及び処理量 汚泥（油分を含む汚泥）、7.5 m³
- ・中間処理施設 大丸商事株式会社 狭山中間処理場（狭山市広瀬台2-12-13）
- ・処理方法 中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却含まず）

2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

(共通事項)

第4条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と建設廃棄物処理委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と建設廃棄物処理委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により、適正に処理されていることを管理するものとする。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、施工後速やかに処理を行い、監督員が求める場合にはマニフェストを提示するものとする。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。